

# 米に関するマンスリーレポート (令和6年10月号)



うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

鹿児島県 からいもごはん

出典: 農林水産省「うちの郷土料理」  
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック！

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo\\_kaisetu.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html)

# うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

## 鹿児島県

### からいもごはん

#### 主な伝承地域

鹿児島県 県内全域

#### 主な使用食材

さつまいも、米

#### 歴史・由来・関連行事

「からいもごはん」は、鹿児島県の特産品として全国に知られるさつまいもを使った郷土料理。鹿児島県は、温暖な気候に恵まれているが、霧島山を除く大部分がシラス台地で非常に水捌けが良く、また台風が頻繁に襲来するところから、せつかく育てた農作物に被害が及びやすいといった地理的条件があった。そこで、土壌がやせていても育ちやすく、かつ地中で成長するため台風の被害も受けにくい、さつまいもの栽培が強く根づいていった。いまでは、さつまいもの生産量は日本一を誇る。

さつまいもの伝来については諸説あるが、1698年に種子島島主の種子島久基が琉球に使いを出してさつまいもを持ち帰り、その後、1705年に山川の船乗りであった前田利右衛門がさつまいもを自分の畑で栽培して近隣の人々に配ったところ評判を呼び、鹿児島全域に広まったといわれる。収穫量が多く、貧しい者の食糧に最適であったことから“孝行芋”とも呼ばれた時代があった。同じ特産品である黒豚は餌の中にさつまいもを混ぜて育てられることで知られ、またさつまいもを原料にした芋焼酎も鹿児島県を代表する特産品であり、さつまいもは鹿児島県の食文化を支える重要な食材であるといえる。

そのため、鹿児島県においては、さつまいもを使った郷土料理が多数存在する。その一つが「からいもごはん」である。“からいも”はさつまいものことで、手軽につくれることから、現在もよく食卓に上がる。さつまいもの甘みとほっくりとした食感がごはんとは好相性で、老若男女から親しまれている。

#### 食習の機会や時季

収穫時期である9月から11月ごろにさつまいもが多く流通するため、この時期につくられることが多い。

#### 飲食方法

角切りにしたさつまいもと米と一緒に炊いて食べる。炊く際に塩を少し入れると、食べた時にさつまいもの甘みがより引き立つ。もち米を少し入れると、おこわ風に仕上がりと、また違った食感を楽しめる。仕上げに黒ごまを振っても良い。

#### 材料（4人分）

- ・米 2カップ
- ・水 2・2/5カップ
- ・さつまいも 100g
- ・塩 小さじ2/3

#### 作り方

- 1 米は30分前に洗って、水気を切る。
- 2 さつまいもはところどころ、皮を剥き、角切りにし、水に浸してアクを抜く。
- 3 1に2、塩、水を加えて炊く。

※レシピは地域・家庭によって違いがあります。

レシピ提供元名：「郷土の味」(鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会)

# 目次（令和6年10月号）

## 特集

- 1 令和6年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量 **特集-1**  
農林水産省(統計情報)HP [https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y3](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y3)
- 2 令和6年産の水田における作付状況 **特集-7**  
農林水産省(農産)HP <https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/sakudou.html>
- 3 酒造好適米の全体需給の推計 **特集-9**  
農林水産省(農産)HP [https://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/kikaku/sake.html](https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html)

## 1 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入数量4,000トン以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階＋販売段階）の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

### 1 民間在庫の推移

農林水産省(農産)HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 全国段階の民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫-1 **Excel**

(2) 産地別民間在庫の状況(速報)

在庫-5 **Excel**

(3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫-6 **Excel**

## 2 米の価格情報

### 相対（あいたい）取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トン以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位2～3銘柄（令和5年産米：118産地品種銘柄）について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

### 1 相対取引価格・数量

農林水産省(農産)HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 年産別の相対取引価格(速報)

価格-1

(2) 相対取引価格・数量(令和5年産米、産地品種銘柄別、令和6年8月分)(速報)

価格-2 **Excel**

(3) 相対取引価格(月別・年産平均価格)(令和4・5年産米、産地品種銘柄別)(速報)

価格-4 **Excel**

### 2 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、令和6年9月分)

価格-6

米穀安定供給確保支援機構HP <https://www.komenet.jp/>

## 3 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の播種が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、仕入（集荷）計画数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを播種前に契約し、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

### 1 事前契約(播種前契約)の取組状況

(1) 近年の事前契約(播種前契約)数量の推移

契約-1

(2) 令和5・6年産米の産地別事前契約(播種前契約)の取組状況(速報)

契約-2 **Excel**

### 2 令和5年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和6年8月末現在)(速報)

契約-3 **Excel**

### 3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

契約-6

農林水産省(農産)HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

## 4 消費の動向

- |  |      |
|--|------|
| 1 米の消費動向(米穀機構による調査)<br>米穀安定供給確保支援機構HP <a href="https://www.komenet.jp/">https://www.komenet.jp/</a>                          | 消費-1 |
| 2 購入数量・支出金額の推移(家計調査)<br>総務省統計局HP <a href="https://www.stat.go.jp/data/index.html">https://www.stat.go.jp/data/index.html</a> | 消費-4 |
| 3 消費者物価指数の推移   | 消費-6 |
| 4 小売物価統計の推移  | 消費-7 |
| 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向(速報)   | 消費-8 |
| 6 小売価格の推移(POSデータ)  | 消費-9 |

## 5 輸出入の動向

- |   |        |
|---|--------|
| 1 コメ・コメ加工品の輸出実績   |        |
| (1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移  | 輸出入-1  |
| (2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移   | 輸出入-2  |
| (3) 2024年上半期のコメの輸出実績の主な増加要因   | 輸出入-3  |
| (4) 米菓の輸出数量及び金額の推移  | 輸出入-4  |
| (5) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移   | 輸出入-5  |
| (6) 包装米飯(パックご飯)等の輸出数量及び金額の推移  | 輸出入-6  |
| (7) 米粉の輸出数量及び金額の推移  | 輸出入-7  |
| (8) 米粉麺等の輸出数量及び金額の推移  | 輸出入-8  |
| 2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について  | 輸出入-9  |
| 3 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別)<br>農林水産省(農産)HP <a href="https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html">https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html</a> | 輸出入-11 |
| 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和5年度)  | 輸出入-12 |
| 5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和5年度)  | 輸出入-13 |
| 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果(令和6年度)   | 輸出入-14 |

## 6 主食用米以外の情報

- |                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況             |       |
| (1)加工用米の生産量                     | 主食外-1 |
| (2)新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移         | 主食外-1 |
| (3)令和5年産 都道府県別の生産状況             | 主食外-2 |
| (4)加工用米及び新規需要米における多収性品種         | 主食外-3 |
| (5)新規需要米における米粉用向け専用品種           | 主食外-3 |
| 2 米加工品の状況                       |       |
| (1)主な米加工品の生産状況                  | 主食外-4 |
| (2)令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計) | 主食外-5 |
| (3)加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移         | 主食外-6 |
| 3 酒造好適米の需給状況                    |       |
| (1)日本酒の出荷状況                     | 主食外-7 |
| (2)日本酒原料米の使用状況                  | 主食外-7 |
| (3)酒造好適米の生産量                    | 主食外-8 |
| (4)酒造好適米の需要量                    | 主食外-8 |

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルによる提供も開始しましたので、ぜひご活用ください。

## 作物統計調査

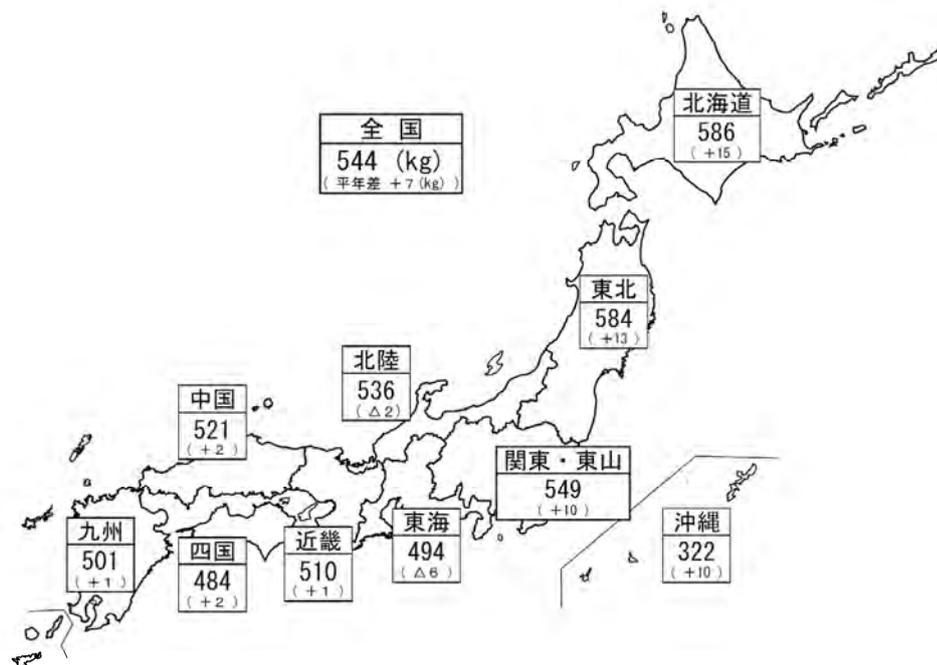
### 令和6年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量

— 全国の10a当たり予想収量は544kgの見込み —

#### 【調査結果の概要】

- 1 令和6年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は151万4,000ha（前年産に比べ1万7,000ha減少）と見込まれる。うち主食用作付面積は125万9,000ha（前年産に比べ1万7,000ha増加）と見込まれる。
- 2 9月25日現在における全国の10a当たり予想収量は544kgと見込まれる。  
これは、一部地域で5月下旬から6月上旬にかけての低温や6月下旬から7月中旬にかけての断続的な日照不足等の影響があったものの、多くの地域で総じて天候に恵まれ、作柄は平年並み以上と見込まれるためである。
- 3 主食用作付面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は683万3,000t（前年産に比べ22万3,000t増加）と見込まれる。
- 4 農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は102と見込まれる。

図1 全国農業地域別 10a当たり予想収量(9月25日現在)  
(1.70mmのふるい目幅ベース)



- 作付面積（青刈り面積を含む。）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積であり、主食用作付面積とは、作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（9月15日時点）を除いた面積である。
- 10a当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 10a当たり予想収量及び予想収穫量は、収穫を終えた地域では刈取り実測による結果であるが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定した結果である。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。

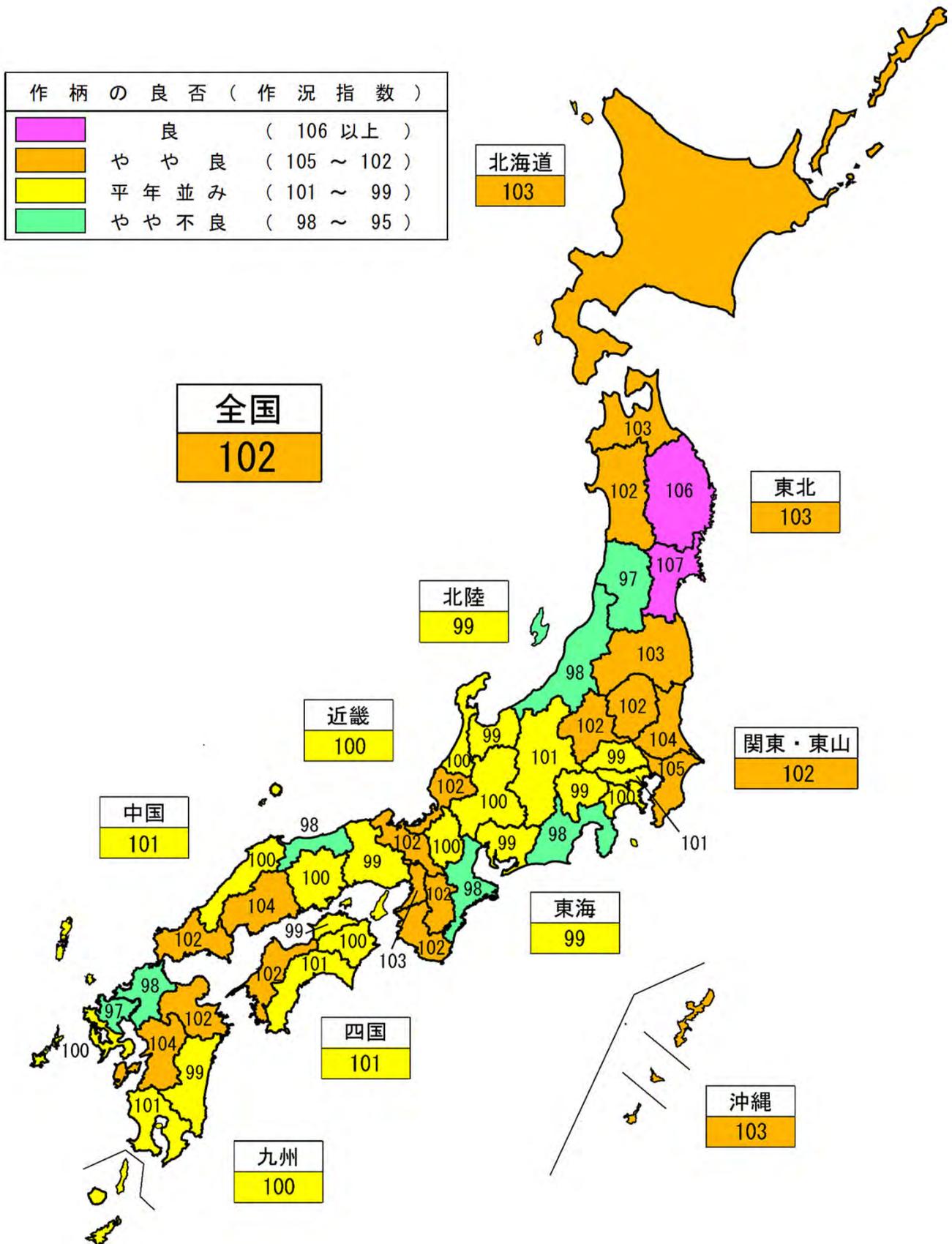
○ 本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。  
【 [https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y3](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y3) 】

表 令和6年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量(全国農業地域別)

全国農業地域	作付面積（青刈り面積を含む。）			10 a 当たり予想収量			主食用 作付面積 ②	予想収穫量 （主食用） ③=①×②
	実 数	前年産との比較		実 数 ①	前年産との比較			
		対 差	対 比		対 差	対 差		
	ha	ha	%	kg	kg	kg	ha	t
全 国	1,514,000	△17,000	99	544	7	11	1,259,000	6,833,000
北 海 道	102,800	1,100	101	586	15	7	83,700	490,500
東 北	400,200	△3,000	99	584	13	15	319,800	1,868,000
北 陸	205,300	△3,000	99	536	△ 2	23	175,800	940,400
関 東・東 山	285,300	△4,200	99	549	10	5	235,000	1,290,000
東 海	94,500	△2,400	98	494	△ 6	0	83,400	412,200
近 畿	98,000	△1,300	99	510	1	7	90,600	461,700
中 国	100,100	△1,600	98	521	2	7	90,400	471,000
四 国	46,000	△ 900	98	484	2	2	42,300	205,200
九 州	181,500	△1,700	99	501	1	4	138,200	692,600
沖 縄	643	42	107	322	10	1	557	1,790

- 注：1 作付面積（青刈り面積を含む。）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積である。  
 2 10 a 当たり予想収量及び予想収穫量（主食用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。  
 3 10 a 当たり予想収量の平年との比較は、10 a 当たり平年収量との比較である。  
 4 主食用作付面積とは、作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（9月15日時点）を除いた面積である。  
 5 予想収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。  
 6 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の10 a 当たり予想収量及び予想収穫量（主食用）の算出は、第一期稲の10 a 当たり収量と第二期稲の10 a 当たり平年収量の加重平均を用いた。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数(9月25日現在)  
(農家等が使用しているふるい目幅ベース)



注：1 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年に農家等が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。  
2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通栽培を合算したものである。また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の作況指数の算出は、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平年収量の加重平均を用いた。

【統計表】

令和6年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量

全 国 都道府県	作付面積（青刈り面積を含む。）			10a 当たり 予想収量 ①	農家等が使用している ふるい目幅で選別			
	実 数	前年産との比較			最も多い 使用割合 の目幅 ②	10a 当たり 予想収量 ③	10a 当たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤=③/④
		対 差	対 比					
	ha	ha	%	kg	mm	kg	kg	
全 国 (1)	1,514,000	△ 17,000	99	544	...	521	513	102
北 海 道 (2)	102,800	1,100	101	586	1.90	563	544	103
青 森 (3)	48,700	△ 600	99	623	1.90	598	578	103
岩 手 (4)	52,800	△ 500	99	570	1.90	547	517	106
宮 城 (5)	73,000	△ 500	99	584	1.90	551	516	107
秋 田 (6)	88,000	△ 500	99	583	1.90	554	542	102
山 形 (7)	66,800	△ 600	99	583	1.90	553	570	97
福 島 (8)	70,800	△ 500	99	571	1.85	552	534	103
茨 城 (9)	73,500	△ 800	99	544	1.85	525	506	104
栃 木 (10)	66,900	△ 1,700	98	543	1.85	523	515	102
群 馬 (11)	16,000	△ 200	99	509	1.80	492	482	102
埼 玉 (12)	31,800	△ 400	99	490	1.80	475	479	99
千 葉 (13)	58,600	△ 600	99	569	1.80	559	533	105
東 京 (14)	107	△ 4	96	419	1.80	409	404	101
神 奈 川 (15)	2,850	△ 20	99	493	1.80	475	475	100
新 潟 (16)	119,800	△ 600	100	537	1.85	515	524	98
富 山 (17)	37,400	△ 400	99	540	1.90	515	519	99
石 川 (18)	22,900	△ 1,700	93	524	1.90	498	498	100
福 井 (19)	25,200	△ 300	99	531	1.90	494	483	102
山 梨 (20)	4,720	△ 70	99	538	1.85	512	516	99
長 野 (21)	30,900	△ 400	99	620	1.85	602	599	101
岐 阜 (22)	24,200	△ 300	99	484	1.80	474	475	100
静 岡 (23)	15,600	△ 900	95	510	1.85	491	499	98
愛 知 (24)	27,600	△ 400	99	499	1.85	481	484	99
三 重 (25)	27,100	△ 900	97	486	1.85	469	478	98
滋 賀 (26)	30,300	△ 300	99	517	1.90	484	483	100
京 都 (27)	13,900	△ 200	99	522	1.85	504	492	102
大 阪 (28)	4,300	△ 150	97	511	1.80	494	478	103
兵 庫 (29)	35,700	△ 300	99	496	1.85	473	478	99
奈 良 (30)	8,070	△ 280	97	525	1.80	512	500	102
和 歌 山 (31)	5,690	△ 100	98	505	1.80	499	491	102
鳥 取 (32)	12,900	△ 200	98	499	1.85	486	495	98
島 根 (33)	17,500	△ 200	99	508	1.90	485	484	100
岡 山 (34)	29,700	△ 400	99	527	1.85	501	499	100
広 島 (35)	21,700	△ 500	98	539	1.85	528	508	104
山 口 (36)	18,300	△ 300	98	517	1.85	493	481	102
徳 島 (37)	10,800	△ 200	98	470	1.80	462	462	100
早期栽培 (38)	4,350	△ 50	99	454	1.80	447	453	99
普通栽培 (39)	6,410	△ 200	97	480	1.80	472	467	101
香 川 (40)	10,400	△ 300	97	492	1.80	475	479	99
愛 媛 (41)	13,300	△ 100	99	509	1.80	493	482	102
高 知 (42)	11,600	△ 200	98	460	1.80	449	445	101
早期栽培 (43)	6,740	△ 130	98	487	1.80	479	470	102
普通栽培 (44)	4,900	0	100	424	1.80	411	413	100
福 岡 (45)	37,100	△ 300	99	481	1.85	443	452	98
佐 賀 (46)	25,400	100	100	504	1.85	473	487	97
長 崎 (47)	11,100	△ 600	95	484	1.80	464	465	100
熊 本 (48)	40,500	△ 300	99	531	1.85	496	479	104
大 分 (49)	22,600	△ 400	98	511	1.85	465	454	102
宮 崎 (50)	22,800	0	100	490	1.80	475	482	99
早期栽培 (51)	7,580	△ 400	95	470	1.80	461	471	98
普通栽培 (52)	15,200	300	102	502	1.80	484	489	99
鹿 児 島 (53)	22,000	△ 200	99	492	1.80	476	470	101
早期栽培 (54)	6,320	△ 140	98	446	1.80	437	452	97
普通栽培 (55)	15,600	△ 100	99	505	1.80	488	476	103
沖 縄 (56)	643	42	107	322	1.80	314	305	103
第一期稲 (57)	445	△ 7	98	366	1.80	360	343	105
第二期稲 (58)	198	49	133	...	1.80	...	182	...

- 注：1 作付面積（青刈り面積を含む。）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積である。  
 2 10a 当たり予想収量（①）及び予想収穫量（主食用）（⑦）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。  
 3 10a 当たり予想収量（③）、10a 当たり平年収量（④）及び作況指数（⑤）については、都道府県ごとに、過去5か年農家等が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。  
 4 主食用作付面積とは、作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（9月15日時点）を除いた面積である。  
 5 予想収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。  
 6 本表における年比較の表示区分は、「多い（良）」が対平年比106%以上、「やや多い（やや良）」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや少ない（やや不良）」が98～95%、「少ない（不良）」が94%以下に相当する。

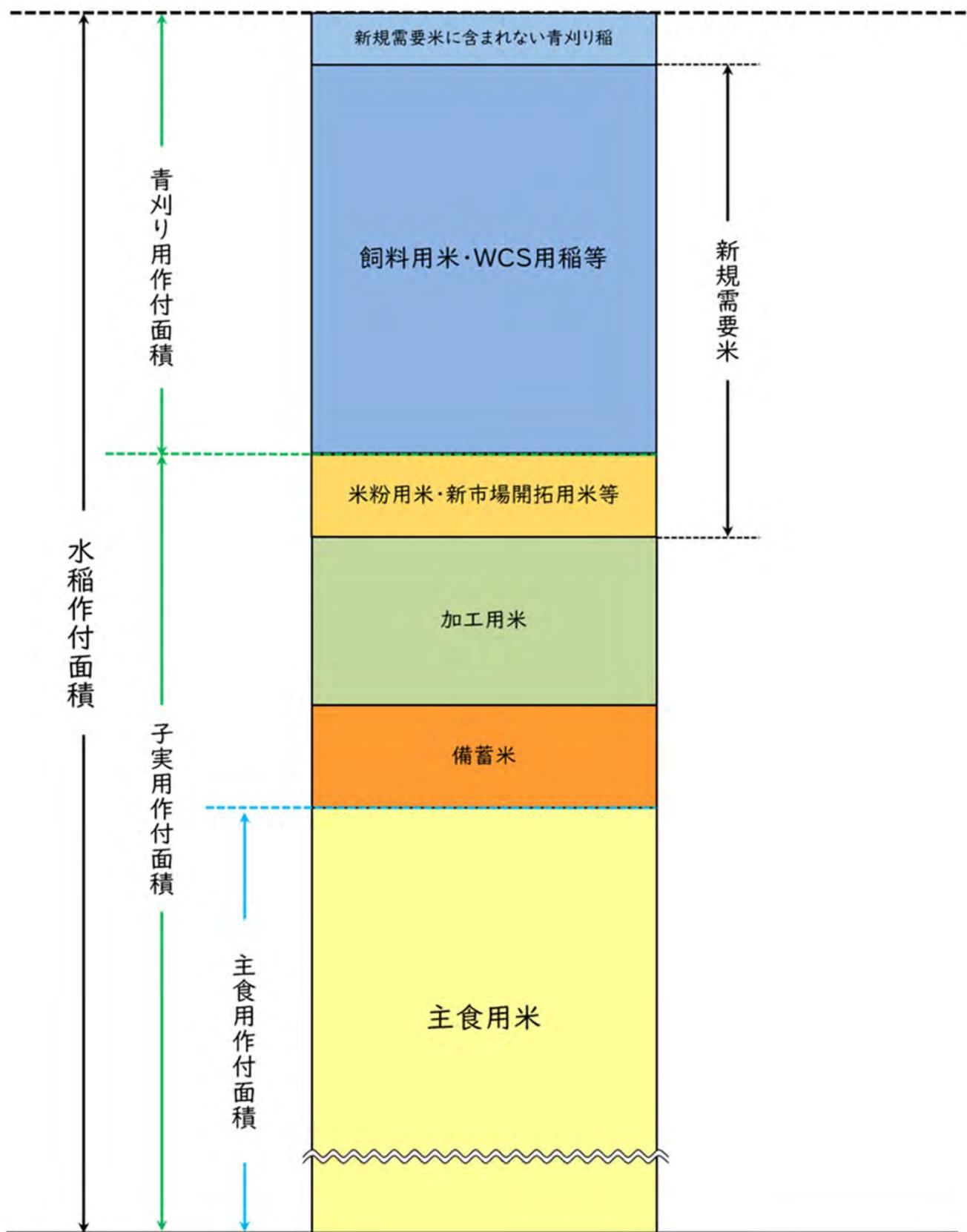
全 国 都道府県	主食用作付面積 ⑥	予想収穫量（主食用） ⑦=①×⑥	作柄概況（平年比較）			
			穂数の多少	1 穂 当 たり も み 数 の 多 少	全 も み 数 の 多 少	登熟の良否
全 国 (1)	1,259,000 <sup>ha</sup>	6,833,000 <sup>t</sup>	…	…	…	…
北 海 道 (2)	83,700	490,500	平年並み	平年並み	やや多い	平年並み
青 森 (3)	37,200	231,800	やや少ない	平年並み	やや少ない	良
岩 手 (4)	43,100	245,700	平年並み	やや多い	やや多い	やや良
宮 城 (5)	58,400	341,100	やや多い	やや多い	多 い	平年並み
秋 田 (6)	72,200	420,900	平年並み	平年並み	平年並み	やや良
山 形 (7)	52,400	305,500	やや少ない	平年並み	やや少ない	平年並み
福 島 (8)	56,500	322,600	やや多い	やや多い	やや多い	平年並み
茨 城 (9)	59,900	325,900	やや少ない	やや多い	やや多い	やや良
栃 木 (10)	49,000	266,100	平年並み	平年並み	やや多い	平年並み
群 馬 (11)	12,800	65,200	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み
埼 玉 (12)	28,400	139,200	平年並み	平年並み	平年並み	やや不良
千 葉 (13)	48,300	274,800	やや多い	やや多い	やや多い	やや良
東 京 (14)	107	448	平年並み	やや多い	やや多い	やや不良
神 奈 川 (15)	2,840	14,000	平年並み	多 い	多 い	不 良
新 潟 (16)	101,400	544,500	やや少ない	平年並み	やや少ない	平年並み
富 山 (17)	31,200	168,500	やや少ない	平年並み	やや少ない	やや良
石 川 (18)	21,200	111,100	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福 井 (19)	21,900	116,300	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み
山 梨 (20)	4,590	24,700	やや少ない	やや多い	やや少ない	やや良
長 野 (21)	29,000	179,800	やや少ない	やや多い	平年並み	やや良
岐 阜 (22)	19,600	94,900	やや少ない	やや多い	平年並み	平年並み
静 岡 (23)	14,400	73,400	やや少ない	平年並み	やや少ない	平年並み
愛 知 (24)	25,000	124,800	やや少ない	やや多い	平年並み	平年並み
三 重 (25)	24,500	119,100	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み
滋 賀 (26)	27,400	141,700	やや少ない	多 い	やや多い	やや不良
京 都 (27)	13,000	67,900	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み
大 阪 (28)	4,290	21,900	少ない	多 い	平年並み	やや良
兵 庫 (29)	32,200	159,700	少ない	やや多い	やや少ない	平年並み
奈 良 (30)	7,960	41,800	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み
和 歌 山 (31)	5,680	28,700	少ない	やや多い	平年並み	やや良
鳥 取 (32)	11,600	57,900	少ない	やや多い	やや少ない	やや良
島 根 (33)	15,700	79,800	やや少ない	やや多い	平年並み	やや良
岡 山 (34)	27,200	143,300	少ない	多 い	平年並み	やや良
広 島 (35)	20,100	108,300	やや少ない	やや多い	平年並み	やや良
山 口 (36)	15,800	81,700	やや少ない	多 い	やや多い	平年並み
徳 島 (37)	9,790	46,000	…	…	…	…
早期栽培 (38)	…	…	少ない	やや多い	少ない	やや良
普通栽培 (39)	…	…	やや少ない	平年並み	平年並み	やや良
香 川 (40)	9,770	48,100	やや少ない	平年並み	平年並み	平年並み
愛 媛 (41)	12,700	64,600	やや少ない	やや多い	平年並み	やや良
高 知 (42)	10,100	46,500	…	…	…	…
早期栽培 (43)	…	…	平年並み	平年並み	平年並み	やや良
普通栽培 (44)	…	…	少ない	多 い	やや少ない	平年並み
福 岡 (45)	32,200	154,900	やや少ない	やや多い	平年並み	やや不良
佐 賀 (46)	22,000	110,900	やや少ない	平年並み	やや少ない	平年並み
長 崎 (47)	9,360	45,300	やや少ない	多 い	やや多い	やや不良
熊 本 (48)	28,800	152,900	やや多い	やや多い	多 い	やや不良
大 分 (49)	17,800	91,000	やや少ない	多 い	やや多い	やや不良
宮 崎 (50)	12,400	60,800	…	…	…	…
早期栽培 (51)	…	…	平年並み	やや多い	やや多い	やや不良
普通栽培 (52)	…	…	平年並み	やや少ない	平年並み	平年並み
鹿 児 島 (53)	15,600	76,800	…	…	…	…
早期栽培 (54)	…	…	やや少ない	やや少ない	少ない	やや良
普通栽培 (55)	…	…	平年並み	やや多い	やや多い	やや不良
沖 縄 (56)	557	1,790	…	…	…	…
第一期稲 (57)	…	…	やや多い	やや多い	やや多い	やや良
第二期稲 (58)	…	…	…	…	…	…

7 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、作期別の備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

8 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県における県平均の「穂数の多少」以降の指標は、調査を作期別に行っており県平均を取りまとめているため、「…」で示している。

9 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから「…」で示しており、沖縄県計の10a当たり予想収量及び予想収穫量（主食用）の算出は、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平年収量の加重平均を用いた。

## 水稻作付面積の概念図



## 令和6年産の水田における作付状況 (令和6年9月15日時点)

- ・ 全国の主食用米の作付面積は、都道府県ごとの増減があるものの、前年実績(124.2万ha)から1.7万ha増加し、125.9万haとなった。
- ・ 戦略作物等の作付面積は、飼料用米及び米粉用米が減少し、新市場開拓用米、加工用米及びWCS用稲が増加するとともに、麦、大豆及び飼料作物等については、1.8万haの畑地化により、水田における作付面積(基幹作)が減少した。

### 【主食用米及び戦略作物等の作付状況】

	主食用米	戦略作物等									備蓄米
		加工用米	新規需要米				麦	大豆	飼料作物 そば なたね	戦略作物等 合計面積	
			新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 稲発酵 粗飼料用稲					
H30年産	138.6	5.1	0.4	0.5	8.0	4.3	9.7	8.8	10.2	47.0	2.2
R元年産	137.9	4.7	0.4	0.5	7.3	4.2	9.7	8.6	10.2	45.6	3.3
R2年産	136.6	4.5	0.6	0.6	7.1	4.3	9.8	8.5	10.2	45.6	3.7
R3年産	130.3	4.8	0.7	0.8	11.6	4.4	10.2	8.5	10.2	51.2	3.6
R4年産	125.1	5.0	0.7	0.8	14.2	4.8	10.6	8.9	9.9	54.9	3.6
R5年産	124.2	4.9	0.9	0.8	13.4	5.3	10.5	8.8	8.5	53.1	3.5
R6年産	125.9	5.0	1.1	0.6	9.9	5.6	10.3	8.4	7.4	48.3	3.0
畑地化面積	—	—	—	—	—	—	0.3	0.2	0.8	1.3 (1.8)※	—

注1：加工用米及び新規需要米(新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲)は取組計画の認定面積。

注2：備蓄米は、地域農業再生協議会が把握した面積。

注3：麦、大豆、飼料作物、そば、なたねは、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。

※R6年産畑地化面積の戦略作物等合計面積欄の1.8万haについては、麦、大豆、飼料作物、そば、なたねのほか、高収益作物等を加えた面積。

# 令和6年産の水田における都道府県別の作付状況 (令和6年9月15日時点)

都道府県	主食用米			戦略作物等										備蓄米	【参考】 R6年 畑地化面積 (ha)		
	①	【参考】		加工用米	新規需要米					麦	大豆	飼料作物	そば				なたね
		前年産 (5年産) ②	増減 ①-②		新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵 粗飼料用稲)	その他								
全国計	125.9万	124.2万	1.7万	50,197	11,246	6,330	98,666	56,479	69	103,099	84,416	49,471	23,984	575	30,014	17,653	全国計
北海道	83,700	82,200	1,500	6,800	2,515	153	5,303	2,484	-	31,782	16,498	8,944	5,430	371	1,814	11,113	北海道
青森	37,200	33,800	3,400	680	499	9	5,351	933	-	506	4,814	2,768	967	5	4,040	1,081	青森
岩手	43,100	42,800	300	1,277	435	17	4,802	2,532	1	3,494	4,052	6,134	569	12	644	604	岩手
宮城	58,400	57,200	1,200	945	1,155	86	7,228	2,974	1	2,231	9,388	4,840	402	0	2,201	338	宮城
秋田	72,200	69,900	2,300	8,419	544	275	2,453	1,367	2	142	8,475	1,765	3,484	4	2,682	344	秋田
山形	52,400	52,400	0	4,309	476	103	4,663	1,366	3	89	4,497	2,257	4,128	1	3,422	1,010	山形
福島	56,500	53,100	3,400	429	178	15	6,967	1,098	0	376	875	1,552	1,395	89	5,558	228	福島
茨城	59,900	57,800	2,100	1,291	1,089	95	10,347	638	1	3,866	671	439	389	0	125	335	茨城
栃木	49,000	47,200	1,800	1,912	60	909	11,556	2,329	3	7,488	353	2,730	1,137	6	1,062	330	栃木
群馬	12,800	12,400	400	1,355	2	213	1,018	645	-	2,208	129	175	24	1	-	76	群馬
埼玉	28,400	27,500	900	144	58	918	2,073	120	-	2,228	364	141	88	2	40	9	埼玉
千葉	48,300	45,800	2,500	2,072	49	119	6,642	1,307	-	469	233	275	4	-	123	24	千葉
東京	107	111	▲4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	東京
神奈川	2,840	2,850	▲10	-	-	0	12	3	-	3	7	3	1	-	3	神奈川	
新潟	101,400	100,600	800	6,760	1,830	1,389	2,866	687	0	215	3,911	295	822	-	4,658	130	新潟
富山	31,200	31,200	0	1,143	358	320	1,914	538	-	3,258	3,668	334	256	19	1,848	66	富山
石川	21,200	20,800	400	529	89	236	507	124	-	1,214	983	24	149	-	164	2	石川
福井	21,900	21,500	400	493	253	125	1,531	166	6	5,156	130	44	523	-	700	10	福井
山梨	4,590	4,660	▲70	68	-	21	18	23	-	67	96	21	111	0	-	-	山梨
長野	29,000	29,300	▲300	756	297	31	306	285	-	2,487	634	549	1,998	0	216	227	長野
岐阜	19,600	19,700	▲100	1,139	140	72	2,777	320	-	3,718	298	570	248	-	104	16	岐阜
静岡	14,400	15,000	▲600	99	1	8	774	332	-	258	30	40	29	-	4	7	静岡
愛知	25,000	24,700	300	650	43	303	1,309	183	-	5,722	84	135	5	10	143	-	愛知
三重	24,500	24,900	▲400	176	128	78	1,951	304	-	7,084	247	152	11	8	-	5	三重
滋賀	27,400	27,000	400	505	250	50	1,507	334	-	8,505	537	189	120	12	231	7	滋賀
京都	13,000	13,200	▲200	530	21	12	119	178	-	275	264	43	140	-	-	37	京都
大阪	4,290	4,430	▲140	0	-	1	6	6	-	0	5	1	-	-	-	14	大阪
兵庫	32,200	32,500	▲300	667	215	40	690	1,040	6	1,954	1,620	730	108	8	-	96	兵庫
奈良	7,960	8,200	▲240	11	-	31	32	41	-	72	23	5	2	0	-	9	奈良
和歌山	5,680	5,780	▲100	-	-	1	2	4	-	9	8	2	2	-	-	1	和歌山
鳥取	11,600	11,700	▲100	17	33	1	717	425	0	81	569	757	321	0	77	187	鳥取
島根	15,700	15,900	▲200	200	2	7	735	835	0	252	566	420	284	6	25	63	島根
岡山	27,200	26,900	300	281	196	81	1,143	533	-	1,168	1,003	835	105	0	34	40	岡山
広島	20,100	20,500	▲400	358	55	93	355	740	0	308	233	907	262	0	11	127	広島
山口	15,800	16,000	▲200	972	101	16	999	441	0	817	654	846	49	0	-	1	山口
徳島	9,790	9,480	310	19	38	12	621	254	-	52	4	86	2	-	62	-	徳島
香川	9,770	10,100	▲330	53	34	8	190	343	-	1,184	33	245	9	1	-	-	香川
愛媛	12,700	12,800	▲100	45	-	5	326	255	-	421	319	171	4	-	-	15	愛媛
高知	10,100	10,200	▲100	83	-	23	1,047	334	-	3	51	127	0	-	2	75	高知
福岡	32,200	32,300	▲100	214	13	232	2,160	2,307	-	1,190	7,691	405	34	-	7	309	福岡
佐賀	22,000	21,700	300	376	10	16	709	2,280	-	1,107	6,455	357	15	1	-	86	佐賀
長崎	9,360	10,000	▲640	5	5	5	122	1,597	3	86	255	1,690	37	1	-	135	長崎
熊本	28,800	28,900	▲100	667	39	160	1,392	9,401	21	776	2,110	1,803	169	13	-	341	熊本
大分	17,800	18,100	▲300	159	5	8	1,793	2,799	-	656	1,100	905	86	2	18	53	大分
宮崎	12,400	12,700	▲300	2,108	33	21	886	7,375	20	17	204	3,018	26	0	-	65	宮崎
鹿児島	15,600	15,800	▲200	1,443	1	10	745	4,158	1	102	277	1,720	41	2	-	33	鹿児島
沖縄	557	544	13	40	-	2	1	43	-	-	-	23	-	-	-	-	沖縄

※畑地化事業による畑地化した面積は含まない。

注1：主食用米は統計部公表の都道府県別の主食用米面積。  
 注2：加工用米及び新規需要米は取組計画の認定面積で、備蓄米は地域農業再生協議会が把握した面積。  
 注3：麦、大豆、飼料作物、そば、なたねは地方農政局等が都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。  
 注4：R6年産畑地化面積は、R6年度に畑地化促進事業で採択された面積。

## 【酒造好適米の全体需給の推計】

農林水産省が本年7月に行った「酒造好適米等の需要量調査」の結果をまとめました。より詳細な調査結果の内容は、下記URLよりご参照ください。

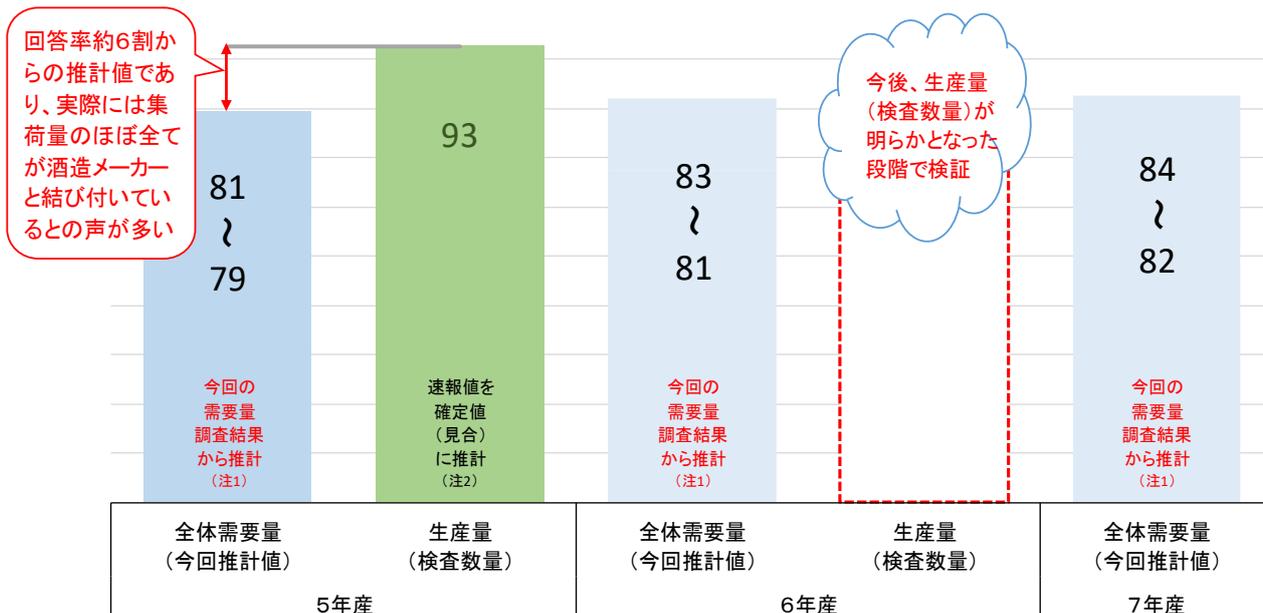
また、令和6年9月30日に「日本酒原料米の安定取引に向けた情報交換会」を開催したところであり、その概要については、同URLに追って掲載します。

【 [https://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/kikaku/sake.html](https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html) 】

- ・ 今回の需要量調査によると、令和5年産の全体需要量（推計値）は79～81千ト程度、**令和6年産の全体需要量（推計値）は81～83千ト程度、令和7年産の全体需要量（推計値）は82～84千ト程度**と見込まれます。
- ・ 令和5年産については、生産量（推計値）が全体需要量（推計値）を12～14千ト程度上回っているものの、**生産及び実需の関係者からは、実際には集荷量のほぼ全てが酒造メーカーと結び付いており、過剰感はないとの声が多く**、その差は全体需要量を聞き取り結果（回答率約6割）から推計していることによるものと考えられます。
- ・ **令和7年産**については、各産地において、今後、全体需要量の変動する可能性があることに留意するとともに、**令和6年産の生産動向及び酒造メーカーからの最新の需要動向等を踏まえ、引き続き需要に応じた生産に取り組むことが重要**です。
- ・ また、**複数年契約の取組の拡大や日本酒の輸出拡大といった新たな需要動向を踏まえた生産に取り組むことも重要**です。
- ・ なお、令和6年産の生産量については、酒造好適米の検査数量が概ね明らかとなる来年2月に検証し、3月号のマンスリーレポートでお知らせします。

### 酒造好適米(醸造用玄米)の全体需給の状況

(単位:千ト)



## 令和6年度酒造好適米等の需要量調査結果の概要

- ・ 昨年に引き続き、酒造好適米の需要量を把握するため、日本酒の酒造メーカーを対象として本年7月に需要量調査を実施しました。

### 調査の概要

	令和5年度	令和6年度
調査期間	令和5年7月	令和6年7月
調査対象メーカー数	1,248社	1,205社
回答酒造メーカー数	765社	711社
回答率(数量ベース)	85~86%	81~83%

### 酒造好適米の需要量調査結果

- ・ 今年度の酒造好適米等の需要量調査で回答のあった酒造メーカーの令和7年産酒造好適米の需要見込みは、合計で68千トと令和6年産に比べてやや増加するという結果になりました。
- ・ 令和6年産の需要量は、昨年度の需要量調査においては、令和5年産に比べて+1%でしたが、今年度の需要量調査においても、令和5年産に比べて+3%となっています。
- ・ 令和7年産の生産に当たっては、各産地において、令和6年産の生産動向及び酒造メーカーからの最新の需要動向等を踏まえ、生産者と実需者が連携し、令和7年産の作付計画に反映する必要があります。

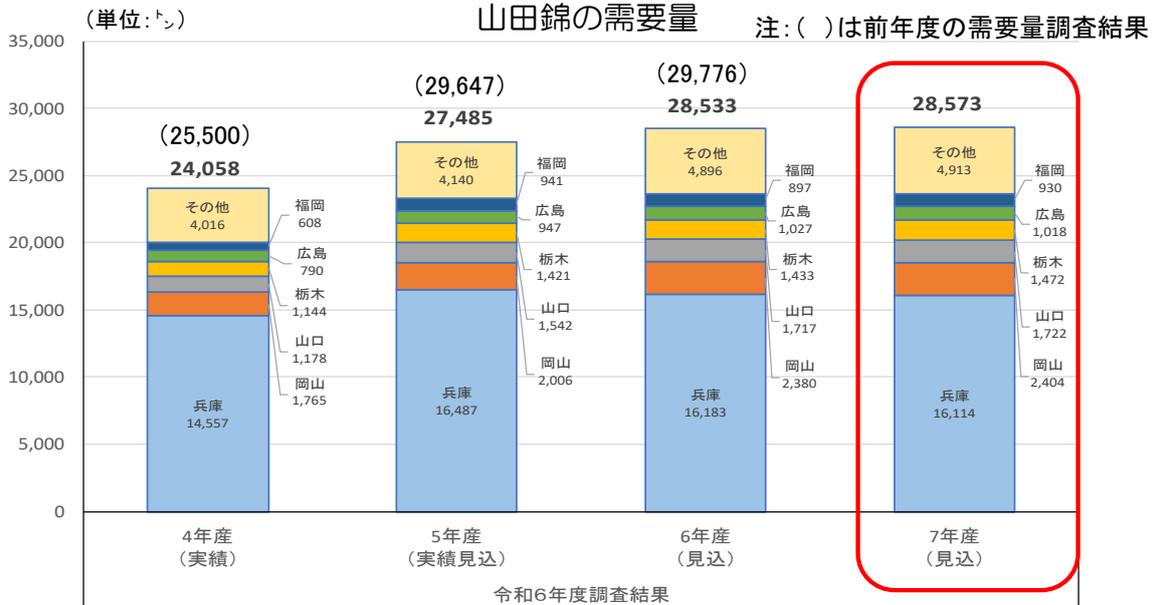
### 酒造好適米の需要量調査結果



## 主な酒造好適米の需要量(酒造メーカーからの回答分)

### 山田錦

- 令和7年産の山田錦の需要量は、令和6年産に比べて±0%と同程度となっています。
- 令和6年産の山田錦の需要量は、昨年度の需要量調査においては、令和5年産に比べて±0%でしたが、今年度の需要量調査においては、令和5年産に比べて+4%となっています。

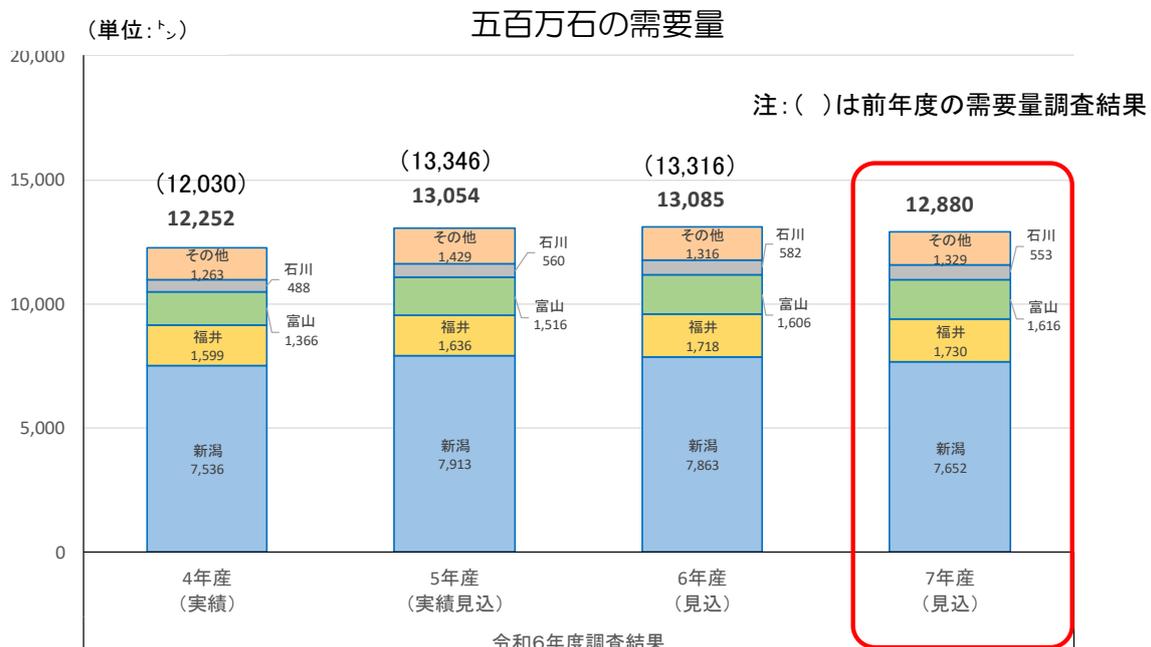


【参考】山田錦の生産量(検査数量)

4年産 28,168      5年産(推計値) 34,794

### 五百万石

- 令和7年産の五百万石の需要量は、令和6年産に比べて▲2%減少しています。
- 令和6年産の五百万石の需要量は、昨年度及び今年度のいずれの需要量調査においても、令和5年産に比べて±0%となっています。



【参考】五百万石の生産量(検査数量)

4年産 14,970      5年産(推計値) 16,940

## 日本酒の国内出荷状況

- 日本酒の国内出荷量については、近年、減少傾向で推移しているところですが、平成30年以降は減少幅が大きくなり、これまで堅調に推移していた酒造好適米を多く使用する特定名称酒についても減少に転じたところです。
- 令和6年1～7月においては、特定名称酒が対前年同期比▲1%、一般酒が対前年同期比▲4%と減少しており、日本酒全体としても、対前年同期比▲3%と減少しています。

## 日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	
	10年					元年					(1～7月)	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	196	97%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	74	99%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	9	102%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	25	100%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	29	101%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	11	94%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	122	96%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和6年は概算値。**石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。**  
 注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。  
 2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

## 日本酒の輸出状況

- 日本酒の国内出荷量が減少傾向にある中、輸出量については、海外での日本食ブーム等を背景に増加傾向で推移しています。
- 令和5年は、アメリカ、中国等への輸出の減少により、輸出量は対前年比▲19%と減少しましたが、令和6年1～7月においては、対前年同期比+2%と増加しています。

## 日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	
	10年					元年					(1～7月)	対前年同期比
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	17.5	102%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	4.8	127%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	2.6	68%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	1.1	79%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	1.6	101%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	3.0	117%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	4.4	109%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

以上のほか、詳細な情報は、以下URLにより「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米の需要量調査結果」を参照ください。

URL：[https://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/kikaku/sake.html](https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html)

# 1 米の民間在庫情報

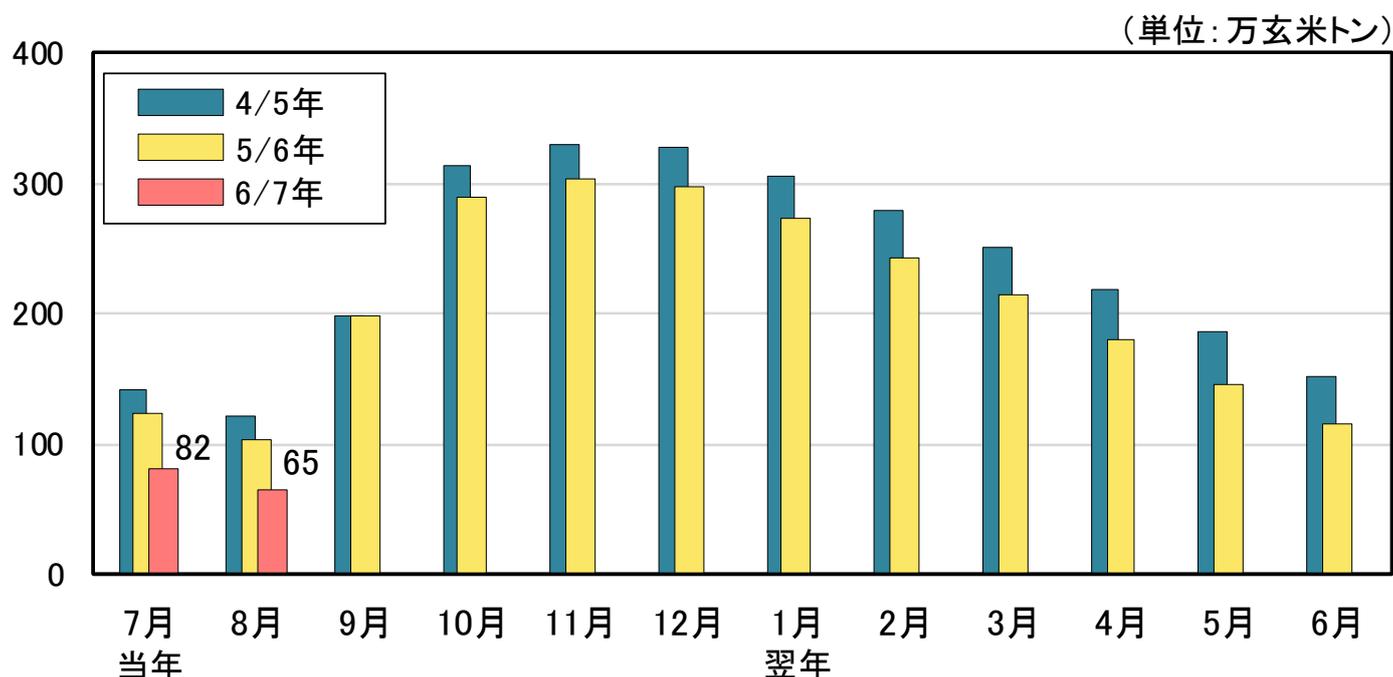
## 1 民間在庫の推移

### (1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。  
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

- 令和6年8月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差▲40万トンの65万トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差▲34万トンの44万トン、販売段階で▲5万トンの21万トンとなっている。

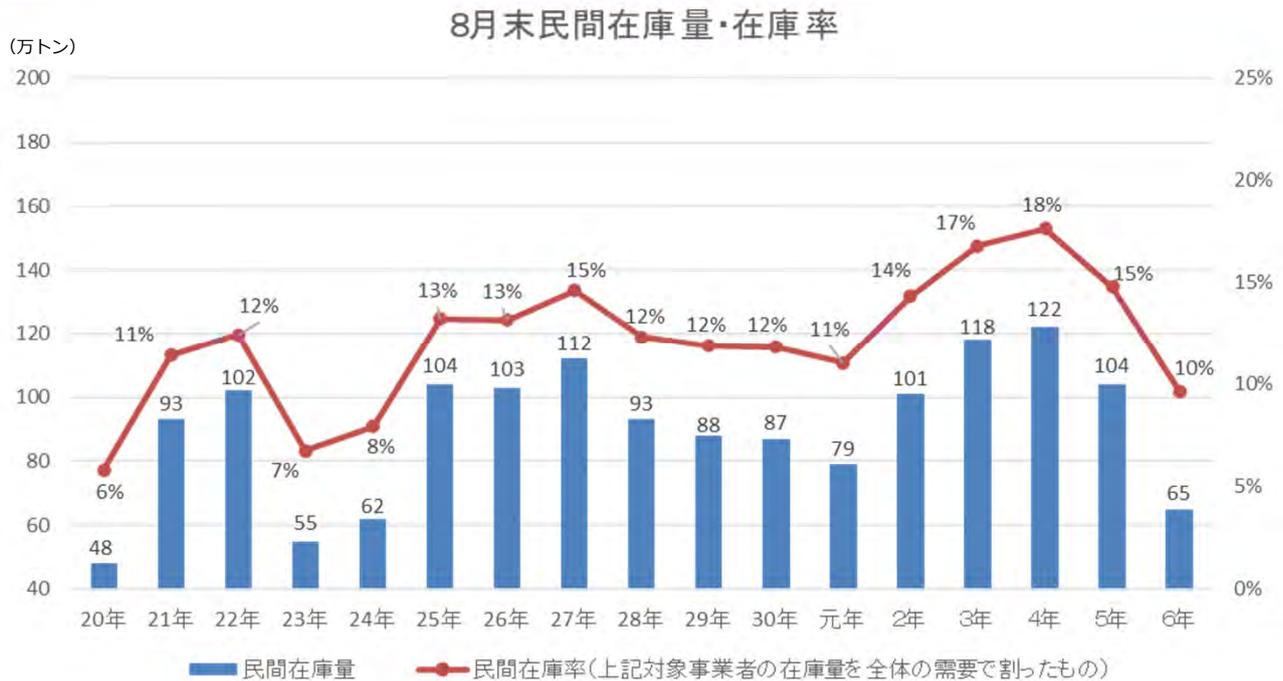
※ 産地別の在庫量は、「在庫-5」以降を参照。



## 【令和6年8月末民間在庫量のポイント】

- 毎月公表している民間在庫量は、①500トン以上の集荷業者、②4,000トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の7割強をカバー（下記参考参照）。
- 令和6年8月末の民間在庫量は、65万トン（在庫率10%）で前月より▲17万トンの減。前月（7月）の対前月差（▲32万トン）より減少幅が小さいが、これは8月に入り、新米が集荷され、在庫として積みあがってき始めたことによるもの。
- 在庫率※としては、令和6年8月末は10%であり、前月と同様に、平成23年8月末（7%）、平成24年8月末（8%）などよりは高い水準。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。

## （参考）毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

	出荷段階	販売段階		生産段階
	年間取扱 500トン以上	年間取扱 4,000トン以上	年間取扱 500~ 4,000トン	
うるち米	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; text-align: center;"> <p>【毎月調査ベース】</p> <p>6月末在庫 115万トン</p> <p>↓</p> <p>8月末在庫 65万トン</p> </div>			
もち米				

【米の基本指針ベース】  
156万トン  
(※6月末のみ調査)

# 【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

## 【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4年産米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5年産米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82	65										
対前年差	▲40	▲40										
6年産米	1	13										
1年古米(5年産)	74	46										

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、6/7年であれば、令和6年7月～6年6月である。

5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

## 【出荷段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30年産米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1年古米(29年産)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元年産米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年産米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年産米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4年産米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米(3年産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5年産米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米(4年産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58	44										
対前年差	▲38	▲34										
6年産米	0	9										
1年古米(5年産)	55	33										

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

## 【販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30年産米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1年古米(29年産)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元年産米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年産米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年産米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4年産米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米(3年産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5年産米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米(4年産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25	21										
対前年差	▲3	▲5										
6年産米	0	4										
1年古米(5年産)	19	13										

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

## (2) 産地別民間在庫の状況（速報）

	5年	5年	6年	対前年	対前年	6年	対前月差	対前年	対前年
	7月	8月	7月	同月差	同月比	8月		同月差	同月比
	①	②	③	④=③-①	⑤=③/①	⑥	⑦=⑥-③	⑧=⑥-②	⑨=⑥/②
	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)
北海道	126.6	91.0	80.4	▲ 46.2	▲ 36.5%	49.2	▲ 31.2	▲ 41.8	▲ 46.0%
青森	62.5	46.6	38.2	▲ 24.3	▲ 38.9%	23.5	▲ 14.7	▲ 23.1	▲ 49.5%
岩手	62.0	46.2	47.0	▲ 15.0	▲ 24.2%	28.7	▲ 18.3	▲ 17.5	▲ 37.9%
宮城	85.5	69.7	56.1	▲ 29.4	▲ 34.4%	37.9	▲ 18.2	▲ 31.7	▲ 45.5%
秋田	73.3	48.8	44.0	▲ 29.2	▲ 39.9%	21.8	▲ 22.3	▲ 27.0	▲ 55.4%
山形	79.4	61.0	57.2	▲ 22.1	▲ 27.9%	39.3	▲ 18.0	▲ 21.8	▲ 35.7%
福島	73.5	55.9	58.9	▲ 14.6	▲ 19.9%	40.9	▲ 18.1	▲ 15.0	▲ 26.9%
茨城	46.3	54.9	27.0	▲ 19.2	▲ 41.6%	36.7	9.6	▲ 18.2	▲ 33.2%
栃木	73.1	58.2	55.6	▲ 17.4	▲ 23.9%	36.8	▲ 18.8	▲ 21.3	▲ 36.7%
群馬	11.4	9.0	6.6	▲ 4.8	▲ 41.8%	4.6	▲ 2.0	▲ 4.4	▲ 48.9%
埼玉	16.4	13.2	7.2	▲ 9.2	▲ 56.2%	5.3	▲ 1.9	▲ 7.9	▲ 60.1%
千葉	13.4	51.7	8.4	▲ 5.0	▲ 37.3%	52.5	44.1	+ 0.8	+ 1.6%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	0.0	+ 0.0	-
神奈川	0.7	0.5	0.7	▲ 0.1	▲ 9.7%	0.4	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 13.2%
山梨	2.2	1.6	1.9	▲ 0.3	▲ 13.3%	1.5	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 5.2%
長野	32.3	27.0	25.3	▲ 7.1	▲ 21.9%	18.2	▲ 7.1	▲ 8.8	▲ 32.6%
静岡	4.2	6.3	3.1	▲ 1.1	▲ 25.3%	5.0	1.9	▲ 1.3	▲ 20.9%
新潟	88.0	65.0	68.8	▲ 19.2	▲ 21.8%	42.4	▲ 26.4	▲ 22.5	▲ 34.7%
富山	33.9	28.6	22.9	▲ 11.0	▲ 32.5%	17.1	▲ 5.8	▲ 11.4	▲ 40.0%
石川	25.3	25.3	18.2	▲ 7.1	▲ 28.1%	19.3	1.1	▲ 6.0	▲ 23.8%
福井	16.2	20.4	10.3	▲ 5.9	▲ 36.6%	13.2	2.9	▲ 7.2	▲ 35.3%
岐阜	17.0	15.4	8.0	▲ 8.9	▲ 52.7%	6.9	▲ 1.1	▲ 8.5	▲ 55.1%
愛知	12.5	11.3	8.8	▲ 3.6	▲ 29.0%	8.3	▲ 0.6	▲ 3.0	▲ 26.9%
三重	8.0	15.8	5.3	▲ 2.7	▲ 34.1%	11.9	6.6	▲ 3.9	▲ 24.9%
滋賀	19.7	16.8	9.5	▲ 10.2	▲ 51.9%	8.5	▲ 1.0	▲ 8.3	▲ 49.5%
京都	4.0	2.4	1.9	▲ 2.1	▲ 53.1%	1.1	▲ 0.8	▲ 1.3	▲ 54.3%
大阪	0.8	0.6	0.3	▲ 0.5	▲ 59.5%	0.2	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 75.9%
兵庫	18.2	14.2	15.9	▲ 2.3	▲ 12.7%	11.9	▲ 4.0	▲ 2.4	▲ 16.6%
奈良	5.8	4.7	2.7	▲ 3.1	▲ 53.1%	1.8	▲ 1.0	▲ 3.0	▲ 63.1%
和歌山	1.3	1.1	0.5	▲ 0.8	▲ 60.1%	0.3	▲ 0.2	▲ 0.7	▲ 68.9%
鳥取	9.6	6.7	6.5	▲ 3.1	▲ 32.7%	3.8	▲ 2.6	▲ 2.9	▲ 43.1%
島根	11.6	9.1	5.9	▲ 5.6	▲ 48.7%	3.9	▲ 2.0	▲ 5.2	▲ 57.2%
岡山	18.2	13.1	14.0	▲ 4.2	▲ 22.9%	9.5	▲ 4.6	▲ 3.6	▲ 27.6%
広島	14.2	10.2	8.2	▲ 6.0	▲ 42.3%	5.1	▲ 3.1	▲ 5.1	▲ 49.7%
山口	18.0	14.5	8.4	▲ 9.6	▲ 53.3%	5.6	▲ 2.8	▲ 8.9	▲ 61.2%
徳島	1.8	7.8	0.8	▲ 1.0	▲ 53.5%	5.1	4.2	▲ 2.7	▲ 34.8%
香川	6.3	4.1	2.7	▲ 3.5	▲ 56.3%	1.6	▲ 1.2	▲ 2.6	▲ 62.3%
愛媛	7.2	7.4	3.8	▲ 3.4	▲ 47.5%	3.3	▲ 0.5	▲ 4.1	▲ 55.8%
高知	3.4	9.6	2.5	▲ 0.8	▲ 25.0%	6.8	4.3	▲ 2.7	▲ 28.7%
福岡	25.7	17.2	15.4	▲ 10.3	▲ 40.1%	9.2	▲ 6.2	▲ 8.0	▲ 46.3%
佐賀	15.5	12.2	10.2	▲ 5.4	▲ 34.6%	6.5	▲ 3.7	▲ 5.7	▲ 47.0%
長崎	3.4	3.0	2.4	▲ 1.0	▲ 29.8%	1.9	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 36.1%
熊本	15.3	12.5	10.2	▲ 5.1	▲ 33.2%	7.3	▲ 2.9	▲ 5.2	▲ 41.7%
大分	7.5	6.0	4.1	▲ 3.4	▲ 45.2%	3.0	▲ 1.1	▲ 3.0	▲ 49.5%
宮崎	8.3	7.4	4.8	▲ 3.6	▲ 42.6%	3.9	▲ 0.9	▲ 3.5	▲ 47.4%
鹿児島	12.6	12.0	5.0	▲ 7.5	▲ 60.1%	4.0	▲ 1.0	▲ 8.0	▲ 66.9%
沖縄	0.6	0.4	0.5	▲ 0.1	▲ 22.9%	0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 44.0%
全国	123万ト	104万ト	82万ト	▲ 40万ト	▲ 32.9%	65万ト	▲ 17万ト	▲ 40万ト	▲ 37.9%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。  
 4 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

### (3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

(北海道から秋田)		(単位:千玄米トン)											
		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷+販売段階	80.4	49.2										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	76.1	46.8										
	出荷段階	60.2	35.5										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	58.6	34.8										
	販売段階	20.1	13.6										
	6年産米												
1年古米(5年産)	17.5	12.0											
青森	出荷+販売段階	38.2	23.5										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	37.5	23.1										
	出荷段階	26.0	15.5										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	25.8	15.4										
	販売段階	12.2	8.0										
	6年産米												
1年古米(5年産)	11.6	7.7											
岩手	出荷+販売段階	47.0	28.7										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	44.3	27.4										
	出荷段階	36.2	22.1										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	35.1	21.6										
	販売段階	10.8	6.6										
	6年産米												
1年古米(5年産)	9.2	5.8											
宮城	出荷+販売段階	56.1	37.9										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	54.4	36.8										
	出荷段階	44.1	28.7										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	43.3	28.3										
	販売段階	12.1	9.2										
	6年産米												
1年古米(5年産)	11.1	8.5											
秋田	出荷+販売段階	44.0	21.8										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	41.6	20.2										
	出荷段階	31.7	13.7										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	30.7	13.0										
	販売段階	12.3	8.0										
	6年産米												
1年古米(5年産)	10.9	7.1											

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注： 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	57.2	39.3										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	52.5	35.3										
	出荷段階	44.7	28.3										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	43.3	27.1										
	販売段階	12.6	11.0										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	9.1	8.2										
福島	出荷+販売段階	58.9	40.9										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	56.7	39.4										
	出荷段階	41.5	25.4										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	40.7	25.0										
	販売段階	17.5	15.5										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	16.0	14.4										
茨城	出荷+販売段階	27.0	36.7										
	6年産米		21.1										
	1年古米(5年産)	19.7	9.7										
	出荷段階	12.5	18.9										
	6年産米		12.5										
	1年古米(5年産)	9.4	4.0										
	販売段階	14.5	17.7										
	6年産米		8.6										
	1年古米(5年産)	10.4	5.8										
栃木	出荷+販売段階	55.6	36.8										
	6年産米		0.3										
	1年古米(5年産)	52.9	35.3										
	出荷段階	42.1	29.4										
	6年産米		0.2										
	1年古米(5年産)	41.0	28.7										
	販売段階	13.5	7.4										
	6年産米		0.1										
	1年古米(5年産)	11.9	6.6										
群馬	出荷+販売段階	6.6	4.6										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.5	4.5										
	出荷段階	4.9	3.5										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.9	3.5										
	販売段階	1.7	1.1										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.6	1.0										
埼玉	出荷+販売段階	7.2	5.3										
	6年産米		0.9										
	1年古米(5年産)	6.1	3.9										
	出荷段階	4.3	2.4										
	6年産米		0.3										
	1年古米(5年産)	3.7	1.9										
	販売段階	2.9	2.8										
	6年産米		0.6										
	1年古米(5年産)	2.4	2.0										

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	8.4	52.5										
	6年産米	0.0	48.0										
	1年古米(5年産)	7.9	4.1										
	出荷段階	2.4	40.4										
	6年産米	0.0	39.7										
	1年古米(5年産)	2.4	0.7										
	販売段階	6.0	12.1										
	6年産米	0.0	8.3										
	1年古米(5年産)	5.6	3.4										
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.0	0.0										
	出荷段階												
	6年産米												
	1年古米(5年産)												
	販売段階	0.0	0.0										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.0	0.0										
神奈川	出荷+販売段階	0.7	0.4										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.7	0.4										
	出荷段階	0.6	0.4										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.6	0.4										
	販売段階	0.0	0.0										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.0	0.0										
山梨	出荷+販売段階	1.9	1.5										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.9	1.5										
	出荷段階	1.5	1.2										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.5	1.2										
	販売段階	0.3	0.3										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.3	0.3										
長野	出荷+販売段階	25.3	18.2										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	25.1	18.1										
	出荷段階	21.3	15.7										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	21.3	15.7										
	販売段階	3.9	2.5										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	3.8	2.4										
静岡	出荷+販売段階	3.1	5.0										
	6年産米		3.1										
	1年古米(5年産)	3.1	1.8										
	出荷段階	0.6	1.7										
	6年産米		1.4										
	1年古米(5年産)	0.6	0.3										
	販売段階	2.5	3.3										
	6年産米		1.8										
	1年古米(5年産)	2.5	1.6										

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷+販売段階	68.8	42.4										
	6年産米		0.8										
	1年古米(5年産)	62.8	36.8										
	出荷段階	52.9	32.1										
	6年産米		0.6										
	1年古米(5年産)	47.9	27.4										
	販売段階	16.0	10.4										
	6年産米		0.2										
	1年古米(5年産)	14.9	9.4										
富山	出荷+販売段階	22.9	17.1										
	6年産米		2.4										
	1年古米(5年産)	22.7	14.6										
	出荷段階	17.9	12.3										
	6年産米		1.4										
	1年古米(5年産)	17.9	10.9										
	販売段階	5.0	4.8										
	6年産米		1.0										
	1年古米(5年産)	4.8	3.7										
石川	出荷+販売段階	18.2	19.3										
	6年産米		7.3										
	1年古米(5年産)	15.6	10.1										
	出荷段階	12.3	13.8										
	6年産米		4.9										
	1年古米(5年産)	11.0	7.9										
	販売段階	5.9	5.5										
	6年産米		2.4										
	1年古米(5年産)	4.6	2.2										
福井	出荷+販売段階	10.3	13.2										
	6年産米		7.3										
	1年古米(5年産)	10.2	5.9										
	出荷段階	6.4	4.8										
	6年産米		1.2										
	1年古米(5年産)	6.4	3.6										
	販売段階	3.9	8.3										
	6年産米		6.0										
	1年古米(5年産)	3.8	2.2										
岐阜	出荷+販売段階	8.0	6.9										
	6年産米		0.7										
	1年古米(5年産)	7.5	5.7										
	出荷段階	5.2	4.5										
	6年産米		0.5										
	1年古米(5年産)	5.0	3.8										
	販売段階	2.8	2.5										
	6年産米		0.2										
	1年古米(5年産)	2.5	1.9										
愛知	出荷+販売段階	8.8	8.3										
	6年産米		2.3										
	1年古米(5年産)	8.5	5.7										
	出荷段階	7.1	6.5										
	6年産米		1.8										
	1年古米(5年産)	7.1	4.7										
	販売段階	1.7	1.8										
	6年産米		0.5										
	1年古米(5年産)	1.4	0.9										

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷+販売段階	5.3	11.9										
	6年産米		9.0										
	1年古米(5年産)	5.1	2.8										
	出荷段階	2.5	8.3										
	6年産米		7.2										
	1年古米(5年産)	2.5	1.1										
	販売段階	2.8	3.6										
	6年産米		1.8										
	1年古米(5年産)	2.5	1.7										
	滋賀	出荷+販売段階	9.5	8.5									
6年産米			3.5										
1年古米(5年産)		7.5	3.6										
出荷段階		5.8	5.6										
6年産米			2.8										
1年古米(5年産)		4.9	2.2										
販売段階		3.7	2.8										
6年産米			0.6										
1年古米(5年産)		2.6	1.4										
京都		出荷+販売段階	1.9	1.1									
	6年産米		0.1										
	1年古米(5年産)	1.9	1.0										
	出荷段階	1.3	0.8										
	6年産米		0.1										
	1年古米(5年産)	1.3	0.7										
	販売段階	0.5	0.3										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	0.5	0.3										
	大阪	出荷+販売段階	0.3	0.2									
6年産米													
1年古米(5年産)		0.3	0.2										
出荷段階		0.3	0.1										
6年産米													
1年古米(5年産)		0.3	0.1										
販売段階		0.1	0.1										
6年産米													
1年古米(5年産)		0.1	0.1										
兵庫		出荷+販売段階	15.9	11.9									
	6年産米		0.3										
	1年古米(5年産)	15.5	11.5										
	出荷段階	13.3	10.3										
	6年産米		0.3										
	1年古米(5年産)	13.1	10.0										
	販売段階	2.6	1.6										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	2.4	1.5										
	奈良	出荷+販売段階	2.7	1.8									
6年産米													
1年古米(5年産)		2.5	1.6										
出荷段階		1.9	1.1										
6年産米													
1年古米(5年産)		1.9	1.1										
販売段階		0.8	0.7										
6年産米													
1年古米(5年産)		0.6	0.5										

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷+販売段階	0.5	0.3										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.5	0.3										
	出荷段階	0.3	0.2										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.3	0.2										
鳥取	出荷+販売段階	6.5	3.8										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	6.3	3.7										
	出荷段階	4.6	2.6										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	4.5	2.6										
島根	出荷+販売段階	5.9	3.9										
	6年産米		0.5										
	1年古米(5年産)	5.5	3.1										
	出荷段階	4.2	2.8										
	6年産米		0.4										
	1年古米(5年産)	4.2	2.4										
岡山	出荷+販売段階	14.0	9.5										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	13.4	8.9										
	出荷段階	10.3	6.8										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	10.2	6.7										
広島	出荷+販売段階	8.2	5.1										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	7.7	4.9										
	出荷段階	5.2	2.8										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	5.2	2.8										
山口	出荷+販売段階	8.4	5.6										
	6年産米		0.6										
	1年古米(5年産)	7.9	4.8										
	出荷段階	6.8	4.5										
	6年産米		0.4										
	1年古米(5年産)	6.6	4.0										
山口	販売段階	1.6	1.1										
	6年産米		0.2										
	1年古米(5年産)	1.4	0.8										

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	0.8	5.1										
	6年産米		4.6										
	1年古米(5年産)	0.8	0.4										
	出荷段階	0.0	3.6										
	6年産米		3.6										
	1年古米(5年産)	0.0											
	販売段階	0.8	1.4										
	6年産米		1.0										
	1年古米(5年産)	0.8	0.4										
香川	出荷+販売段階	2.7	1.6										
	6年産米		0.2										
	1年古米(5年産)	2.7	1.3										
	出荷段階	1.7	0.7										
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.7	0.7										
	販売段階	1.1	0.9										
	6年産米		0.2										
	1年古米(5年産)	1.0	0.6										
愛媛	出荷+販売段階	3.8	3.3										
	6年産米		1.4										
	1年古米(5年産)	3.6	1.8										
	出荷段階	3.3	3.0										
	6年産米		1.3										
	1年古米(5年産)	3.2	1.7										
	販売段階	0.5	0.3										
	6年産米		0.1										
	1年古米(5年産)	0.4	0.2										
高知	出荷+販売段階	2.5	6.8										
	6年産米	0.4	5.3										
	1年古米(5年産)	1.7	1.2										
	出荷段階	0.2	2.2										
	6年産米	0.2	2.2										
	1年古米(5年産)	0.1	0.0										
	販売段階	2.3	4.6										
	6年産米	0.3	3.1										
	1年古米(5年産)	1.7	1.2										
福岡	出荷+販売段階	15.4	9.2										
	6年産米		0.9										
	1年古米(5年産)	15.1	8.1										
	出荷段階	11.6	6.5										
	6年産米		0.4										
	1年古米(5年産)	11.5	6.1										
	販売段階	3.8	2.7										
	6年産米		0.5										
	1年古米(5年産)	3.6	2.0										
佐賀	出荷+販売段階	10.2	6.5										
	6年産米		0.1										
	1年古米(5年産)	9.7	6.1										
	出荷段階	7.8	5.2										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	7.8	5.1										
	販売段階	2.3	1.3										
	6年産米		0.1										
	1年古米(5年産)	1.9	0.9										

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷+販売段階	2.4	1.9										
	6年産米		0.4										
	1年古米(5年産)	2.4	1.5										
	出荷段階	2.1	1.7										
	6年産米		0.4										
	1年古米(5年産)	2.1	1.3										
	販売段階	0.3	0.2										
	6年産米		0.0										
	1年古米(5年産)	0.3	0.2										
熊本	出荷+販売段階	10.2	7.3										
	6年産米		1.4										
	1年古米(5年産)	9.8	5.6										
	出荷段階	6.1	3.4										
	6年産米		0.5										
	1年古米(5年産)	6.1	3.0										
	販売段階	4.1	3.8										
	6年産米		0.9										
	1年古米(5年産)	3.8	2.6										
大分	出荷+販売段階	4.1	3.0										
	6年産米		0.4										
	1年古米(5年産)	4.0	2.5										
	出荷段階	2.4	1.6										
	6年産米		0.2										
	1年古米(5年産)	2.4	1.3										
	販売段階	1.7	1.5										
	6年産米		0.2										
	1年古米(5年産)	1.6	1.2										
宮崎	出荷+販売段階	4.8	3.9										
	6年産米	3.9	3.2										
	1年古米(5年産)	0.9	0.6										
	出荷段階	2.3	0.8										
	6年産米	2.0	0.7										
	1年古米(5年産)	0.3	0.2										
	販売段階	2.5	3.1										
	6年産米	1.9	2.6										
	1年古米(5年産)	0.6	0.5										
鹿児島	出荷+販売段階	5.0	4.0										
	6年産米	0.6	1.5										
	1年古米(5年産)	3.6	1.9										
	出荷段階	3.7	2.5										
	6年産米	0.2	0.5										
	1年古米(5年産)	3.0	1.5										
	販売段階	1.4	1.5										
	6年産米	0.4	0.9										
	1年古米(5年産)	0.6	0.4										
沖縄	出荷+販売段階	0.5	0.2										
	6年産米	0.5	0.2										
	1年古米(5年産)												
	出荷段階	0.2	0.2										
	6年産米	0.2	0.2										
	1年古米(5年産)												
	販売段階	0.2	0.1										
	6年産米	0.2	0.1										
	1年古米(5年産)												

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

## 2 米の価格情報

### 1 相対取引価格・数量

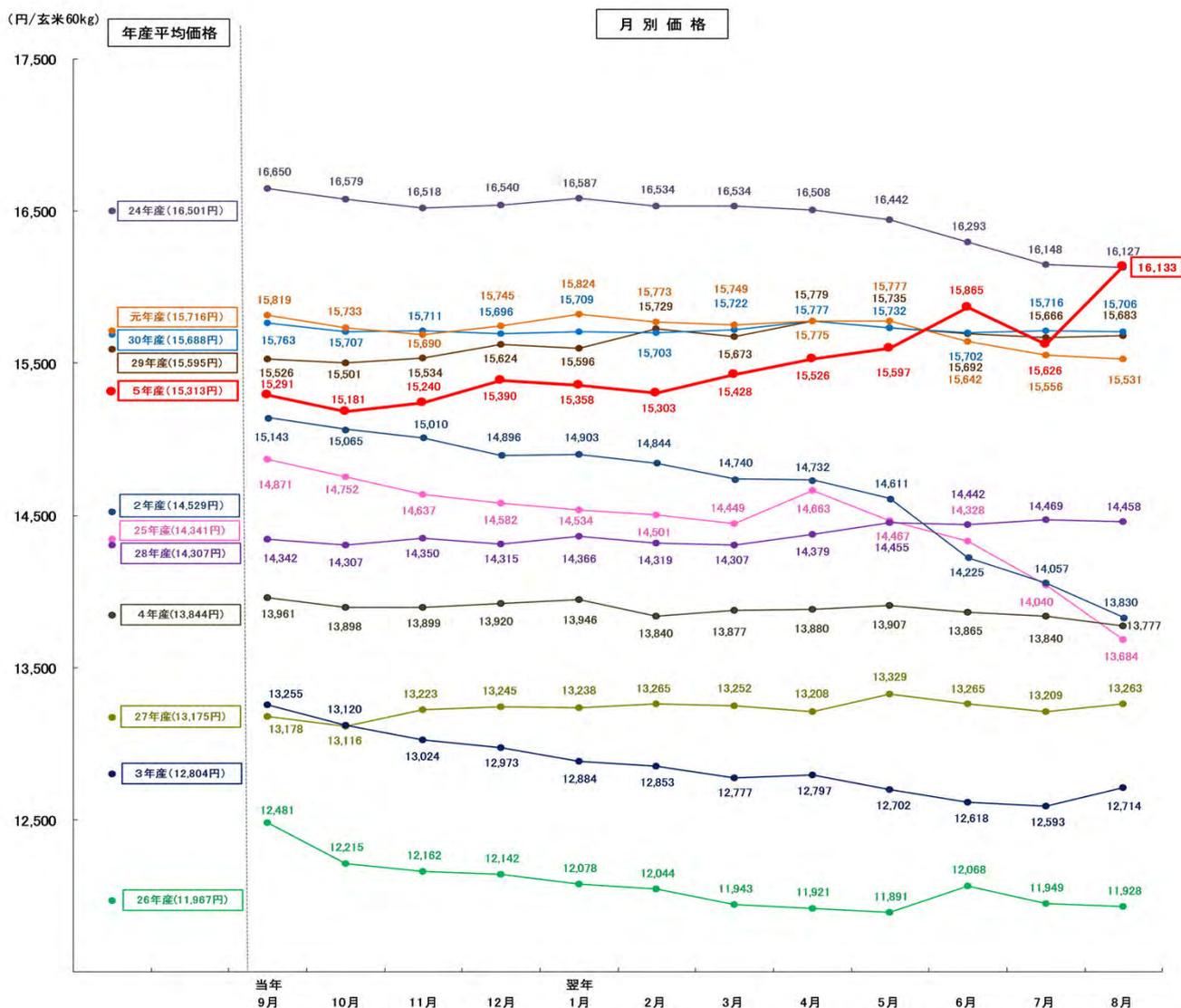
相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

#### (1) 年産別の相対取引価格（速報）

- 令和5年産米の令和6年8月の相対取引価格は、全銘柄平均で前月差+507円の16,133円/60kgとなり、出回りからの年産平均価格は前年産+1,469円の15,313円/60kgとなったところ。

産地銘柄ごとの価格は、「価格-2」以降を参照。

#### 相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 価格には、運賃、包装代、消費税が含まれている。なお、消費税は、平成26年3月以前は5%、令和元年9月以前は8%、10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

3 グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（5年産は出回りから令和6年8月までの速報値）の通年平均価格、右側は月別価格である。

(2) 相対取引価格・数量 (令和5年産米、産地品種銘柄別、令和6年8月分) (速報)

相対取引価格・数量 (北海道から三重まで)

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	5年産米 令和6年8月		月別価格						年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	5年産米 (6年7月)	対前月比 ①/③	対前年 同月比 ①/④	4年産米 (5年8月)	5年産米 出回り~ 6年8月	4年産米 出回り~ 5年10月	対前年比 ⑤/⑥	5年産米 (6年7月)	対前月比 ②/⑦	対前年 同月比 ②/⑧	4年産米 (5年8月)	5年産米 出回り~ 6年8月	4年産米 出回り~ 5年8月	対前年 同月比 ⑨/⑩		
				③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩								
北海道	ななつぼし	16,100	3,683	15,804	102%	110%	14,682	15,633	14,058	111%	6,734	55%	124%	2,968	128,763	135,510	95%		
北海道	ゆめびりか	17,234	1,504	16,036	107%	117%	14,763	16,433	15,451	106%	7,601	20%	73%	2,059	77,546	90,378	86%		
北海道	きらら397	15,270	439	15,316	100%	111%	13,801	15,056	13,520	111%	394	111%	113%	388	17,937	19,816	91%		
青森	まっしぐら	14,894	1,692	15,409	97%	117%	12,730	15,267	12,743	120%	1,288	131%	81%	2,089	86,231	70,278	123%		
青森	つがるロマン	-	-	14,518	-	-	12,638	15,481	12,986	119%	184	-	-	484	7,714	10,998	70%		
岩手	ひとめぼれ	14,770	1,513	14,800	100%	112%	13,225	15,145	13,619	111%	1,189	127%	174%	872	66,572	66,885	100%		
岩手	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	15,108	13,420	113%	-	-	-	-	8,208	11,106	74%		
岩手	銀河のしずく	-	-	-	-	-	-	15,465	14,125	109%	-	-	-	-	12,615	7,392	171%		
宮城	ひとめぼれ	15,432	1,931	15,456	100%	110%	13,975	14,909	13,837	108%	1,529	126%	129%	1,493	87,263	112,954	77%		
宮城	つや姫	15,639	156	15,498	101%	110%	14,199	15,638	14,307	109%	219	71%	115%	136	10,972	13,256	83%		
宮城	ササニシキ	-	-	-	-	-	-	15,566	14,159	110%	-	-	-	-	6,404	8,648	74%		
秋田	あきたこまち	16,135	2,813	15,975	101%	118%	13,708	15,346	13,853	111%	3,829	73%	68%	4,136	140,031	172,410	81%		
秋田	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	14,375	13,033	110%	-	-	-	-	16,664	16,726	100%		
秋田	めんこいな	14,621	231	15,400	95%	119%	12,239	14,181	12,819	111%	115	201%	201%	115	5,836	5,858	100%		
山形	はえぬき	16,177	1,137	14,611	111%	128%	12,655	14,778	12,963	114%	807	141%	21%	5,412	59,885	94,399	63%		
山形	つや姫	18,804	334	18,690	101%	102%	18,493	18,739	18,497	101%	268	125%	26%	1,291	30,617	39,737	77%		
山形	雪若丸	15,638	1,074	15,378	102%	113%	13,891	15,497	14,002	111%	1,078	100%	91%	1,174	18,834	18,922	100%		
福島	コシヒカリ(中通り)	16,230	176	14,881	109%	123%	13,162	14,936	12,728	117%	5,033	3%	17%	1,021	35,408	33,955	104%		
福島	コシヒカリ(会津)	16,056	288	15,202	106%	114%	14,025	15,401	14,468	106%	11,214	3%	46%	621	39,247	27,415	143%		
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	-	-	-	-	13,519	15,179	117%	-	-	-	-	474	5,872	5,832	101%	
福島	ひとめぼれ	15,315	443	14,686	104%	129%	11,892	14,589	12,505	117%	4,373	10%	33%	1,351	24,884	19,273	129%		
福島	天のつぶ	18,183	234	15,045	121%	158%	11,476	14,306	12,230	117%	1,234	19%	85%	275	14,830	11,825	125%		
茨城	コシヒカリ	18,465	120	18,238	101%	135%	13,715	15,229	13,105	116%	168	71%	20%	596	33,539	38,191	88%		
茨城	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	14,718	12,355	119%	-	-	-	-	6,767	8,441	80%		
茨城	ふくまる	-	-	-	-	-	-	15,094	12,437	121%	-	-	-	-	2,813	2,330	121%		
栃木	コシヒカリ	15,938	2,519	14,651	109%	126%	12,666	15,152	13,302	114%	3,161	80%	94%	2,686	79,571	73,710	108%		
栃木	とちぎの星	14,410	380	14,678	98%	122%	11,770	14,518	12,338	118%	267	142%	129%	294	11,669	8,603	136%		
栃木	あさひの夢	14,218	129	13,685	104%	126%	11,310	14,193	12,102	117%	107	121%	46%	280	3,189	3,046	105%		
群馬	あさひの夢	14,492	396	14,452	100%	118%	12,331	15,300	12,690	121%	506	78%	123%	323	6,235	13,188	47%		
群馬	ゆめまつり	-	-	-	-	-	-	12,172	15,168	120%	-	-	-	-	115	360	2,434	15%	
埼玉	彩のかがやき	-	-	13,816	-	-	13,384	14,250	12,677	112%	716	-	-	309	3,930	7,009	56%		
埼玉	彩のきずな	14,688	358	14,225	103%	-	-	14,430	12,699	114%	1,109	32%	-	-	6,689	5,984	112%		
埼玉	コシヒカリ	-	-	14,669	-	-	13,824	15,013	13,118	114%	418	-	-	126	2,998	3,733	80%		
千葉	コシヒカリ	14,076	252	14,288	99%	119%	11,858	14,549	12,545	116%	1,599	16%	37%	673	28,764	28,565	101%		
千葉	ふさこがね	13,468	134	13,280	101%	121%	11,156	13,703	11,291	121%	619	22%	62%	217	10,695	8,162	131%		
千葉	ふさおとめ	-	-	13,566	-	-	11,340	13,950	11,346	123%	337	-	-	104	9,866	10,543	94%		
山梨	コシヒカリ	18,162	165	17,643	103%	103%	17,590	17,516	17,578	100%	130	127%	31%	531	2,660	3,286	81%		
長野	コシヒカリ	19,533	526	-	-	-	-	15,890	14,933	106%	-	-	-	-	49,803	50,102	99%		
長野	あきたこまち	18,356	106	-	-	-	-	15,127	14,129	107%	-	-	-	-	6,005	6,593	91%		
静岡	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,560	14,838	105%	-	-	-	-	3,804	3,475	109%		
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	14,438	12,846	112%	-	-	-	-	857	1,105	78%		
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	14,407	-	-	-	-	-	-	294	-	-		
新潟	コシヒカリ(一般)	-	-	17,597	-	-	16,196	16,954	16,553	102%	108	-	-	2,418	24,734	107,005	23%		
新潟	コシヒカリ(魚沼)	20,867	1,285	20,705	101%	99%	21,007	20,749	21,021	99%	1,060	121%	71%	1,822	13,298	24,912	53%		
新潟	コシヒカリ(佐渡)	-	-	-	-	-	-	17,437	17,037	102%	-	-	-	-	4,139	12,777	32%		
新潟	コシヒカリ(岩船)	-	-	-	-	-	-	14,773	17,240	102%	-	-	-	-	134	4,220	10,262	41%	
新潟	こしいぶき	14,397	333	15,121	95%	111%	12,934	14,606	13,286	110%	206	162%	79%	424	15,900	27,330	58%		
富山	コシヒカリ	16,104	915	16,300	99%	112%	14,381	15,877	14,984	106%	642	143%	41%	2,232	47,577	52,465	91%		
富山	てんたかく	-	-	14,138	-	-	-	14,930	13,474	111%	112	-	-	-	6,588	7,558	87%		
石川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,676	14,383	109%	-	-	-	-	13,651	15,976	85%		
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	-	-	14,438	12,870	112%	-	-	-	-	3,155	3,824	83%		
福井	コシヒカリ	-	-	15,467	-	-	13,967	15,380	14,160	109%	174	-	-	166	13,785	19,533	71%		
福井	ハナエチゼン	-	-	-	-	-	12,344	13,877	12,474	111%	-	-	-	137	11,509	12,513	92%		
福井	あきさかり	-	-	-	-	-	11,959	14,186	12,744	111%	-	-	-	108	3,957	4,571	87%		
岐阜	ハツシモ	-	-	15,565	-	-	13,811	14,992	13,726	109%	179	-	-	234	10,927	10,830	101%		
岐阜	コシヒカリ	-	-	16,307	-	-	-	16,139	14,962	108%	168	-	-	-	4,705	5,124	92%		
岐阜	ほしじるし	-	-	-	-	-	-	13,922	13,476	103%	-	-	-	-	2,508	3,027	83%		
愛知	あいちのかおり	14,561	271	14,560	100%	112%	12,968	14,475	12,987	111%	367	74%	31%	861	3,467	8,634	40%		
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,741	-	-	-	-	-	-	-	266	-		
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	12,806	-	-	-	-	-	-	219	-	-		
三重	コシヒカリ(一般)	-	-	-	-	-	-	14,729	13,220	111%	-	-	-	-	10,042	12,650	79%		
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	-	-	-	-	-	15,085	13,660	110%	-	-	-	-	5,840	6,419	91%		
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,563	12,019	113%	-	-	-	-	1,013	1,431	71%		

注:本表の注意点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（滋賀から鹿児島まで）

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	5年産米 令和6年8月		月別価格			年産平均価格			取引数量				取引数量 累計			
		価格 ①	数量 ②	5年産米 (6年7月) ③	対前月比 ①/③	対前年 同月比 ①/④	4年産米 (5年8月) ④	5年産米 出回り～ 6年8月 ⑤	4年産米 出回り～ 5年10月 ⑥	対前年比 ⑤/⑥	5年産米 (6年7月) ⑦	対前月比 ②/⑦	対前年 同月比 ②/⑧	4年産米 (5年8月) ⑧	5年産米 出回り～ 6年8月 ⑨	4年産米 出回り～ 5年8月 ⑩	対前年 同期比 ⑨/⑩
滋賀	コシヒカリ	-	-	15,331	-	-	-	15,272	13,941	110%	115	-	-	-	16,463	18,621	88%
滋賀	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,965	12,347	113%	-	-	-	-	6,987	9,143	76%
滋賀	みずかがみ	14,968	102	15,027	100%	-	-	14,921	13,455	111%	120	85%	-	-	9,658	11,183	86%
京都	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,489	14,379	108%	-	-	-	-	4,907	5,087	96%
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	16,311	15,056	108%	-	-	-	-	949	1,436	66%
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,174	12,688	112%	-	-	-	-	1,702	1,463	116%
兵庫	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,758	16,155	108%	-	-	-	138	13,201	14,810	89%
兵庫	ヒノヒカリ	14,915	173	-	-	111%	13,390	14,001	12,617	111%	-	-	87%	198	4,335	4,935	88%
兵庫	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,956	12,511	112%	-	-	-	-	3,575	4,004	89%
奈良	ヒノヒカリ	14,363	649	14,261	101%	111%	12,942	14,397	12,989	111%	666	97%	97%	672	6,866	6,397	107%
鳥取	きぬむすめ	-	-	15,733	-	-	-	14,403	12,692	113%	123	-	-	-	3,912	5,309	74%
鳥取	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,990	13,426	112%	-	-	-	-	2,721	3,391	80%
鳥取	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	14,239	12,783	111%	-	-	-	-	1,738	2,438	71%
島根	きぬむすめ	-	-	14,269	-	-	13,575	14,117	13,102	108%	496	-	-	111	13,646	13,195	103%
島根	コシヒカリ	-	-	15,292	-	-	14,343	14,975	14,021	107%	107	-	-	431	11,186	11,996	93%
島根	つや姫	-	-	14,862	-	-	14,143	14,743	13,900	106%	126	-	-	116	5,081	4,818	105%
岡山	アケボノ	-	-	-	-	-	-	13,174	10,973	120%	-	-	-	-	5,677	4,320	131%
岡山	きぬむすめ	-	-	13,870	-	-	12,283	13,729	12,120	113%	144	-	-	181	6,112	6,084	100%
岡山	コシヒカリ	14,895	115	14,881	100%	116%	12,849	14,483	12,988	112%	156	74%	28%	418	4,829	6,004	80%
広島	コシヒカリ	14,830	281	14,267	104%	111%	13,325	14,469	13,453	108%	1,164	24%	55%	508	14,021	11,732	120%
広島	あきさかり	13,327	180	13,070	102%	108%	12,320	13,477	12,278	110%	488	37%	54%	335	6,501	6,531	100%
広島	あきろまん	-	-	13,840	-	-	12,493	13,470	12,600	107%	113	-	-	242	2,968	2,939	101%
山口	コシヒカリ	-	-	15,121	-	-	13,773	14,916	14,061	106%	102	-	-	164	7,232	8,196	88%
山口	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	12,936	14,070	13,084	108%	-	-	-	254	6,523	5,897	111%
山口	きぬむすめ	13,856	198	13,899	100%	-	-	14,005	-	-	149	133%	-	-	6,224	-	-
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,137	12,978	109%	-	-	-	-	2,045	2,315	88%
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	13,426	11,601	116%	-	-	-	-	2,258	2,790	81%
香川	コシヒカリ	15,325	237	15,325	100%	108%	14,213	15,325	14,213	108%	463	51%	38%	617	5,823	6,133	95%
香川	ヒノヒカリ	14,569	297	14,569	100%	108%	13,457	14,569	13,457	108%	394	75%	38%	780	5,268	4,948	106%
香川	あきさかり	14,245	146	14,245	100%	-	-	14,245	-	-	293	50%	-	-	4,188	-	-
愛媛	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,306	13,179	109%	-	-	-	-	4,247	3,846	110%
愛媛	ヒノヒカリ	13,869	124	-	-	-	-	13,826	12,579	110%	-	-	-	-	1,113	1,329	84%
愛媛	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	13,573	12,506	109%	-	-	-	-	1,082	1,362	79%
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,922	13,494	111%	-	-	-	-	6,057	6,462	94%
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,634	12,522	109%	-	-	-	-	1,036	1,022	101%
福岡	夢つくし	-	-	15,451	-	-	-	15,466	14,504	107%	338	-	-	-	16,644	17,184	97%
福岡	ヒノヒカリ	-	-	14,773	-	-	13,351	14,168	13,245	107%	161	-	-	105	13,314	12,306	108%
福岡	元気つくし	-	-	15,664	-	-	-	15,448	14,478	107%	459	-	-	-	17,008	16,294	104%
佐賀	さがびより	14,670	1,077	14,464	101%	107%	13,706	14,924	14,031	106%	1,060	102%	227%	474	12,066	5,078	238%
佐賀	夢しずく	13,982	481	13,801	101%	106%	13,198	14,415	13,538	106%	819	59%	124%	389	9,272	2,290	405%
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	12,028	14,322	12,462	115%	-	-	-	293	1,357	1,971	69%
長崎	にこまる	-	-	-	-	-	-	14,584	12,954	113%	-	-	-	-	4,178	3,421	122%
長崎	なつほのか	-	-	-	-	-	-	14,209	12,698	112%	-	-	-	-	2,257	2,178	104%
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,330	12,595	114%	-	-	-	-	1,629	1,349	121%
熊本	ヒノヒカリ	14,814	269	14,948	99%	116%	12,765	14,825	12,822	116%	372	72%	65%	414	4,235	3,656	116%
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	14,470	12,465	116%	-	-	-	-	189	240	79%
熊本	コシヒカリ	-	-	-	-	-	14,127	15,237	13,791	110%	-	-	-	376	2,492	3,018	83%
大分	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,459	13,250	109%	-	-	-	-	5,930	6,797	87%
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	14,544	13,201	110%	-	-	-	-	1,626	1,744	93%
大分	つや姫	-	-	-	-	-	-	15,024	13,861	108%	-	-	-	-	1,821	2,183	83%
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,582	13,815	106%	-	-	-	-	4,610	5,485	84%
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,221	14,276	107%	-	-	-	-	6,975	4,297	162%
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	14,788	-	-	13,810	14,763	13,878	106%	119	-	-	225	1,364	1,336	102%
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	-	-	15,119	14,479	104%	-	-	-	-	1,612	895	180%
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,670	14,172	104%	-	-	-	-	1,774	1,174	151%
全銘柄平均価格、合計数量		16,133	31,842	15,626	103%	117%	13,777	15,313	13,844	111%	68,810	46%	63%	50,360	1,684,405	1,922,231	88%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。産地品種銘柄によっては、例年に比べ5年産米の1等比率が低くなっていることから、相対取引数量の対前年比の参照にあたってはその点を留意する必要がある。
- 3 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の取引状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。
- 6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（5年産は速報値）。
- 7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。
- 8 「ー」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産の年産平均価格について、令和5年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和4年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないものである。
- 9 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄を含んでいるため、産地の合計と一致しない。





## 2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和6年9月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

【 <https://www.komenet.jp/> 】

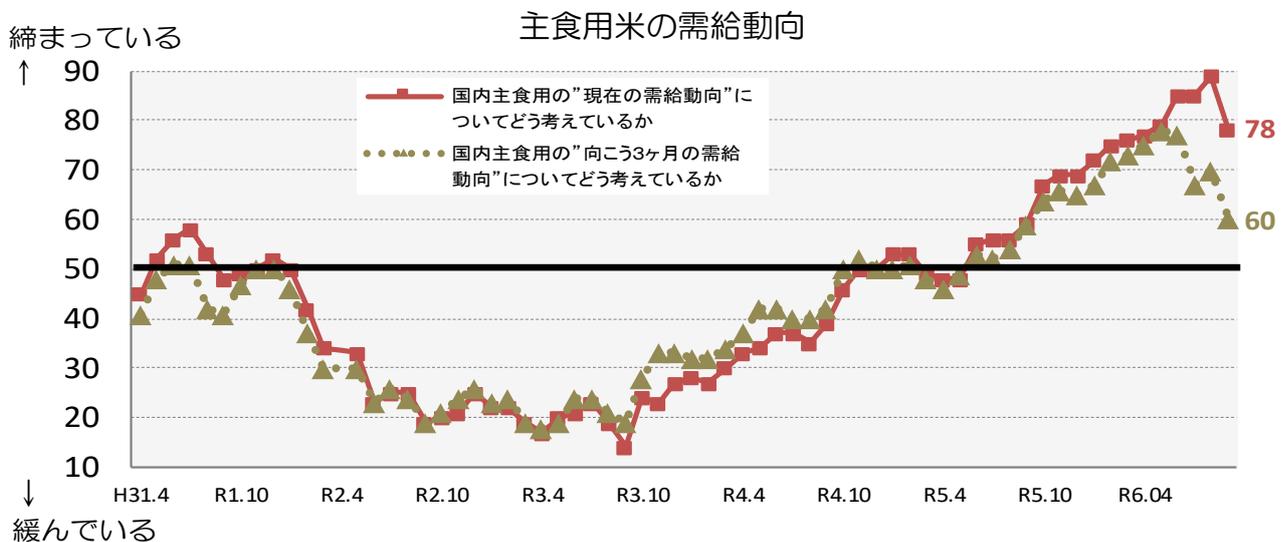
- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和6年9月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて▲11ポイントの「大幅に減少」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲10ポイントの「大幅に減少」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて+4ポイントの「やや増加」、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲13ポイントの「大幅に減少」。

### 1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

#### ① 主食用米の需給動向

(ア) 現状判断 D I 前回からの増減 ▲11（今月の数値 78）

(イ) 見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 ▲10（今月の数値 60）

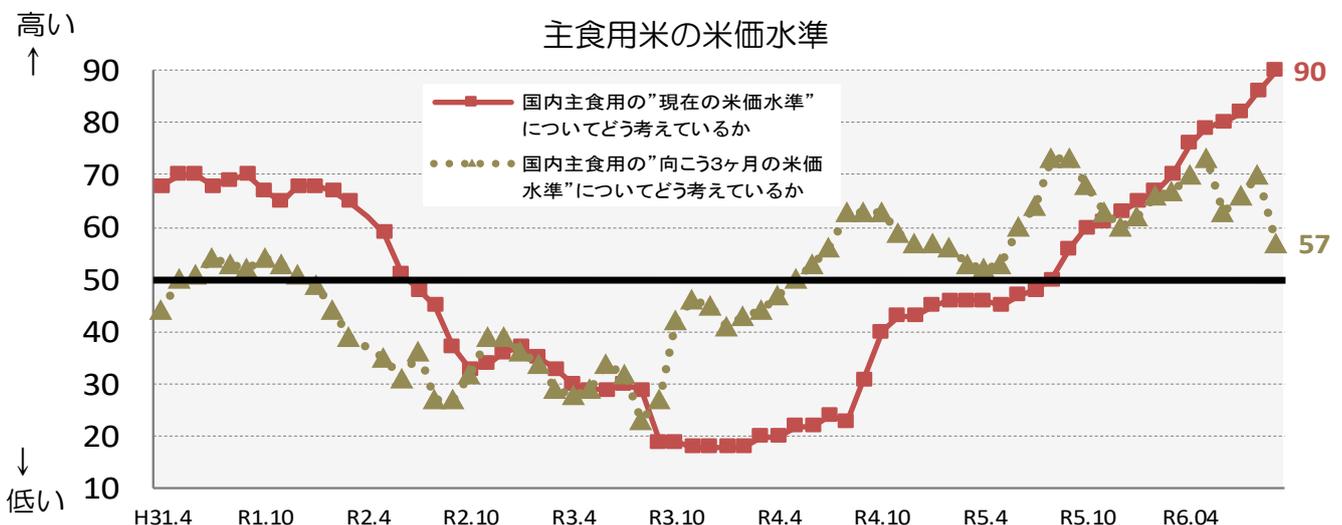


※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### ② 主食用米の米価水準

(ア) 現状判断 D I 前回からの増減 +4（今月の数値 90）

(イ) 見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 ▲13（今月の数値 57）



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

## 2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

### ①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### (ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

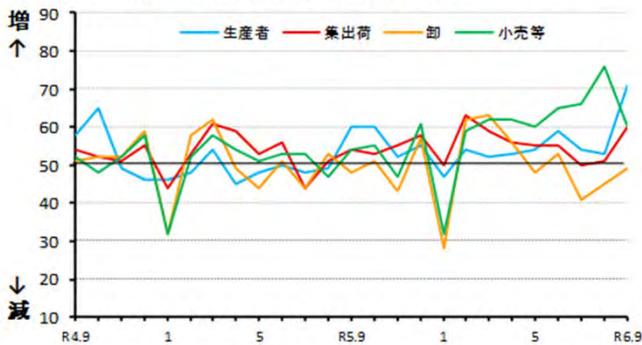
##### a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	+18	(今月の数値	71)
集出荷	: 前回からの増減	+9	(今月の数値	60)
卸	: 前回からの増減	+4	(今月の数値	49)
小売等	: 前回からの増減	▲16	(今月の数値	60)

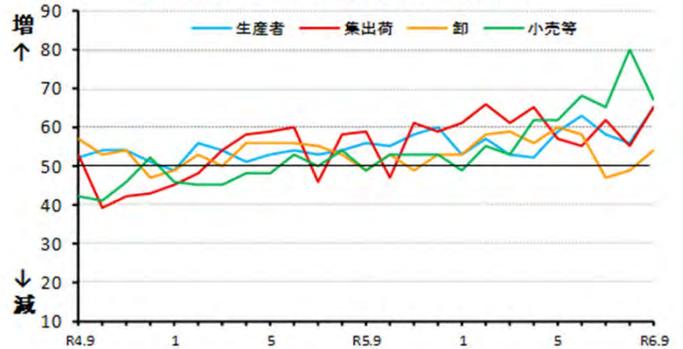
##### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+9	(今月の数値	65)
集出荷	: 前回からの増減	+10	(今月の数値	65)
卸	: 前回からの増減	+5	(今月の数値	54)
小売等	: 前回からの増減	▲13	(今月の数値	67)

①-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



#### (イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

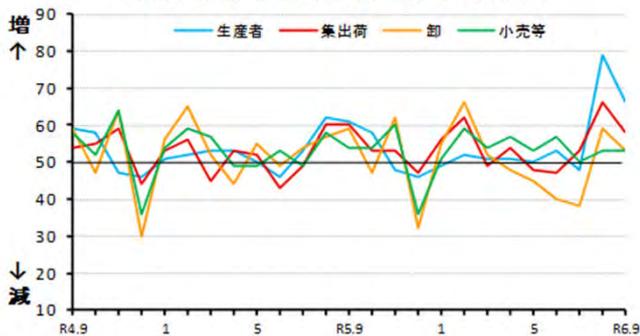
##### a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲13	(今月の数値	66)
集出荷	: 前回からの増減	▲8	(今月の数値	58)
卸	: 前回からの増減	▲6	(今月の数値	53)
小売等	: 前回からの増減	±0	(今月の数値	53)

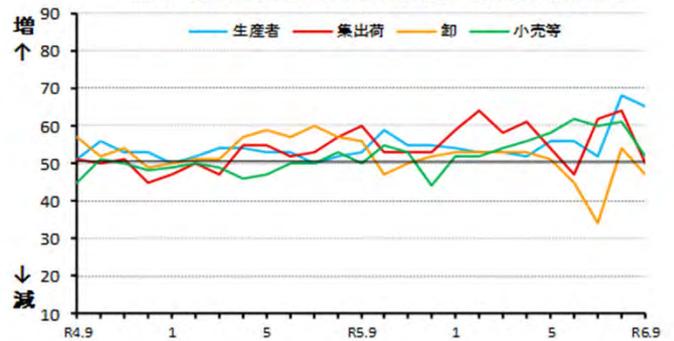
##### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲3	(今月の数値	65)
集出荷	: 前回からの増減	▲14	(今月の数値	50)
卸	: 前回からの増減	▲7	(今月の数値	47)
小売等	: 前回からの増減	▲9	(今月の数値	52)

①-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



## ②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

### (ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

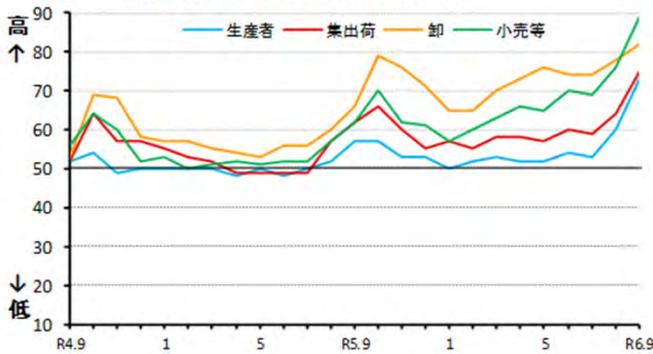
#### a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	+13	(今月の数値	73)
集出荷	: 前回からの増減	+11	(今月の数値	75)
卸	: 前回からの増減	+4	(今月の数値	82)
小売等	: 前回からの増減	+13	(今月の数値	89)

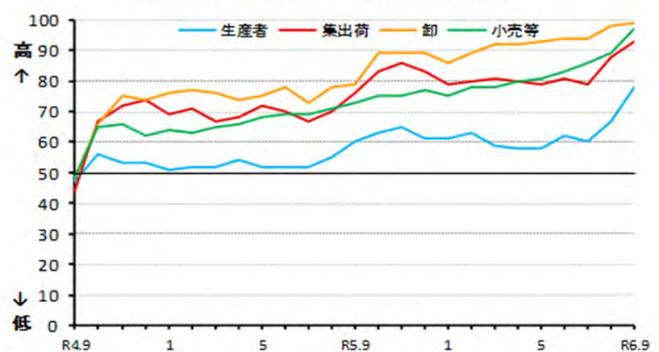
#### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+11	(今月の数値	78)
集出荷	: 前回からの増減	+5	(今月の数値	93)
卸	: 前回からの増減	+1	(今月の数値	99)
小売等	: 前回からの増減	+8	(今月の数値	97)

②-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



### (イ) 来月の価格に関する見通し D I

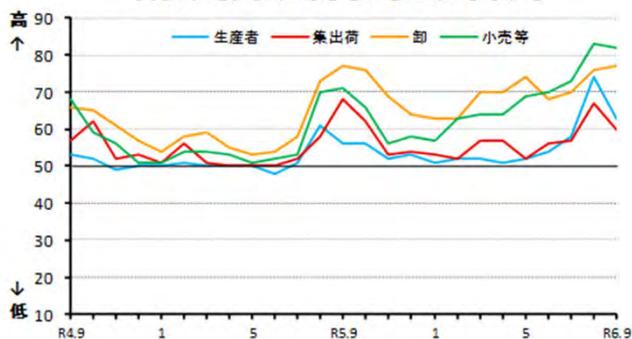
#### a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲11	(今月の数値	63)
集出荷	: 前回からの増減	▲7	(今月の数値	60)
卸	: 前回からの増減	+1	(今月の数値	77)
小売等	: 前回からの増減	▲1	(今月の数値	82)

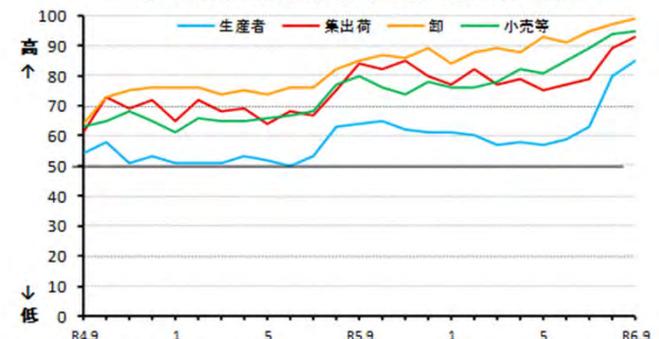
#### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+5	(今月の数値	85)
集出荷	: 前回からの増減	+4	(今月の数値	93)
卸	: 前回からの増減	+2	(今月の数値	99)
小売等	: 前回からの増減	+1	(今月の数値	95)

②-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



### ③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### (ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

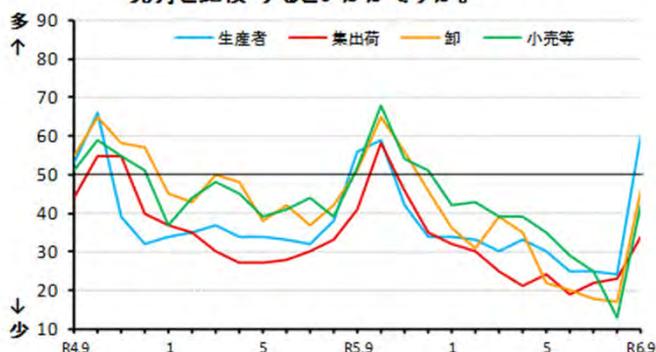
##### a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	+36	(今月の数値	60)
集出荷	: 前回からの増減	+11	(今月の数値	34)
卸	: 前回からの増減	+29	(今月の数値	46)
小売等	: 前回からの増減	+29	(今月の数値	42)

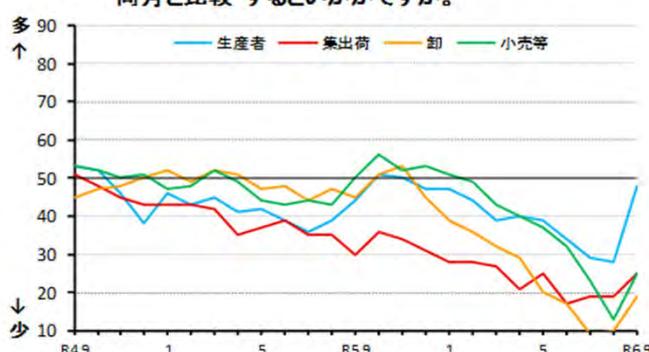
##### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+20	(今月の数値	48)
集出荷	: 前回からの増減	+6	(今月の数値	25)
卸	: 前回からの増減	+9	(今月の数値	19)
小売等	: 前回からの増減	+12	(今月の数値	25)

③-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



#### (イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

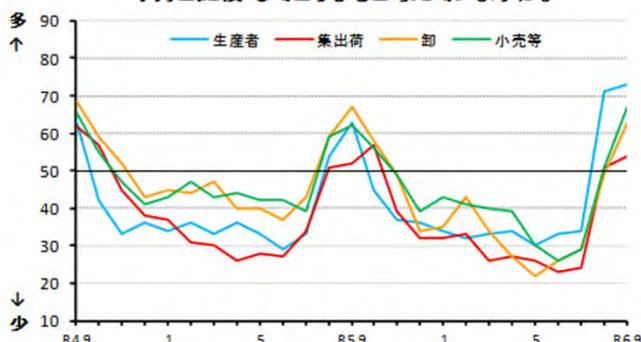
##### a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	+2	(今月の数値	73)
集出荷	: 前回からの増減	+3	(今月の数値	54)
卸	: 前回からの増減	+14	(今月の数値	63)
小売等	: 前回からの増減	+16	(今月の数値	67)

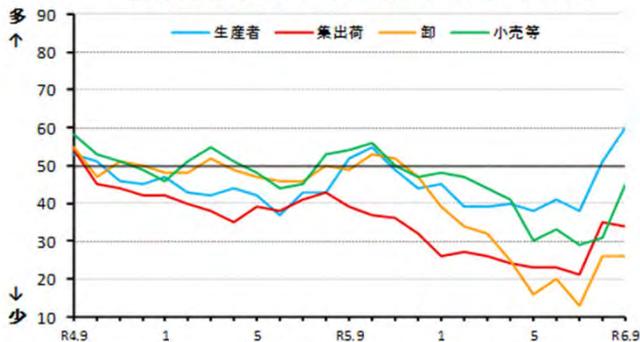
##### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+9	(今月の数値	60)
集出荷	: 前回からの増減	▲1	(今月の数値	34)
卸	: 前回からの増減	±0	(今月の数値	26)
小売等	: 前回からの増減	+14	(今月の数値	45)

③-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R4.9	8%	23%	8%	42%	10%	6%	3%
R4.10	17%	19%	6%	39%	10%	6%	3%
R4.11	12%	18%	4%	42%	14%	8%	1%
R4.12	12%	23%	3%	44%	11%	6%	1%
R5.1	5%	28%	4%	42%	14%	6%	1%
R5.2	2%	25%	5%	45%	16%	5%	1%
R5.3	1%	29%	3%	41%	16%	8%	1%
R5.4	1%	27%	4%	44%	14%	9%	1%
R5.5	2%	28%	3%	37%	22%	6%	2%
R5.6	1%	30%	3%	45%	12%	8%	1%
R5.7	3%	30%	1%	48%	14%	3%	1%
R5.8	11%	26%	3%	44%	8%	3%	5%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R5.9	20%	18%	1%	44%	9%	5%	2%
R5.10	24%	21%	1%	42%	8%	3%	1%
R5.11	22%	19%	1%	44%	10%	4%	0%
R5.12	12%	23%	3%	46%	12%	4%	0%
R6.1	9%	28%	2%	46%	10%	3%	2%
R6.2	9%	27%	1%	51%	8%	4%	0%
R6.3	7%	29%	0%	53%	8%	2%	1%
R6.4	3%	29%	2%	52%	9%	3%	1%
R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%
R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%
R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%
R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%
R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○有効回答数：144客体

- 生産者・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
- 集出荷業者／団体・・・・・・・・・・23
- 卸売業者（主に主食用米）・・・・27
- 小売業者／中食・外食業者・・・・49
- その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

※ 「その他」は以下の業者です。  
 ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者  
 ・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《D I の算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてD I を算出します。

ただし、D I の推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じD I が観測されることに注意が必要です。

（D I の算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

# 3 米の契約・販売情報

## 1 事前契約（播種前契約）の取組状況

### (1) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

米の事前契約について、農林水産省では需要に応じた生産・販売に繋げていく観点から、「米取引の事前契約研究会」での議論等も踏まえ、「収穫前契約から播種前契約への転換」、「実需と結びついた契約の拡大」を推進しています。

これに伴い、今後の事前契約の取組状況については、従来の「収穫前契約」に代えて、「播種前契約」に関する取組状況を掲載することとします。

【米取引の事前契約研究会ページ】

<https://www.maff.go.jp/i/syouan/keikaku/soukatu/iizenn.html>

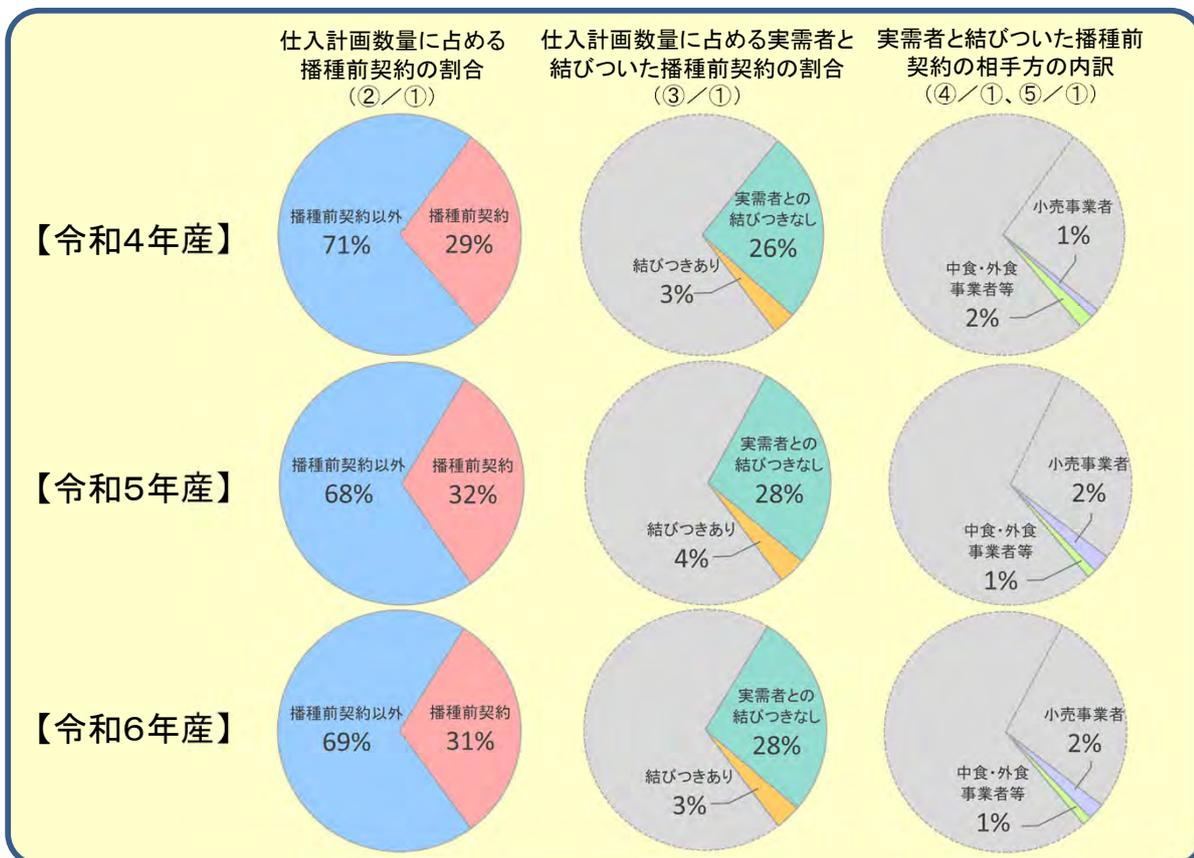
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 6年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は31%。6年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は3%。

### 【播種前契約の状況】

(単位:千トン)

年産	仕入計画数量 ①	播種前契約数量 ②	うち実需者との結びつき		
			計 ③	中食・外食等 ④	小売 ⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)

### 【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

注2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

注3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

注4：中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

注5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

## (2) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	5 年 産				6 年 産			
	仕入計画 数量 ①	うち播種前契約		うち 複数年契約 契約数量 ③	仕入計画 数量 ④	うち播種前契約		うち複数年契約 契約数量（前年差） ⑥
		契約数量 ②	契約比率 ②/①			契約数量（前年差） ⑤	契約比率（前年差） ⑤/④	
北海道	369	164	44%	162	385	176 (+13)	46% (+2%)	176 (+15)
青森	171	36	21%	29	181	41 (+5)	23% (+2%)	34 (+5)
岩手	157	65	41%	65	138	67 (+2)	48% (+7%)	62 (▲2)
宮城	184	143	78%	93	186	125 (▲18)	67% (▲11%)	101 (+8)
秋田	299	142	47%	109	285	130 (▲12)	46% (▲2%)	114 (+5)
山形	242	60	25%	45	244	54 (▲6)	22% (▲3%)	41 (▲4)
福島	172	31	18%	31	194	40 (+9)	21% (+2%)	37 (+6)
茨城	131	33	25%	3	124	26 (▲7)	21% (▲4%)	1 (▲1)
栃木	136	72	53%	59	169	59 (▲13)	35% (▲18%)	59 (+0)
群馬	27	7	24%	-	26	5 (▲1)	20% (▲4%)	-
埼玉	53	8	15%	1	40	8 (+0)	20% (+5%)	1 (▲0)
千葉	111	15	13%	8	118	10 (▲5)	8% (▲5%)	8 (+0)
東京	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	3	-	-	-	4	-	-	-
山梨	5	-	-	-	6	-	-	-
長野	87	38	43%	37	95	37 (▲1)	39% (▲5%)	37 (▲1)
静岡	13	-	-	-	13	-	-	-
新潟	369	109	30%	73	347	117 (+7)	34% (+4%)	79 (+6)
富山	100	-	-	-	95	0	0%	0
石川	65	11	17%	-	66	17 (+5)	26% (+8%)	-
福井	51	7	13%	5	49	7 (+0)	15% (+2%)	7 (+2)
岐阜	18	11	63%	5	34	10 (▲1)	30% (▲33%)	3 (▲2)
愛知	43	2	4%	1	48	1 (▲1)	2% (▲2%)	0 (▲1)
三重	45	30	67%	-	44	28 (▲2)	65% (▲3%)	-
滋賀	46	28	61%	5	59	20 (▲8)	34% (▲27%)	8 (+4)
京都	18	5	28%	1	18	3 (▲1)	19% (▲9%)	1 (▲0)
大阪	3	-	-	-	2	-	-	-
兵庫	60	17	29%	-	37	16 (▲1)	43% (+14%)	-
奈良	10	-	-	-	10	-	-	-
和歌山	2	-	-	-	3	-	-	-
鳥取	26	2	8%	-	25	0 (▲2)	1% (▲7%)	0
島根	33	-	-	-	35	-	-	-
岡山	39	-	-	-	42	1	1%	1
広島	36	22	61%	-	40	22 (+0)	55% (▲6%)	-
山口	41	19	47%	0	40	14 (▲5)	35% (▲12%)	0 (▲0)
徳島	16	4	23%	-	16	-	-	-
香川	20	-	-	-	20	-	-	-
愛媛	16	7	44%	-	16	7 (+0)	44% (+0%)	-
高知	12	-	-	-	9	-	-	-
福岡	63	1	2%	-	64	31 (+30)	49% (+47%)	-
佐賀	35	14	39%	12	41	18 (+4)	44% (+5%)	15 (+4)
長崎	10	7	76%	-	10	7 (▲0)	70% (▲5%)	-
熊本	57	-	-	-	58	-	-	-
大分	20	4	23%	1	22	7 (+3)	33% (+10%)	1 (+0)
宮崎	26	-	-	-	33	-	-	-
鹿児島	21	-	-	-	24	-	-	-
沖縄	1	-	-	-	1	-	-	-
全 国	3,504	1,115	32%	745	3,549	1,104 (▲11)	31% (▲1%)	788 (+44)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。  
 2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。  
 3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。  
 4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。  
 5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。  
 6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

## 2 令和5年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和6年8月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量(北海道から静岡まで)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (4年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	104	282.2	281.7	100%	250.4	89%	90%	92%	97%
ななつぼし		134.0	133.8	100%	120.9	90%	93%	94%	98%
ゆめぴりか		79.5	79.5	100%	70.4	89%	84%	86%	90%
きらら397		18.7	18.6	99%	13.7	73%	87%	88%	110%
青森	102	112.4	111.8	100%	97.3	87%	100%	103%	119%
まっしぐら		83.5	83.2	100%	69.5	83%	98%	101%	119%
つがるロマン		8.3	8.3	99%	8.1	97%	62%	64%	69%
岩手	104	112.2	110.7	99%	92.8	83%	99%	101%	117%
ひとめぼれ		84.5	83.5	99%	68.1	81%	98%	100%	110%
あきたこまち		8.3	8.2	99%	7.4	90%	74%	73%	122%
銀河のしずく		14.9	14.4	97%	13.4	90%	166%	169%	207%
宮城	105	157.8	155.5	99%	130.5	83%	102%	103%	132%
ひとめぼれ		119.5	118.0	99%	95.8	80%	101%	101%	131%
つや姫		14.9	14.7	99%	13.2	88%	109%	109%	124%
ササニシキ		9.3	9.2	99%	8.7	93%	102%	103%	132%
秋田	97	222.1	221.6	100%	210.6	95%	95%	96%	103%
あきたこまち		183.1	182.7	100%	176.5	96%	93%	94%	100%
ひとめぼれ		17.1	16.9	99%	14.6	86%	96%	96%	119%
めんこいな		6.6	6.6	100%	6.3	95%	101%	101%	126%
山形	100	181.3	177.1	98%	156.1	86%	93%	96%	104%
はえぬき		95.3	94.2	99%	79.2	83%	89%	92%	102%
つや姫		42.5	42.0	99%	40.3	95%	98%	99%	105%
雪若丸		22.1	19.9	90%	17.2	78%	103%	108%	118%
福島	102	125.0	131.7	105%	100.9	81%	107%	111%	127%
コシヒカリ(中通り)		39.3	40.4	103%	32.2	82%	106%	112%	112%
コシヒカリ(会津)		29.3	31.3	107%	20.6	70%	98%	94%	130%
コシヒカリ(浜通り)		5.2	5.7	111%	4.4	84%	107%	116%	136%
ひとめぼれ		22.5	24.3	108%	18.2	81%	106%	111%	126%
天のつぶ		17.6	18.3	104%	15.8	89%	134%	143%	181%
茨城	101	64.5	64.5	100%	62.1	96%	81%	81%	92%
コシヒカリ		44.7	44.8	100%	42.9	96%	77%	77%	88%
あきたこまち		7.3	7.3	100%	7.2	99%	77%	77%	81%
ふくまる		2.9	2.9	100%	2.9	98%	85%	85%	118%
栃木	104	106.7	102.8	96%	80.1	75%	103%	107%	112%
コシヒカリ		85.1	82.6	97%	64.5	76%	102%	106%	113%
とちぎの星		12.4	11.7	94%	8.1	65%	127%	133%	116%
あさひの夢		3.5	3.2	90%	2.4	69%	91%	102%	140%
群馬	102	17.3	16.1	93%	14.1	81%	92%	88%	106%
あさひの夢		11.7	10.9	94%	9.5	82%	88%	83%	96%
ゆめまつり		1.5	1.3	87%	1.0	66%	53%	51%	77%
埼玉	99	16.2	15.8	97%	14.5	89%	81%	81%	99%
彩のかがやき		4.5	4.5	100%	4.1	90%	60%	62%	73%
彩のきずな		6.2	5.8	94%	5.3	85%	98%	95%	137%
コシヒカリ		3.2	3.1	99%	2.9	92%	81%	82%	100%
千葉	103	59.6	59.5	100%	59.3	100%	99%	98%	99%
コシヒカリ		30.9	30.9	100%	30.9	100%	95%	93%	95%
ふさこがね		11.3	11.3	100%	11.0	98%	117%	117%	117%
ふさおとめ		10.4	10.4	100%	10.4	100%	95%	95%	95%
東京	102	-	-	-	-	-	...	...	...
神奈川	102	3.4	3.1	91%	3.1	91%	127%	134%	134%
山梨	100	5.5	4.3	78%	4.3	78%	100%	102%	102%
コシヒカリ		4.8	3.6	75%	3.6	75%	102%	102%	102%
長野	100	63.4	63.4	100%	48.3	76%	98%	99%	116%
コシヒカリ		50.9	50.9	100%	37.3	73%	99%	99%	115%
あきたこまち		6.1	6.1	100%	5.3	86%	90%	91%	115%
静岡	100	7.7	7.7	100%	7.7	100%	100%	100%	100%
コシヒカリ		4.6	4.6	100%	4.6	100%	109%	109%	109%
きぬむすめ		1.4	1.4	100%	1.4	100%	90%	90%	90%
にこまる		0.4	0.4	100%	0.4	100%	...	...	...

注:本表の注意点は次々頁の脚注を参照

## 集荷・契約・販売数量(新潟から広島まで)

(単位:千玄米トン)

	作況 指数	集荷数量			契約数量		販売数量		参考: 前年同月比 (4年産の同時期との比較)		
		①	②	②/①	③	③/①	集荷数量	契約数量	販売数量		
新潟	95	273.2	272.0	100%	246.0	90%	101%	101%	110%		
コシヒカリ(一般)		136.0	134.9	99%	118.5	87%	98%	98%	108%		
コシヒカリ(魚沼)		32.8	32.6	99%	31.6	96%	110%	111%	121%		
コシヒカリ(佐渡)		12.8	13.1	103%	11.1	87%	87%	90%	99%		
コシヒカリ(岩船)		11.6	11.6	100%	11.0	95%	109%	109%	118%		
こしいぶき		36.3	36.2	100%	32.7	90%	96%	96%	97%		
富山	98	78.9	78.6	100%	68.3	87%	92%	93%	106%		
コシヒカリ		55.5	55.3	100%	49.7	90%	90%	90%	100%		
てんたかく		6.8	6.8	100%	6.2	91%	90%	90%	114%		
石川	100	31.7	31.7	100%	24.5	77%	96%	96%	106%		
コシヒカリ		14.9	14.9	100%	11.6	78%	87%	87%	96%		
ゆめみづほ		4.5	4.5	100%	3.0	68%	96%	96%	133%		
福井	98	48.6	46.8	96%	44.9	93%	92%	89%	101%		
コシヒカリ		19.1	19.0	100%	18.2	95%	90%	91%	105%		
ハナエチゼン		13.4	13.2	99%	13.0	97%	90%	89%	92%		
あきさかり		4.9	4.8	98%	4.0	81%	93%	94%	99%		
岐阜	100	20.8	20.8	100%	17.8	85%	88%	89%	101%		
ハツシモ		9.3	9.4	101%	7.3	78%	81%	83%	104%		
コシヒカリ		5.0	4.8	97%	4.6	92%	94%	94%	107%		
ほしじるし		2.2	2.7	121%	2.2	100%	73%	88%	76%		
愛知	96	33.2	33.2	100%	28.9	87%	89%	89%	95%		
あいちのかおり		17.2	17.2	100%	14.0	81%	87%	87%	91%		
コシヒカリ		9.7	9.7	100%	9.4	96%	92%	92%	95%		
大地の風		1.0	1.0	100%	0.9	87%	74%	74%	100%		
三重	101	22.9	22.9	100%	21.9	96%	86%	81%	88%		
コシヒカリ(一般)		10.5	10.5	100%	10.1	97%	80%	71%	80%		
コシヒカリ(伊賀)		5.9	5.9	100%	5.5	93%	91%	91%	96%		
キヌヒカリ		1.1	1.1	100%	1.1	95%	69%	69%	75%		
滋賀	97	55.7	50.8	91%	49.4	89%	95%	87%	97%		
コシヒカリ		19.5	18.6	95%	18.2	93%	96%	91%	99%		
キヌヒカリ		9.8	8.6	88%	8.4	86%	91%	82%	93%		
みずかがみ		11.5	10.1	87%	9.9	86%	100%	88%	88%		
京都	99	8.5	8.2	96%	7.9	93%	90%	90%	94%		
コシヒカリ		4.8	4.6	95%	4.6	95%	92%	104%	94%		
ヒノヒカリ		1.1	1.1	100%	1.0	85%	73%	74%	75%		
キヌヒカリ		1.4	1.3	92%	1.3	96%	91%	70%	96%		
大阪	102	-	-	-	-	-	...	...	...		
兵庫	100	24.2	21.7	90%	21.1	87%	54%	50%	60%		
コシヒカリ		10.8	10.7	99%	10.4	96%	71%	72%	76%		
ヒノヒカリ		4.5	3.5	77%	3.2	71%	79%	72%	79%		
キヌヒカリ		3.4	2.9	85%	3.1	91%	76%	70%	93%		
奈良	101	10.0	8.9	89%	8.9	89%	92%	118%	118%		
ヒノヒカリ		8.4	7.4	89%	7.4	89%	92%	116%	116%		
和歌山	103	1.6	1.6	100%	1.4	87%	91%	91%	79%		
鳥取	95	25.2	21.3	84%	23.6	94%	84%	69%	89%		
きぬむすめ		7.9	6.5	82%	7.2	91%	77%	60%	83%		
コシヒカリ		6.7	5.7	84%	6.5	96%	84%	70%	87%		
ひとめぼれ		3.6	3.1	87%	3.3	92%	83%	72%	80%		
島根	101	31.7	31.6	100%	29.3	92%	95%	96%	108%		
きぬむすめ		13.7	13.7	100%	12.4	90%	101%	102%	116%		
コシヒカリ		11.2	11.2	100%	10.7	95%	88%	88%	98%		
つや姫		5.1	5.1	99%	4.7	92%	96%	99%	114%		
岡山	99	34.5	34.0	99%	28.0	81%	87%	92%	92%		
アケボノ		7.0	6.5	94%	5.3	76%	93%	91%	116%		
きぬむすめ		6.4	6.4	100%	5.2	82%	86%	100%	104%		
コシヒカリ		5.1	5.1	100%	4.9	96%	71%	75%	73%		
広島	103	33.2	35.6	107%	30.7	93%	99%	90%	112%		
コシヒカリ		13.1	14.2	108%	12.6	96%	99%	87%	111%		
あきさかり		6.5	7.6	116%	6.2	95%	90%	87%	108%		
あきろまん		3.1	3.3	107%	3.0	97%	100%	82%	106%		

注: 本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(山口から沖縄まで、全国計)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考: 前年同月比 (4年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
山口	103	40.6	40.6	100%	36.6	90%	97%	100%	110%
コシヒカリ		10.4	10.4	100%	9.8	94%	92%	94%	104%
ひとめぼれ		10.3	10.3	100%	9.1	89%	104%	109%	116%
きぬむすめ		8.1	8.1	100%	7.3	90%	...	...	...
徳島	99	4.8	4.8	100%	4.8	100%	84%	84%	87%
コシヒカリ		2.0	2.0	100%	2.0	100%	87%	87%	96%
あきさかり		2.3	2.3	100%	2.3	100%	81%	81%	82%
香川	101	19.4	21.0	108%	18.7	96%	92%	90%	105%
コシヒカリ		5.4	6.0	110%	5.4	100%	90%	93%	100%
ヒノヒカリ		5.3	6.0	113%	4.9	93%	91%	91%	97%
あきさかり		3.9	4.0	103%	3.8	97%	...	...	...
愛媛	103	11.4	11.1	98%	10.0	88%	90%	89%	112%
コシヒカリ		3.9	3.9	100%	3.9	100%	92%	92%	103%
ヒノヒカリ		1.7	1.5	93%	1.4	86%	76%	72%	97%
あきたこまち		0.9	0.9	100%	0.9	100%	64%	65%	97%
高知	100	9.1	9.1	100%	9.1	100%	95%	96%	96%
コシヒカリ		6.2	6.2	100%	6.2	100%	96%	96%	96%
ヒノヒカリ		1.3	1.3	100%	1.3	100%	95%	96%	95%
福岡	100	53.1	52.6	99%	47.9	90%	102%	102%	114%
夢つくし		17.0	16.9	99%	16.7	98%	96%	96%	107%
ヒノヒカリ		13.6	13.6	100%	12.4	91%	107%	107%	129%
元気つくし		17.4	17.1	98%	15.2	88%	104%	105%	114%
佐賀	103	35.2	35.2	100%	30.1	85%	106%	107%	129%
さがびより		15.2	15.2	100%	12.3	81%	118%	118%	160%
夢しずく		11.3	11.3	100%	10.2	90%	100%	100%	119%
ヒノヒカリ		5.4	5.4	100%	4.5	83%	96%	96%	111%
長崎	102	9.7	9.7	100%	8.5	88%	109%	106%	120%
にこまる		4.2	4.2	100%	3.5	84%	122%	119%	126%
なつほのか		2.3	2.3	100%	2.1	92%	103%	92%	122%
ヒノヒカリ		1.6	1.6	100%	1.4	84%	118%	120%	128%
熊本	104	31.4	29.0	93%	29.0	93%	104%	111%	111%
ヒノヒカリ		11.5	10.6	92%	10.6	92%	96%	103%	103%
森のくまさん		4.3	4.0	93%	4.0	93%	98%	100%	100%
コシヒカリ		5.5	5.2	96%	5.2	96%	96%	105%	105%
大分	101	13.7	12.5	91%	12.3	90%	90%	78%	103%
ヒノヒカリ		6.0	5.5	92%	5.4	91%	87%	77%	103%
ひとめぼれ		1.9	1.9	99%	1.8	96%	85%	84%	94%
つや姫		1.8	1.7	93%	1.7	93%	82%	76%	88%
宮崎	99	10.0	10.0	100%	10.0	100%	79%	82%	82%
コシヒカリ		4.6	4.6	100%	4.6	100%	83%	83%	83%
ヒノヒカリ		4.4	4.4	100%	4.4	100%	83%	89%	89%
鹿児島	101	13.5	13.5	100%	13.2	98%	87%	87%	97%
ヒノヒカリ		5.0	5.0	100%	4.9	98%	75%	75%	84%
あきほなみ		3.3	3.3	100%	3.1	95%	101%	101%	136%
コシヒカリ		3.0	3.0	100%	3.0	100%	107%	107%	107%
沖縄	104	1.2	1.2	100%	1.2	100%	94%	94%	94%
全国①	101	2,574	2,547	99%	2,266	88%	94%	95%	104%
参考	前年同月(4年産)②	2,733	2,695	99%	2,171	79%			
	前年同月差(①-②)	▲159	▲148	+0%	+95	+9%			

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。  
 2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。  
 3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。  
 4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。  
 5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。  
 6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。  
 7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。  
 8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。  
 9 「参考：前年同月比」で、令和5年産又は令和4年産の同時期に数量がなかった場合は、「…」としている。

### 3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

令和6年産備蓄米の政府買入入札は、全7回を実施。  
買入予定数量205,509トンに対して、172,016トン（83.7%）の落札。

#### 令和6年産備蓄米の買入入札結果

(単位:トン)

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
北海道	4,686	4,686	100.0%
青森	28,586	24,416	85.4%
岩手	3,415	3,415	100.0%
宮城	11,276	11,276	100.0%
秋田	21,322	14,512	68.1%
山形	20,195	20,195	100.0%
福島	26,313	26,313	100.0%
茨城	1,086	616	56.7%
栃木	6,184	5,773	93.4%
群馬			
埼玉	204	204	100.0%
千葉	662	642	97.0%
東京			
神奈川			
新潟	24,499	24,499	100.0%
富山	11,880	10,261	86.4%
石川	7,841	874	11.1%
福井	4,597	2,500	54.4%
山梨			
長野	1,449	1,352	93.3%
岐阜	423	423	100.0%
静岡	19	19	100.0%
愛知	835	722	86.5%
三重	262	-	0.0%
滋賀	1,327	1,159	87.3%
京都			
大阪			

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
兵庫			
奈良			
和歌山			
鳥取	389	389	100.0%
島根	126	126	100.0%
岡山	822	191	23.2%
広島	28	28	100.0%
山口			
徳島	933	235	25.2%
香川			
愛媛			
高知	10	10	100.0%
福岡	52	35	67.3%
佐賀	214	-	0.0%
長崎			
熊本	274	-	0.0%
大分	91	91	100.0%
宮崎			
鹿児島			
優先枠計 ①	180,000	154,962	86.1%
一般枠 ②	25,509	17,054	66.9%
合計 (①+②)	205,509	172,016	83.7%
うちCPTPP分		5,509	

#### (参考) 買入入札結果の推移

(単位:トン)

年産	買入予定数量 ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
平成23年産	200,000	67,638	33.8%
平成24年産	200,000	83,390	41.7%
平成25年産	250,000	183,092	73.2%
平成26年産	250,000	250,000	100.0%
平成27年産	250,000	250,000	100.0%
平成28年産	225,000	225,000	100.0%
平成29年産	200,000	197,728	98.9%
平成30年産	200,000	122,949	61.5%
令和元年産	209,140	185,314	88.6%
令和2年産	207,000	207,000	100.0%
令和3年産	207,000	207,000	100.0%
令和4年産	207,000	207,000	100.0%
令和5年産	208,000	201,725	97.0%
令和6年産	205,509	172,016	83.7%

# 4 消費の動向

## 1 米の消費動向（米穀機構による調査）

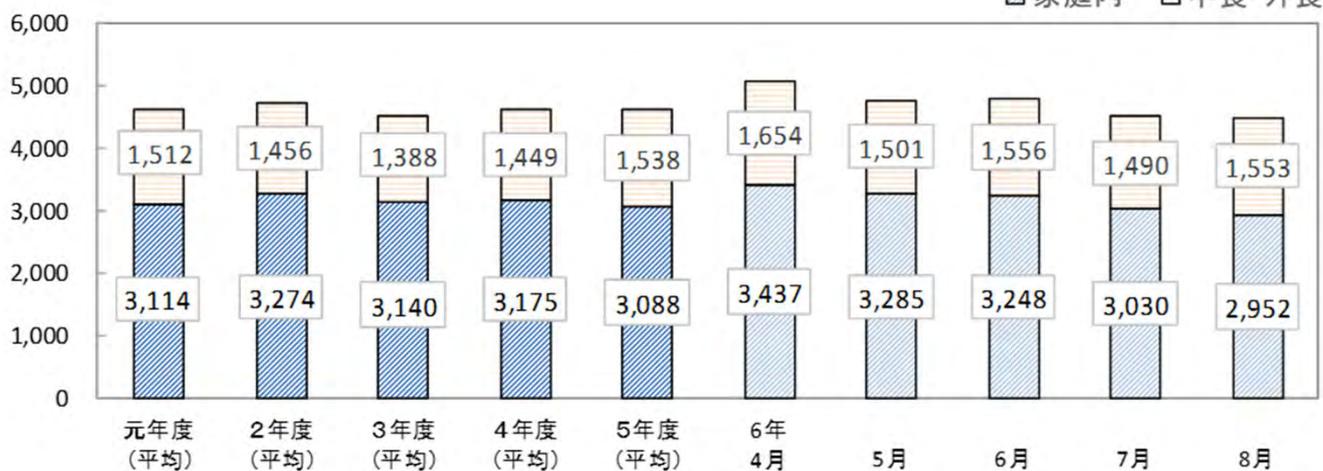
調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。  
 【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和6年8月分）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、対前年同月比+3.6%。
- このうち、家庭内での消費量は対前年同月比+3.4%、中食・外食では+4.0%。

### (1) 1人1ヵ月当たり精米消費量

(精米g/人)

□ 家庭内 □ 中食・外食



(精米g/人、%)

	精米消費量 (g)					内訳比率 (%)					前年同月比 (%)				
	合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食	
		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食
令和元年度	4,626	3,114	1,512	885	627	100.0	67.3	32.7	19.1	13.6	4.5	0.5	14.0	13.1	15.3
2年度	4,730	3,274	1,456	954	502	100.0	69.2	30.8	20.2	10.6	2.2	5.1	▲3.7	7.8	▲19.9
3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1	4.4	1.3	10.2
5年度	4,626	3,088	1,538	963	574	100.0	66.8	33.2	20.8	12.4	0.0	▲2.7	6.1	4.9	8.1
令和6年 4月	5,091	3,437	1,654	1,007	647	100.0	67.5	32.5	19.8	12.7	2.6	2.3	3.1	▲0.6	9.5
5月	4,785	3,285	1,501	900	601	100.0	68.7	31.4	18.8	12.6	1.6	4.3	▲3.9	▲8.8	4.5
6月	4,804	3,248	1,556	965	590	100.0	67.6	32.4	20.1	12.3	2.5	2.3	2.8	4.1	0.7
7月	4,521	3,030	1,490	897	593	100.0	67.0	33.0	19.8	13.1	0.4	0.4	0.2	▲5.8	10.8
8月	4,505	2,952	1,553	970	583	100.0	65.5	34.5	21.5	12.9	3.6	3.4	4.0	5.0	2.5

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：令和6年8月分の有効調査世帯数は1,417世帯。

注2：令和元～5年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

注3：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。

注4：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

注5：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が令和元～令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計。

注6：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「ドラッグストア」の順となっている。
- 精米購入経路別の購入単価は、「インターネットショップ」が最も高く、次いで、「米穀専門店」、「スーパーマーケット」の順となっている※。  
※購入割合が有効調査世帯数の1%に満たない精米購入経路を除いた順である。
- 令和6年8月の家庭内の月末在庫数量は、5.8kgとなっている。

## (2) 精米購入時の動向

### (ア) 入手経路(複数回答)

(%)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他	有効調査世帯数
令和元年度	1.0	50.1	5.9	3.2	0.2	5.9	1.3	2.4	1.0	5.9	8.1	17.8	3.4	-
令和2年度	1.5	49.8	5.7	3.9	0.3	7.0	1.1	2.4	1.1	5.0	9.7	15.2	4.1	-
令和3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	-
令和4年度	1.2	50.1	5.5	4.8	0.4	6.0	1.0	2.3	1.4	4.6	8.9	15.3	4.4	-
令和5年度	1.4	50.1	6.9	4.4	0.3	5.2	1.0	2.4	1.9	4.8	8.6	15.3	4.6	-
令和6年4月	0.9	53.1	10.4	3.5	0.3	5.0	1.0	2.5	1.7	5.3	7.8	11.7	2.9	1,023
5月	1.5	52.5	9.0	3.1	0.1	6.0	1.4	2.9	2.3	4.0	8.3	12.0	3.4	1,016
6月	1.1	52.8	11.4	4.4	0.4	6.3	1.4	2.7	1.3	3.5	8.2	11.4	2.8	953
7月	0.8	52.0	8.8	3.5	0.4	5.7	1.0	2.9	0.9	5.2	9.0	12.8	2.3	878
8月	0.9	56.1	9.0	3.3	0.1	5.9	1.1	3.0	1.9	3.5	8.2	13.5	1.5	888

注：令和元～5年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

### (イ) 精米購入経路別の購入単価(複数回答)

(円/kg)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和元年度	618	399	355	323	※545	424	477	473	434	373	494	-
令和2年度	533	400	375	347	※547	434	397	477	415	358	492	-
令和3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	-
令和4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	-
令和5年度	498	400	361	325	※427	414	406	515	435	338	513	-
令和6年4月	※452	416	366	383	※441	384	379	523	388	325	566	1,799
5月	659	410	403	349	※678	454	415	556	393	357	607	1,655
6月	658	435	412	385	※830	784	322	631	394	316	504	1,551
7月	※697	479	441	416	※808	441	408	483	※498	415	544	1,467
8月	※700	532	494	434	※495	450	474	578	449	320	681	1,417

- 注：1 デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。  
2 購入単価は消費税を除く本体価格である。  
3 表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%に満たないため参考値とする。  
4 令和元～5年度は4月から翌年3月までの平均値である。

## (ウ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
令和 元年度	月末在庫数量	6.0	6.2	5.9	5.7	6.0	6.2	6.2	6.5	6.6	6.3	6.3	6.5	6.2	▲3.1
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
2年度	月末在庫数量	7.1	6.5	6.6	6.2	6.0	6.3	6.4	6.8	6.7	6.6	6.5	6.4	6.5	4.8
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	-
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5	6.4	6.3	6.6	6.8	7.0	6.8	6.5	6.6	6.6	3.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	-
5年度	月末在庫数量	6.0	6.1	6.1	6.0	5.8	5.8	5.9	6.0	6.1	6.0	5.9	5.6	5.9	▲10.6
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
6年度	月末在庫数量	5.9	5.7	5.9	5.6	5.8								5.8	▲1.7
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21								2.21	-

注：1 地域ごとの世帯人員構成比が令和元～令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。

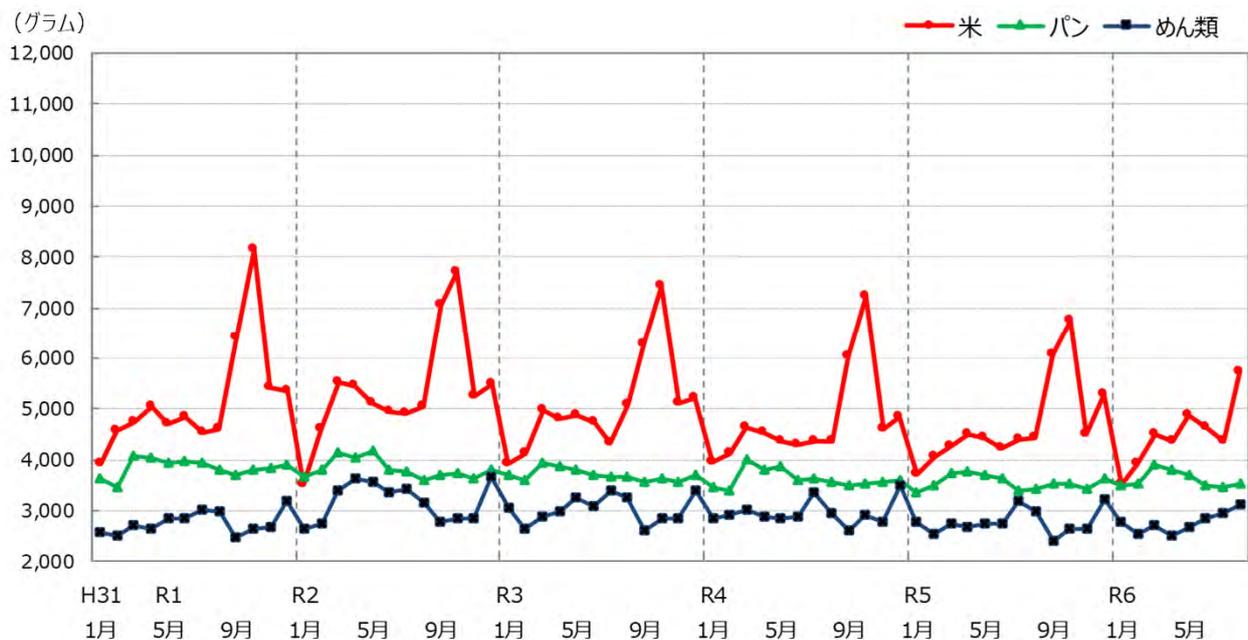
注：2 平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

## 2 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 <https://www.stat.go.jp/data/index.html> 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和6年8月の米の購入数量は、対前年同月比+29.1%の5.7kg、パンは+3.8%の3.5kg、めん類は+4.6%の3.1kg。

### 1世帯当たり1か月間の購入数量の推移



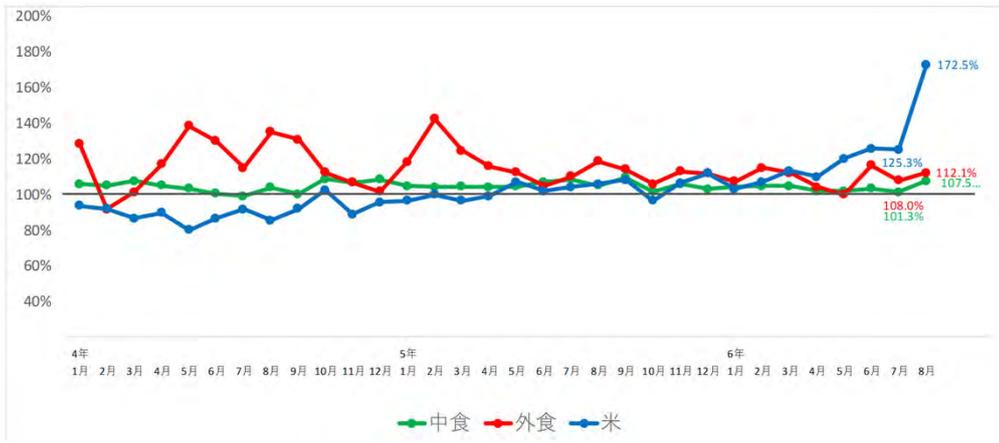
(グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和元年	62,200	94.6%	46,011	103.3%	33,169	97.9%
2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
令和6年 1月	3,520	94.6%	3,502	103.9%	2,773	99.2%
2月	3,920	96.6%	3,546	101.2%	2,555	100.0%
3月	4,490	105.6%	3,894	104.0%	2,721	99.6%
4月	4,380	97.1%	3,814	101.4%	2,515	94.1%
5月	4,870	109.4%	3,685	99.7%	2,678	97.7%
6月	4,640	109.7%	3,511	96.9%	2,852	103.7%
7月	4,370	99.5%	3,460	102.3%	2,965	93.4%
8月	5,730	129.1%	3,547	103.8%	3,136	104.6%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯  
注1：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和6年8月の中食の支出金額は、対前年同月比+7.5%、外食は+12.1%。

### 1世帯当たり1か月間の支出金額の推移（前年同月比）



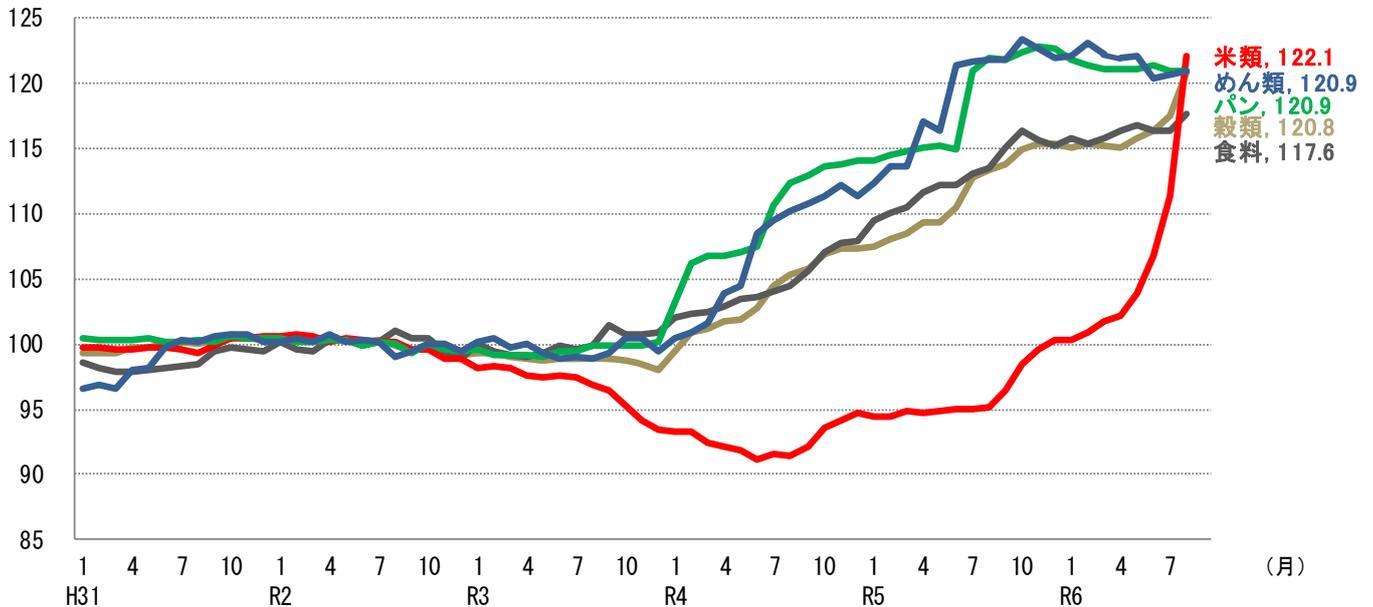
	穀類	中食 (主食的調理食品)				弁当	すし (弁当)	おにぎり・その他	調理パン	他の主食的調理食品		
		米	パン	種類	他の穀類							
4年	1月	97.5%	93.7%	99.6%	98.7%	94.3%	106.0%	102.9%	104.3%	112.1%	114.2%	106.4%
4年	2月	101.1%	92.1%	102.3%	107.6%	104.7%	105.1%	101.6%	104.6%	105.5%	107.5%	108.1%
4年	3月	98.8%	86.6%	103.2%	104.0%	104.5%	107.6%	104.8%	105.1%	107.0%	108.0%	112.9%
4年	4月	97.6%	89.8%	100.8%	99.6%	101.3%	105.0%	104.3%	105.8%	109.9%	99.6%	105.7%
4年	5月	93.9%	80.1%	102.2%	95.7%	92.1%	103.3%	98.8%	102.1%	111.9%	96.9%	109.8%
4年	6月	95.9%	86.6%	103.7%	94.8%	91.6%	100.5%	98.5%	95.1%	105.9%	103.7%	104.6%
4年	7月	100.2%	91.9%	104.1%	101.1%	104.8%	99.2%	90.8%	97.9%	105.1%	98.9%	106.6%
4年	8月	98.6%	85.6%	105.0%	102.6%	98.2%	104.0%	103.6%	101.0%	107.1%	102.7%	106.7%
4年	9月	99.2%	91.9%	103.1%	101.9%	104.6%	100.1%	100.1%	92.3%	105.5%	96.7%	106.5%
4年	10月	105.8%	102.4%	107.5%	107.3%	109.1%	108.7%	107.7%	106.8%	112.7%	108.1%	110.2%
4年	11月	101.5%	88.9%	107.7%	105.1%	105.6%	106.8%	106.7%	101.2%	112.6%	105.5%	109.7%
4年	12月	103.0%	95.6%	104.9%	109.4%	100.2%	108.4%	105.3%	107.7%	112.1%	104.6%	111.8%
5年	1月	102.8%	96.7%	105.5%	104.0%	102.8%	104.8%	105.3%	96.6%	113.2%	106.4%	109.1%
5年	2月	100.0%	100.1%	102.8%	96.2%	96.7%	104.3%	100.2%	103.6%	116.7%	106.7%	105.0%
5年	3月	100.3%	96.6%	102.8%	99.4%	100.9%	104.4%	104.3%	103.7%	111.0%	106.5%	102.4%
5年	4月	102.6%	99.1%	103.1%	103.6%	109.0%	104.3%	99.8%	105.6%	113.9%	110.8%	102.6%
5年	5月	103.8%	107.1%	102.2%	103.0%	107.0%	104.6%	105.4%	98.3%	118.5%	110.4%	103.2%
5年	6月	103.3%	102.0%	104.8%	101.3%	107.5%	107.0%	105.9%	106.1%	121.0%	102.2%	106.8%
5年	7月	104.1%	104.1%	103.0%	106.8%	98.1%	108.4%	108.4%	106.1%	114.2%	105.6%	109.3%
5年	8月	104.4%	105.9%	103.0%	107.2%	95.2%	105.1%	100.5%	101.2%	121.5%	103.0%	109.0%
5年	9月	103.8%	108.3%	103.9%	101.2%	91.4%	109.7%	103.7%	116.9%	118.4%	111.4%	107.3%
5年	10月	100.9%	96.7%	105.0%	102.7%	92.3%	101.8%	98.7%	97.8%	108.0%	102.2%	105.6%
5年	11月	106.0%	106.6%	106.4%	105.8%	102.6%	105.8%	102.3%	103.7%	108.4%	106.7%	109.6%
5年	12月	105.9%	111.9%	108.3%	101.3%	99.9%	103.1%	102.2%	99.9%	108.4%	107.8%	104.2%
6年	1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%
6年	2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%
6年	3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%
6年	4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%
6年	5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%
6年	6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%
6年	7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%
6年	8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%	107.8%

	外食 (食時代)	中食 (主食的調理食品)					和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバーガー	他の主食的調理食品
		日本そば・うどん	中華そば	他の種類	すし (外食)	和食						
4年	1月	128.6%	128.6%	122.5%	119.3%	119.3%	142.6%	131.5%	129.8%	162.6%	97.1%	128.6%
4年	2月	91.8%	99.1%	98.2%	89.3%	82.6%	90.5%	90.5%	94.0%	69.1%	112.2%	93.7%
4年	3月	101.3%	107.4%	102.5%	124.2%	98.8%	99.9%	98.2%	100.1%	92.1%	105.9%	102.6%
4年	4月	117.1%	126.8%	98.3%	120.7%	103.5%	116.5%	116.7%	114.5%	111.0%	109.3%	127.1%
4年	5月	138.4%	134.8%	121.2%	140.5%	112.6%	138.1%	129.3%	164.5%	220.4%	91.4%	146.7%
4年	6月	130.1%	126.8%	115.7%	121.6%	111.9%	132.0%	117.0%	129.8%	133.9%	95.8%	145.7%
4年	7月	115.1%	108.5%	106.6%	128.8%	108.6%	110.4%	103.8%	130.7%	101.6%	103.6%	123.3%
4年	8月	135.1%	136.5%	134.0%	165.6%	118.9%	133.5%	121.9%	145.9%	145.8%	100.6%	144.9%
4年	9月	130.8%	125.3%	125.5%	120.4%	118.0%	133.1%	107.2%	140.0%	179.4%	90.2%	139.4%
4年	10月	112.3%	116.2%	129.9%	116.3%	107.5%	122.4%	112.7%	106.8%	105.9%	104.6%	109.6%
4年	11月	106.9%	110.2%	106.8%	106.3%	104.1%	104.2%	113.0%	117.2%	102.5%	110.0%	106.1%
4年	12月	101.7%	107.8%	112.6%	93.1%	102.8%	101.9%	103.6%	100.9%	98.3%	117.2%	98.3%
5年	1月	118.3%	114.1%	137.4%	119.3%	109.2%	117.2%	103.9%	137.3%	119.9%	115.7%	118.1%
5年	2月	142.4%	137.4%	142.5%	142.7%	129.2%	143.9%	135.8%	147.1%	204.6%	97.5%	147.9%
5年	3月	124.6%	127.2%	127.7%	119.5%	115.4%	126.8%	125.6%	127.0%	108.0%	98.6%	132.1%
5年	4月	115.8%	115.4%	130.8%	125.4%	103.8%	110.6%	134.5%	121.8%	127.7%	108.5%	115.7%
5年	5月	112.4%	110.3%	125.1%	106.3%	111.0%	114.4%	110.3%	108.0%	100.5%	100.7%	115.8%
5年	6月	104.7%	111.7%	120.2%	108.9%	100.9%	107.4%	106.3%	106.8%	114.6%	101.3%	99.9%
5年	7月	110.0%	119.7%	122.2%	116.9%	110.0%	112.6%	118.7%	119.0%	119.6%	104.1%	102.4%
5年	8月	118.8%	122.1%	117.0%	134.9%	112.4%	121.8%	119.6%	122.4%	130.8%	100.7%	118.0%
5年	9月	114.0%	105.8%	116.9%	123.5%	112.9%	117.7%	124.0%	121.2%	111.1%	110.2%	111.4%
5年	10月	106.0%	103.5%	107.5%	104.1%	99.6%	108.0%	99.0%	112.9%	98.2%	107.9%	107.5%
5年	11月	113.0%	113.7%	125.8%	113.2%	100.0%	117.1%	117.1%	109.9%	114.5%	107.4%	113.5%
5年	12月	112.0%	111.9%	105.1%	116.9%	110.0%	104.4%	110.8%	117.8%	102.4%	101.3%	119.1%
6年	1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
6年	2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
6年	3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
6年	4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.8%	104.2%
6年	5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6年	6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
6年	7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%
6年	8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯  
注1：米は精米ベースである。

### 3 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和6年8月の米類の指数は対前年同月比 +28.3%の122.1ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)		パン		めん類	
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比							
令和元年(平均)	98.7	0.4%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.9%	99.1	2.2%
2年(平均)	100.0	1.4%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	1.0%
3年(平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年(平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年(平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
令和6年 1月	115.7	5.7%	115.0	7.0%	100.3	6.2%	100.1	5.3%	121.8	6.9%	122.1	8.7%
2月	115.3	4.8%	115.3	6.6%	100.9	6.8%	100.2	5.3%	121.4	6.0%	123.1	8.4%
3月	115.7	4.8%	115.2	6.3%	101.7	7.2%	100.8	5.8%	121.0	5.4%	122.2	7.6%
4月	116.4	4.3%	115.1	5.3%	102.2	7.9%	100.8	5.8%	121.0	5.2%	121.9	4.2%
5月	116.8	4.1%	115.8	6.0%	103.9	9.5%	102.0	8.1%	121.1	5.2%	122.1	4.9%
6月	116.3	3.6%	116.3	5.4%	106.7	12.3%	104.6	9.7%	121.3	5.5%	120.3	▲0.8%
7月	116.4	2.9%	117.5	4.2%	111.3	17.2%	109.6	15.6%	120.9	0.0%	120.6	▲0.8%
8月	117.6	3.6%	120.8	6.5%	122.1	28.3%	119.8	25.6%	120.9	▲0.9%	120.9	▲0.7%

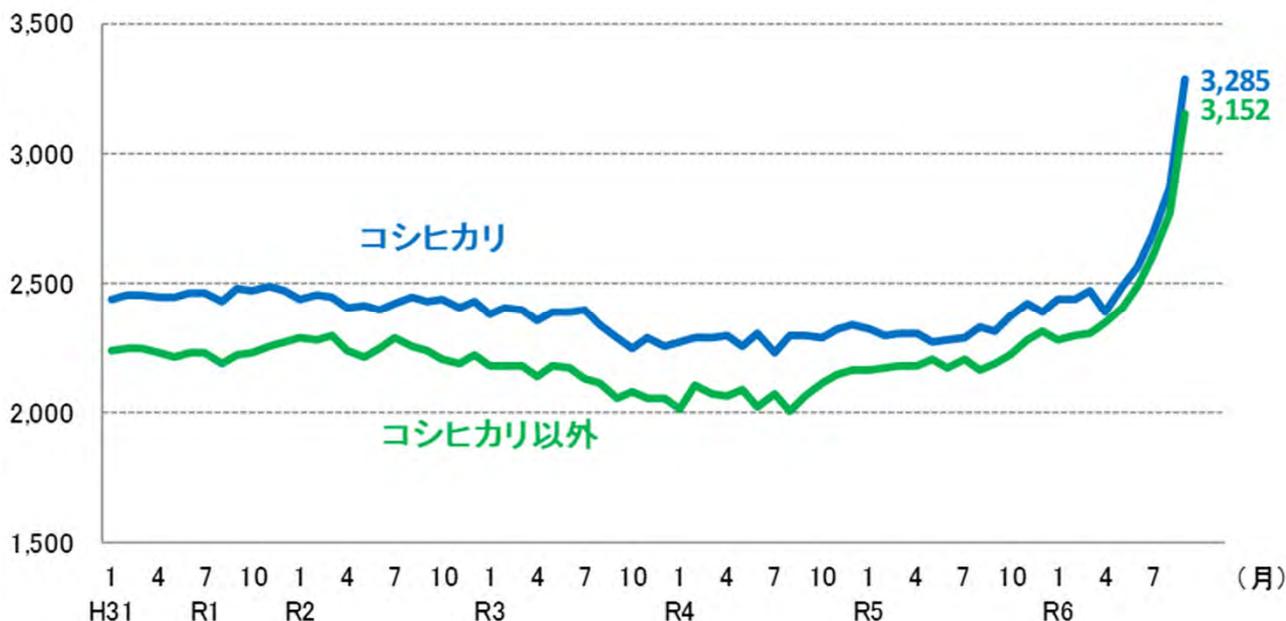
資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

- 注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。  
 注2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。  
 注3：令和元年～5年のデータは年平均、6年は月次データである。

## 4 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和6年9月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比+42.2%の3,285円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比+44.1%の3,152円。

（円/5kg、包装・消費税込み）



（円/5kg、包装・消費税込み）

年平均	R1	R2	R3	R4	R5
コシヒカリ	2,457	2,426	2,344	2,288	2,323
前年比	0.2%	▲1.3%	▲3.4%	▲2.4%	1.5%
コシヒカリ以外	2,234	2,246	2,127	2,076	2,203
前年比	0.1%	0.5%	▲5.3%	▲2.4%	6.1%

月次(令和4年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,272	2,287	2,290	2,292	2,253	2,308	2,227	2,294	2,292	2,284	2,323	2,336
前年同月比	▲4.6%	▲4.9%	▲4.5%	▲2.8%	▲5.8%	▲3.2%	▲7.1%	▲1.8%	0.2%	1.6%	1.5%	3.5%
コシヒカリ以外	2,010	2,103	2,068	2,067	2,086	2,020	2,072	2,004	2,061	2,114	2,143	2,161
前年同月比	▲7.8%	▲3.6%	▲5.0%	▲3.5%	▲4.3%	▲7.1%	▲2.8%	▲5.2%	0.3%	1.8%	4.4%	5.0%

月次(令和5年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,319	2,292	2,306	2,303	2,271	2,283	2,289	2,333	2,310	2,367	2,422	2,386
前年同月比	2.1%	0.2%	0.7%	0.5%	0.8%	▲1.1%	2.8%	1.7%	0.8%	3.6%	4.3%	2.1%
コシヒカリ以外	2,165	2,169	2,177	2,177	2,201	2,171	2,205	2,162	2,188	2,225	2,279	2,311
前年同月比	7.7%	3.1%	5.3%	5.3%	5.5%	7.5%	6.4%	7.9%	6.2%	5.3%	6.3%	6.9%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285			
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%			
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772	3,152			
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%			

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都区部における精米価格である（7日以内の特売分を除く）。

## 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

- 米穀販売事業者における令和6年8月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向け、中食・外食事業者等向けともに100%で、全体としても100%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年8月の販売数量と比較すると102%となる。
- 前年同月を基準にした令和6年8月の販売価格の値動きは、小売事業者向け128.6、中食・外食事業者等向け114.9。

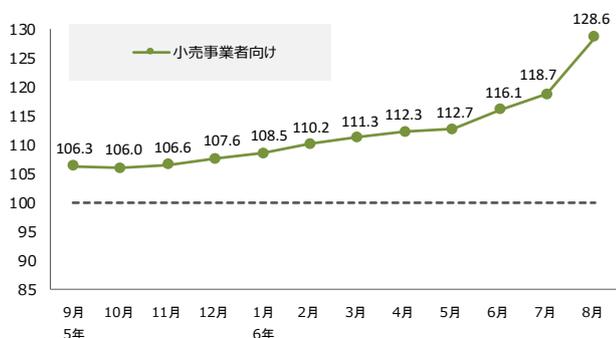
### 1 販売数量の動向（前年同月比）

	5年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月～12月計
小売事業者向け	100%	101%	98%	101%	107%	100%	102%	104%	103%	105%	105%	104%	102%
(※令和元年との比較)	(104%)	(103%)	(102%)	(101%)	(108%)	(101%)	(99%)	(107%)	(100%)	(102%)	(104%)	(108%)	(103%)
中食・外食事業者等向け	103%	107%	103%	102%	106%	104%	107%	106%	105%	105%	105%	102%	105%
(※令和元年との比較)	(93%)	(94%)	(94%)	(95%)	(99%)	(99%)	(97%)	(97%)	(102%)	(100%)	(100%)	(98%)	(97%)
販売数量計	101%	104%	100%	101%	107%	102%	104%	105%	104%	105%	105%	103%	103%
(※令和元年との比較)	(99%)	(99%)	(98%)	(98%)	(104%)	(101%)	(98%)	(102%)	(101%)	(101%)	(102%)	(103%)	(101%)

	6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月～12月計
小売事業者向け	106%	108%	107%	108%	106%	114%	104%	100%					
(※令和元年との比較)	(110%)	(111%)	(108%)	(109%)	(114%)	(116%)	(104%)	(107%)					
中食・外食事業者等向け	103%	106%	100%	99%	103%	98%	99%	100%					
(※令和元年との比較)	(96%)	(100%)	(95%)	(94%)	(102%)	(97%)	(97%)	(97%)					
販売数量計	105%	107%	104%	104%	105%	107%	102%	100%					
(※令和元年との比較)	(103%)	(106%)	(102%)	(102%)	(108%)	(107%)	(100%)	(102%)					

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

### 2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000ト以上の販売事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注3：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

## 6 小売価格の推移（POSデータ）

### うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販 売 価 格														販売数量		
	5年 9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前月差	前年 同月差	6年 9月	5年10月 ～6年9月
北海道 ななつぼし	1,877	1,955	1,966	1,940	2,034	2,044	2,090	2,111	2,098	2,175	2,365	2,525	3,107	+ 582	+ 1,230	152	4,098
北海道 ゆめびりか	2,235	2,288	2,357	2,408	2,446	2,469	2,502	2,538	2,524	2,476	2,618	2,853	3,555	+ 702	+ 1,320	203	2,498
北海道 ふっくりんこ	2,151	2,201	2,242	2,217	2,277	2,329	2,355	2,367	2,374	2,389	2,489	2,709	2,829	+ 120	+ 678	11	324
北海道 きらら397	1,828	2,066	2,057	2,003	2,056	2,017	2,075	2,152	2,178	2,260	2,422	2,586	2,679	+ 93	+ 851	0	113
北海道 きたくりん	1,947	1,918	1,961	1,965	2,002	2,035	1,919	1,933	2,022	2,070	2,252	2,511	2,577	+ 66	+ 630	7	151
青森 青天の霹靂	2,221	2,341	2,283	2,263	2,275	2,276	2,287	2,288	2,193	2,289	2,446	2,641	2,794	+ 153	+ 573	13	343
青森 まっしぐら	1,641	1,722	1,820	1,818	1,810	1,782	1,808	1,871	1,956	2,008	2,119	2,407	2,745	+ 338	+ 1,104	18	373
青森 つがるロマン	1,807	1,990	2,021	2,005	1,966	1,992	1,972	2,005	2,002	2,052	2,115	2,191	3,030	+ 839	+ 1,223	0	115
岩手 ひとめぼれ	1,810	1,979	2,035	2,055	2,063	2,060	2,022	2,021	2,045	2,097	2,221	2,401	2,615	+ 214	+ 805	61	874
岩手 銀河のしずく	1,885	2,036	2,036	2,057	2,057	2,056	2,051	2,056	2,092	2,073	2,184	2,367	2,696	+ 329	+ 811	23	707
宮城 ひとめぼれ	1,814	1,985	1,983	1,954	1,934	1,903	1,948	2,002	2,030	2,114	2,301	2,514	3,060	+ 546	+ 1,246	75	1,631
宮城 つや姫	1,953	2,028	2,076	2,084	2,079	2,068	2,080	2,143	2,122	2,203	2,320	2,566	2,751	+ 185	+ 798	6	276
宮城 だて正夢	2,089	2,222	2,204	2,239	2,232	2,222	2,222	2,237	2,217	2,235	2,426	2,678	2,696	+ 18	+ 607	1	150
秋田 あきたこまち	1,871	1,968	2,000	2,017	2,011	2,031	2,058	2,039	2,112	2,195	2,385	2,570	2,899	+ 329	+ 1,028	96	2,133
山形 つや姫	2,335	2,332	2,344	2,380	2,371	2,425	2,408	2,428	2,405	2,492	2,654	2,844	2,979	+ 135	+ 644	21	1,001
山形 はえぬき	1,574	1,672	1,698	1,689	1,691	1,767	1,780	1,843	1,941	2,076	2,224	2,513	3,037	+ 524	+ 1,463	14	805
山形 雪若丸	1,990	2,052	2,048	2,007	1,989	2,005	2,039	2,102	2,093	2,215	2,186	2,505	3,190	+ 685	+ 1,200	7	259
茨城 コシヒカリ	1,814	1,903	1,906	1,926	1,970	1,862	1,887	2,056	2,112	2,195	2,394	2,681	3,431	+ 750	+ 1,617	94	753
茨城 あきたこまち	1,802	1,772	1,820	1,816	1,813	1,858	1,716	1,897	1,970	2,008	2,284	3,134	3,315	+ 181	+ 1,513	182	432
栃木 コシヒカリ	1,840	1,963	1,993	1,989	1,715	1,993	1,989	2,004	2,085	2,152	2,284	2,502	3,199	+ 697	+ 1,359	51	506
栃木 とちぎの星	1,708	1,919	1,942	1,631	1,861	1,980	1,653	1,900	1,809	1,918	2,115	2,406	2,698	+ 292	+ 990	10	175
千葉 ふさおとめ	1,803	1,843	1,863	1,905	1,949	1,943	1,892	2,084	2,149	2,279	2,346	2,963	3,237	+ 274	+ 1,434	93	469
千葉 コシヒカリ	1,993	1,998	1,989	1,992	2,054	2,034	2,047	2,137	2,235	2,349	2,547	2,920	3,315	+ 395	+ 1,322	151	476
千葉 ふさこがね	1,599	1,709	1,728	1,730	1,750	1,744	1,714	1,844	1,896	2,178	2,337	3,073	3,199	+ 126	+ 1,600	88	242
山梨 コシヒカリ	2,234	2,248	2,246	2,290	2,286	2,266	2,291	2,334	2,354	2,393	2,559	2,780	2,987	+ 207	+ 753	18	193
長野 コシヒカリ	1,771	1,875	1,934	1,814	1,856	1,809	1,817	1,811	1,925	2,068	2,245	2,488	2,871	+ 383	+ 1,100	23	606
新潟 コシヒカリ 一般	2,066	2,116	2,127	2,108	2,093	2,085	2,087	2,054	2,144	2,279	2,551	2,806	3,266	+ 460	+ 1,200	116	2,950
新潟 コシヒカリ 魚沼	2,614	2,660	2,689	2,593	2,582	2,667	2,727	2,653	2,644	2,756	2,885	3,095	3,422	+ 327	+ 808	26	604
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,274	2,144	2,182	2,225	2,232	2,234	2,164	2,224	2,270	2,344	2,501	2,872	2,840	▲ 32	+ 566	3	153
新潟 みずほの輝き	1,946	1,949	1,982	1,987	1,996	1,992	2,051	2,101	2,123	2,218	2,351	2,424	2,748	+ 324	+ 802	5	664
新潟 こしいぶき	1,769	1,930	1,953	1,913	1,867	1,759	1,880	2,032	2,130	2,112	2,244	2,549	3,200	+ 651	+ 1,431	73	433
新潟 新之助	2,420	2,532	2,455	2,502	2,380	2,448	2,692	2,671	2,637	2,773	2,743	3,112	4,130	+ 1,018	+ 1,710	7	376
富山 コシヒカリ	1,970	2,027	1,977	2,040	2,039	2,060	2,027	2,088	2,076	2,182	2,359	2,546	3,089	+ 543	+ 1,119	83	1,366
富山 てんたかく	1,919	1,987	1,972	1,850	1,969	1,895	2,000	1,996	2,053	2,154	2,403	2,703	3,263	+ 560	+ 1,344	23	175
石川 コシヒカリ	2,055	2,039	2,051	2,032	2,018	1,997	2,000	2,028	2,059	2,109	2,268	2,497	2,973	+ 476	+ 918	45	754
石川 ひやくまん穀	2,072	2,103	2,108	2,102	2,103	2,113	2,115	2,113	2,124	2,254	2,273	2,289	3,067	+ 778	+ 995	8	302
石川 ゆめみづぼ	1,949	1,828	1,840	1,945	1,836	1,858	1,836	1,867	1,874	1,908	2,113	2,576	2,905	+ 329	+ 956	46	265
福井 ハナエチゼン	1,762	1,472	1,308	1,280	1,543	1,455	1,698	1,831	2,033	2,090	2,275	3,007	3,216	+ 209	+ 1,454	43	248
福井 いちほまれ	2,204	2,278	2,265	2,179	2,273	2,285	2,291	2,302	2,300	2,331	2,502	2,441	3,162	+ 721	+ 958	12	209
福井 コシヒカリ	2,081	2,039	2,070	2,077	2,056	2,108	2,113	2,049	2,014	2,155	2,331	2,541	3,549	+ 1,008	+ 1,468	7	174
愛知 コシヒカリ	2,016	2,041	2,121	2,096	2,096	2,008	2,120	2,210	2,258	2,337	2,583	3,057	3,510	+ 453	+ 1,494	32	207
三重 コシヒカリ 一般	1,914	1,893	1,861	1,891	1,874	1,977	1,955	2,015	2,063	2,119	2,264	2,987	3,207	+ 220	+ 1,293	61	452
三重 コシヒカリ 伊賀	2,077	2,111	2,082	2,117	2,131	2,107	2,120	2,104	2,178	2,220	2,356	2,481	3,214	+ 733	+ 1,137	17	272
滋賀 みずかがみ	1,984	1,943	1,949	2,015	2,028	2,032	2,267	2,378	2,414	2,432	2,562	2,691	3,316	+ 625	+ 1,332	7	119
徳島 あきさきり	1,810	1,841	1,781	1,790	1,822	1,789	1,979	2,014	2,025	2,061	2,106	2,054	2,735	+ 681	+ 925	5	71
愛媛 コシヒカリ	2,056	2,059	2,063	2,083	2,079	2,085	2,121	2,121	2,144	2,172	2,217	2,452	2,880	+ 428	+ 824	31	151
福岡 元気つくし	1,995	2,056	2,029	2,011	2,095	2,094	2,045	2,071	2,131	2,283	2,520	2,693	3,052	+ 359	+ 1,057	21	372
福岡 夢つくし	1,923	1,975	1,915	2,001	2,048	1,965	2,061	2,119	2,157	2,230	2,421	2,607	3,438	+ 831	+ 1,515	35	271
佐賀 夢しずく	1,836	1,892	1,893	1,918	1,941	1,916	1,895	1,946	1,979	2,097	2,397	2,591	2,792	+ 201	+ 956	13	220
佐賀 さがびより	1,808	1,804	1,904	1,975	1,961	1,973	1,949	2,039	1,999	2,116	2,420	2,570	2,938	+ 368	+ 1,130	21	359
大分 ヒノヒカリ	1,713	1,821	1,901	1,947	1,932	1,906	1,919	1,929	1,984	2,060	2,273	2,450	2,475	+ 25	+ 762	8	162
宮崎 ヒノヒカリ	1,625	1,658	1,795	1,770	1,777	1,800	1,811	1,845	1,925	2,050	2,391	2,786	2,924	+ 138	+ 1,299	11	242
宮崎 コシヒカリ	1,761	1,684	1,612	1,564	1,432	1,265	1,299	1,360	1,386	1,397	2,595	2,847	2,897	+ 50	+ 1,136	23	237
全POS取引平均価格	1,905	1,968	2,003	2,013	2,030	2,029	2,042	2,083	2,122	2,201	2,383	2,656	3,105	+ 449	+ 1,200		
全POS取引数量(トン)	3,582	3,427	3,096	3,691	3,161	3,372	3,897	3,786	3,951	4,289	3,804	4,959	3,113	▲ 1,846	▲ 469	3,113	44,544

(参考：ドラッグストア)

全POS取引平均価格	1,734	1,782	1,813	1,836	1,847	1,836	1,875	1,921	1,961	1,996	2,152	2,480	2,829	+ 349	+ 1,095
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	---------

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等（ドラッグストアは約400店舗）から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

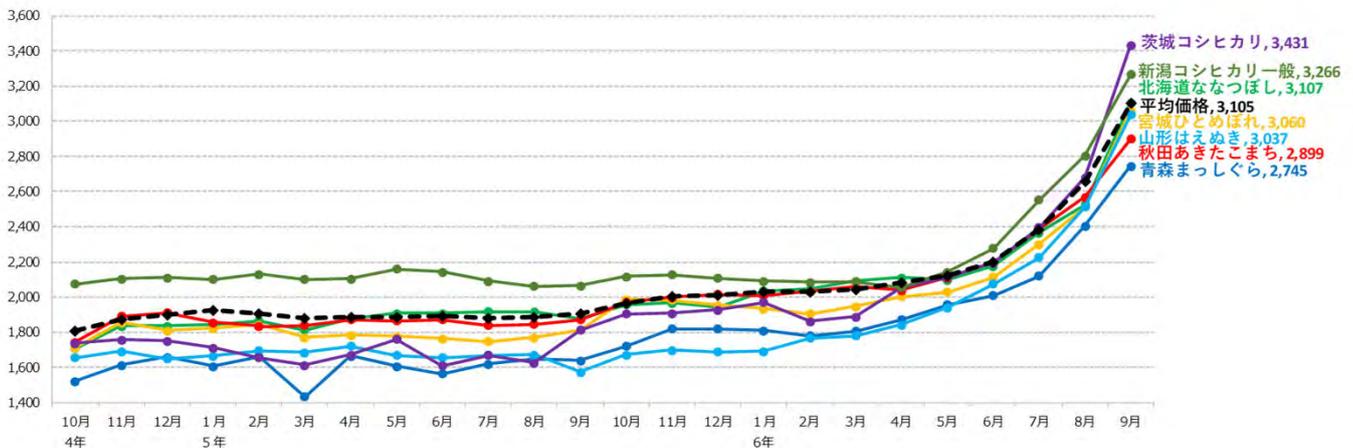
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和6年9月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月差+449円(+16.9%)、対前年同月差+1,200円(+63.0%)の3,105円。

円/5kg袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

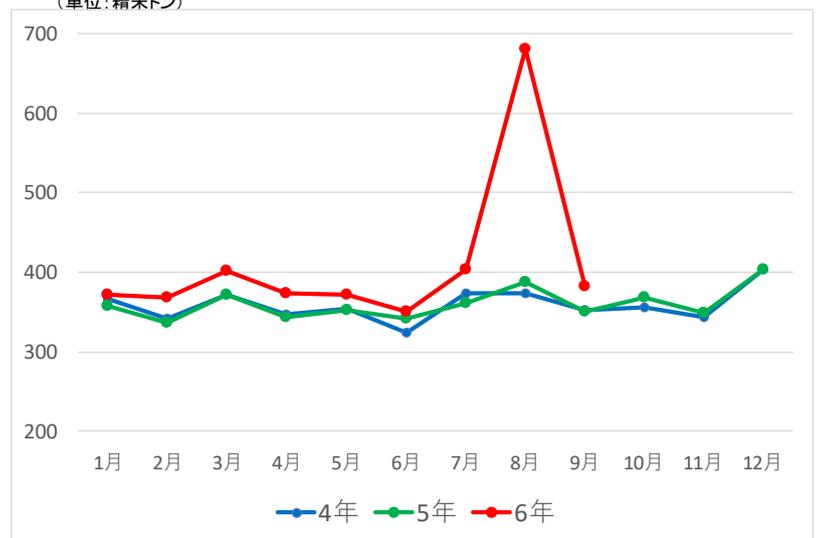
注5：価格に含む消費税は8%である。

## 【パックご飯の販売数量】

(単位: 精米トン、%)

	4年	5年 ①	6年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	366	357	372	104%
2月	342	337	368	109%
3月	371	371	401	108%
4月	348	344	374	109%
5月	355	352	371	105%
6月	324	341	350	103%
7月	374	361	403	112%
8月	373	388	680	175%
9月	352	351	383	109%
10月	356	369		
11月	343	349		
12月	404	403		

(単位: 精米トン)



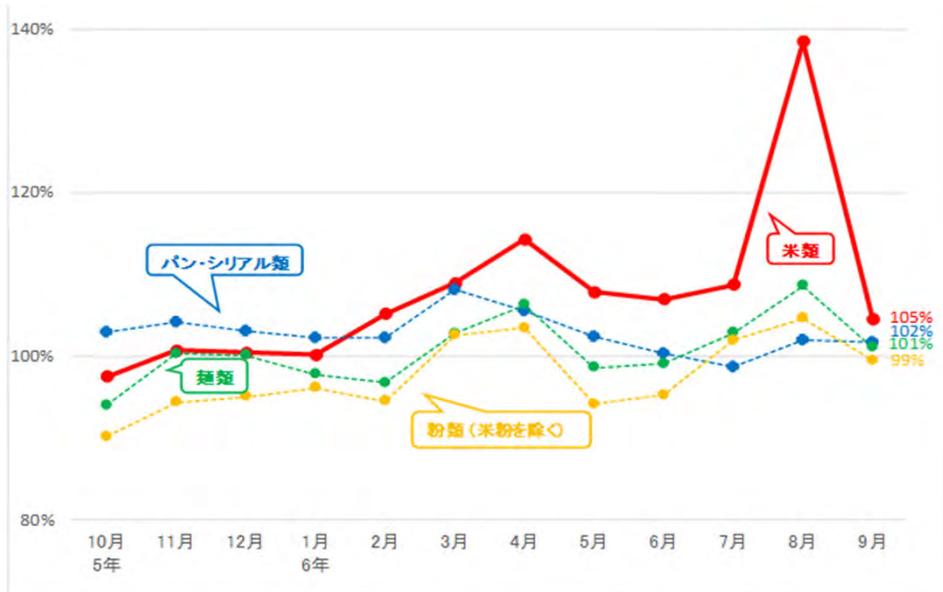
資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

# 【 POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比 】



分類コード	分類名	主な分類基準	5年 10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
米類	米	精米、玄米、もち米	101%	100%	100%	105%	109%	114%	108%	107%	109%	108%	138%	105%
	包装餅	切り餅、板餅	89%	97%	99%	101%	103%	113%	99%	102%	98%	104%	140%	116%
	米飯加工品		105%	99%	98%	107%	111%	114%	106%	102%	100%	102%	147%	105%
	かゆ・雑炊	主にレトルトパウチ等で販売されるおかゆ、雑炊、リゾット	111%	97%	95%	111%	125%	128%	116%	106%	100%	96%	122%	92%
	無菌パック米飯	無菌パック(お米を加熱殺菌後に無菌包装したもの)で販売される白飯、赤飯、玄米、麦ごはん	103%	103%	99%	105%	109%	106%	104%	102%	98%	101%	147%	101%
	レトルト米飯	レトルト米飯(お米を容器に入れてから炊飯したもの)で販売される白飯、赤飯、玄米、麦ごはん	101%	93%	96%	103%	101%	119%	100%	101%	106%	114%	177%	131%
	冷凍米飯加工品		100%	98%	101%	102%	107%	109%	107%	105%	105%	104%	120%	106%
	冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、ドライカレー などの米飯群	96%	93%	100%	101%	108%	107%	105%	102%	103%	100%	117%	100%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり	100%	104%	95%	95%	95%	104%	98%	103%	96%	99%	115%	107%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご飯、オムライス、カレーライス	97%	87%	94%	92%	110%	110%	115%	103%	107%	118%	127%	122%
	惣菜		96%	95%	97%	91%	88%	98%	99%	108%	108%	131%	117%	112%
	おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎりとおかずがセットになった弁当	96%	97%	98%	91%	91%	107%	106%	118%	111%	128%	119%	117%
	寿司	にぎり、しなり、ちらし、助六寿司、細巻き、太巻き、お弁当	101%	111%	113%	93%	98%	94%	96%	104%	116%	124%	113%	110%
	弁当	鶏の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅弁、オムライス、炒飯	89%	79%	87%	87%	68%	81%	85%	86%	95%	132%	116%	105%
パン・シリアル類	パン・シリアル類		104%	103%	102%	102%	108%	106%	102%	100%	99%	99%	102%	102%
	食パン	食パン、クロワッサン、フランスパン	106%	104%	104%	104%	106%	105%	101%	100%	97%	97%	101%	100%
	菓子パン	果物、チョコレート、クリーム・ジャムを使用したパン	101%	101%	100%	101%	107%	105%	101%	99%	98%	98%	100%	100%
	調理パン	サンドウィッチ、カレーパン、ホットドック	108%	106%	103%	102%	113%	108%	108%	105%	102%	107%	108%	109%
	シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク	103%	105%	104%	110%	119%	110%	109%	108%	111%	106%	114%	112%
麺類	麺類		100%	100%	98%	97%	103%	106%	99%	99%	103%	100%	109%	101%
	インスタント袋麺	袋入りのインスタントラーメン、そば、うどん	102%	104%	101%	96%	104%	108%	94%	99%	105%	101%	110%	98%
	カップ麺	ラーメン、そば、うどん等の即席麺	101%	100%	97%	98%	103%	106%	97%	97%	104%	102%	114%	100%
	生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、中華そば、焼きそば	98%	99%	98%	95%	101%	104%	101%	99%	100%	97%	103%	101%
	スパゲッティ	乾スパゲッティ、ゆでスパゲッティ	112%	106%	104%	103%	107%	116%	105%	106%	104%	100%	119%	107%
	冷凍麺	冷凍パスタ、そば、うどんなどの麺類	97%	99%	97%	98%	104%	109%	101%	103%	104%	102%	106%	103%
粉類(米粉を除く)	粉類(米粉を除く)		94%	95%	96%	94%	103%	103%	94%	95%	102%	98%	105%	99%
	小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉	100%	97%	99%	98%	108%	106%	97%	101%	105%	98%	107%	102%
	パン粉	パン粉、生パン粉	95%	92%	94%	90%	98%	95%	94%	99%	99%	104%	100%	
	ブレミックス	加糖ミックス(ホットケーキなどの粉)、お好み焼き粉、たこ焼き粉	91%	96%	96%	96%	103%	104%	92%	92%	102%	97%	104%	97%
(参考)	味噌	ルータイプの味噌、出し入り味噌	98%	97%	96%	95%	104%	104%	98%	99%	100%	95%	97%	98%
	米粉	白玉粉、上新粉、だんご粉	115%	114%	101%	109%	119%	113%	111%	110%	113%	110%	105%	109%
	米菓	煎餅、あられ、おかし	110%	103%	102%	106%	109%	112%	101%	104%	101%	102%	105%	100%
	清酒		96%	100%	99%	98%	103%	106%	98%	99%	98%	96%	100%	97%
	焼酎乙類		95%	98%	93%	94%	98%	101%	98%	97%	98%	95%	100%	97%

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

# 5 輸出入の動向

## 1 コメ・コメ加工品の輸出実績

### (1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

2024年1～8月のコメ・コメ加工品の輸出額は392億円（対前年同期比+7%）となった。うちコメの輸出実績は対前年同期比+29%の73億円、米菓は+8%の40億円、日本酒は+1%の269億円、パックご飯等は+45%の9億円、米粉及び米粉製品は+67%の0.8億円。

品目名		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		(参考) 主な輸出先国・地域
						1～8月	対前年同期比	
コメ・コメ加工品	数量 (原料米換算)	36,569トン	45,959トン	53,931トン	58,473トン	42,259トン	+16%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	347億円	524億円	613億円	577億円	392億円	+7%	
コメ (援助米を除く)	数量	19,781トン	22,833トン	28,928トン	37,186トン	27,847トン	+23%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 カナダ
	金額	53億円	59億円	74億円	94億円	73億円	+29%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	4,222トン	5,141トン	4,523トン	4,565トン	2,905トン	+1%	アメリカ 台湾 香港 韓国 シンガポール
	原料米換算	3,589トン	4,370トン	3,845トン	3,880トン	2,469トン	+1%	
	金額	45億円	56億円	55億円	61億円	40億円	+8%	
日本酒 (清酒)	数量	21,761 キロリットル	32,052 キロリットル	35,894 キロリットル	29,196 キロリットル	19,699 キロリットル	+3%	アメリカ 中国 香港 韓国 台湾
	原料米換算	12,257トン	18,054トン	20,218トン	16,445トン	11,096トン	+3%	
	金額	241億円	402億円	475億円	411億円	269億円	+1%	
パックご飯等	数量	1,205トン	1,129トン	1,384トン	1,593トン	1,406トン	+45%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	634トン	594トン	727トン	837トン	739トン	+45%	
	金額	7億円	6億円	8億円	10億円	9億円	+45%	
米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量	249トン	88トン	173トン	101トン	87トン	+53%	アメリカ タイ ドイツ 台湾 ロシア
	原料米換算	308トン	108トン	213トン	125トン	108トン	+53%	
	金額	0.7億円	0.6億円	1.0億円	0.8億円	0.8億円	+67%	
コメ・パックご飯・米粉 及び米粉製品	数量 (原料米換算)	20,723トン	23,535トン	29,868トン	38,148トン	28,694トン	+24%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 カナダ
	金額	60億円	66億円	83億円	105億円	83億円	+31%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：米粉麺等は2020年より貿易統計にて輸出実績を集計・公表。

注2：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

注3：「(参考) 主な輸出先国・地域」は2024年1～8月の金額上位5か国・地域を記載。

## (2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2024年1～8月の商業用の米の輸出は、輸出数量が27,847トン（対前年同期比+23%）、輸出額が73億円（対前年同期比+29%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～8月)	
	数量 トン	金額 百万円										
輸出合計	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	27,847 (+23%)	7,348 (+29%)
香港	5,436	1,372	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	8,195 (+16%)	1,983 (+21%)
アメリカ	1,980	543	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	5,369 (+34%)	1,508 (+46%)
シンガポール	3,879	802	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	3,998 (+16%)	847 (+20%)
台湾	1,262	411	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	2,114 (+15%)	589 (+14%)
カナダ	158	51	205	62	210	69	382	104	1,629	394	1,441 (+66%)	361 (+67%)
オーストラリア	770	233	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	831 (+14%)	273 (+19%)
タイ	578	145	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,063 (+33%)	269 (+46%)
イギリス	450	131	451	131	332	104	526	162	587	193	601 (+76%)	199 (+85%)
ドイツ	140	52	144	58	185	68	239	81	582	186	565 (+67%)	179 (+62%)
中国	1,007	363	1,002	321	575	219	764	262	526	170	69 (-79%)	23 (-77%)
フランス	93	40	112	49	173	72	237	93	395	135	320 (+19%)	113 (+26%)
スペイン	31	12	7	4	13	10	87	28	544	135	427 (+27%)	111 (+32%)
アラブ首長国連邦	55	23	58	25	96	45	130	49	389	116	320 (+42%)	118 (+79%)
フィリピン	11	4	26	8	59	20	84	33	396	113	316 (+59%)	93 (+64%)
ロシア	174	64	199	72	227	79	151	58	254	93	130 (-24%)	40 (-37%)
オランダ	102	30	110	40	92	33	93	31	293	85	306 (+44%)	91 (+61%)
イスラエル	—	—	2	2	13	8	43	17	252	82	199 (+70%)	65 (+51%)
スイス	11	7	24	14	57	27	60	28	243	76	118 (-42%)	54 (-2%)
ベトナム	213	65	159	46	167	48	219	54	296	74	192 (+48%)	51 (+60%)
マレーシア	234	59	185	46	146	43	227	64	209	64	115 (-12%)	38 (-3%)
その他	797	213	801	191	909	300	783	241	1,195	375	1,158	343
(参考)EU ※	1,050	326	629	219	757	272	957	317	2,253	672	2,033 (+36%)	621 (+42%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：（ ）内は対前年同期増減率である。

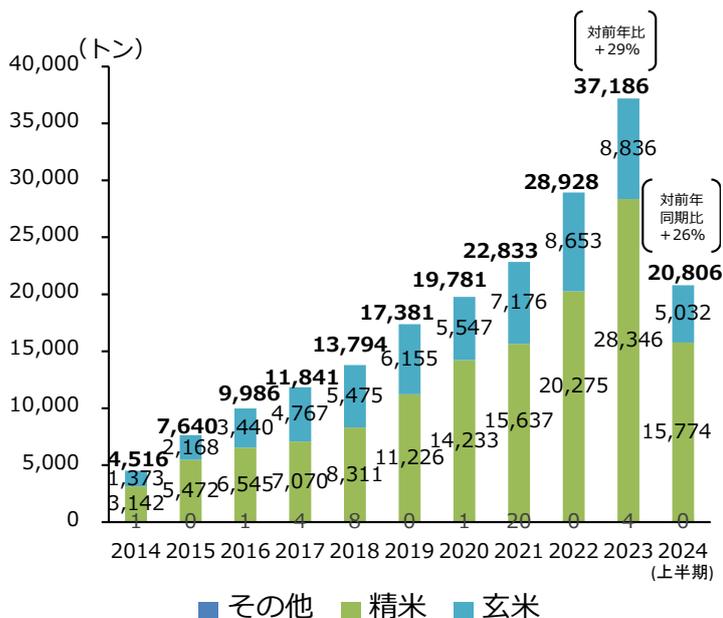
注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

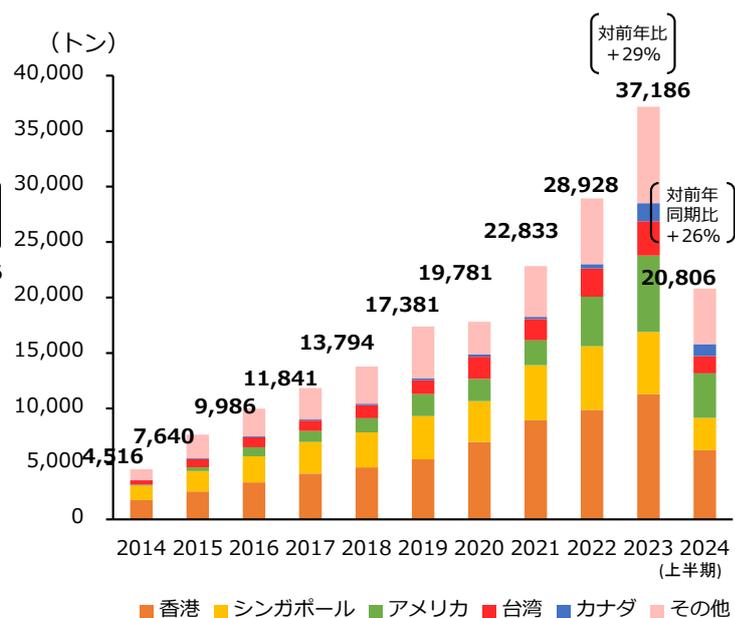
### (3) 2024年上半期のコメの輸出実績の主な増加要因

- ・ 2024年上半期のコメ（精米・玄米・粳・碎米）の輸出数量は20,806トン（対前年同期比+26%）、輸出額は55億円（対前年比同期比+33%）。

#### ① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移



#### ② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



**香港** 📈 6,253トン（対前年同期比+24%） 1,509百万円（対前年同期比+28%）

**アメリカ** 📈 4,013トン（対前年同期比+33%） 1,142百万円（対前年同期比+46%）

**シンガポール** 📈 2,903トン（対前年同期比+17%） 617百万円（対前年同期比+22%）

**カナダ** 📈 1,072トン（対前年同期比+61%） 273百万円（対前年同期比+64%）

- ・ 外食向けの需要増加等により、輸出が大きく増加。

## (4) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2024年1～8月の米菓の輸出は、輸出数量が2,905トン（対前年同期比+1%）、輸出額が40億円（対前年同期比+8%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～8月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	4,033 (-0%)	4,306 (-3%)	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (-12%)	5,503 (-2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	2,905 (+1%)	4,023 (+8%)
アメリカ	1,100	1,122	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	868 (+11%)	1,164 (+21%)
台湾	854	894	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	611 (+5%)	891 (+24%)
香港	603	724	629	749	718	863	548	718	656	945	343 (-24%)	496 (-21%)
韓国	119	156	65	77	95	118	141	192	211	309	129 (+5%)	188 (+5%)
シンガポール	209	243	227	267	233	281	193	283	174	292	97 (-2%)	174 (+12%)
サウジアラビア	258	161	335	215	380	252	462	360	273	263	174 (+8%)	178 (+26%)
ベトナム	75	155	90	195	93	210	95	218	83	208	58 (+13%)	158 (+24%)
中国	87	160	76	139	220	315	112	186	86	163	13 (-84%)	23 (-83%)
オーストラリア	127	111	108	96	135	118	160	132	146	140	87 (-21%)	83 (-13%)
タイ	62	83	80	104	96	121	95	127	95	134	67 (+7%)	98 (+7%)
オランダ	58	61	68	73	93	114	65	94	83	119	51 (-25%)	69 (-27%)
マレーシア	39	41	53	56	89	101	66	76	75	98	50 (+2%)	68 (+9%)
カナダ	35	42	35	41	40	52	38	51	60	90	49 (+22%)	74 (+21%)
ブラジル	40	41	26	27	24	24	28	30	40	49	22 (+9%)	25 (+3%)
ブルガリア	149	40	102	25	144	33	76	22	106	38	121 (+100%)	47 (+129%)
フィリピン	27	27	26	27	33	33	20	26	31	38	19 (-1%)	30 (+38%)
イギリス	21	32	21	34	13	20	14	19	19	35	20 (+93%)	38 (+109%)
グアム	19	24	21	27	22	34	19	30	19	35	30 (+161%)	54 (+163%)
アラブ首長国連邦	16	23	9	14	9	13	35	43	19	31	7 (-24%)	11 (-35%)
北マリアナ諸島	19	25	18	25	25	37	19	32	15	30	10 (+5%)	20 (+10%)
その他	117	142	112	140	145	190	118	177	138	205	80	134
(参考)EU ※	267	183	209	148	271	199	174	175	219	212	196 (+32%)	164 (+6%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：( )内は対前年同期増減率である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (5) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2024年1～8月の日本酒の輸出は、輸出数量が19,699キロリットル（対前年同期比+3%）、輸出額が269億円（対前年同期比+1%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～8月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,196 (-19%)	41,082 (-13%)	19,699 (+3%)	26,874 (+1%)
中国	5,145	5,001	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,794	12,465	3,005 (-30%)	6,439 (-23%)
アメリカ	6,452	6,757	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	5,304 (+28%)	7,541 (+33%)
香港	1,926	3,943	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	1,295 (-19%)	3,077 (-26%)
韓国	2,912	1,360	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	3,252 (+19%)	2,526 (+36%)
台湾	2,246	1,359	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	1,776 (-1%)	1,666 (+1%)
シンガポール	609	857	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	453 (-3%)	972 (-2%)
カナダ	715	548	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	616 (+51%)	642 (+45%)
オーストラリア	483	439	525	491	747	730	806	932	532	645	400 (+32%)	470 (+24%)
イギリス	352	373	220	215	397	444	484	607	402	544	295 (+16%)	428 (+21%)
フランス	270	285	222	213	438	490	427	524	370	488	307 (+13%)	397 (+8%)
ベトナム	437	376	342	279	328	298	693	706	388	453	166 (+1%)	198 (+6%)
マレーシア	253	242	309	278	334	334	582	626	312	381	232 (+31%)	246 (+12%)
タイ	627	276	498	225	457	212	681	427	619	380	386 (-1%)	250 (+1%)
ドイツ	477	242	402	207	623	318	664	358	607	321	427 (+24%)	248 (+24%)
オランダ	247	142	288	178	460	273	484	341	323	318	292 (+24%)	263 (+19%)
マカオ	39	156	44	179	111	563	93	318	75	254	33 (-43%)	99 (-55%)
イタリア	339	129	242	89	391	163	494	198	429	229	242 (-17%)	173 (+10%)
ブラジル	248	119	146	76	272	152	344	178	329	189	168 (-34%)	118 (-14%)
スペイン	130	75	81	49	195	154	263	163	218	170	162 (+7%)	131 (+18%)
フィリピン	114	71	56	52	68	81	119	140	113	123	87 (+50%)	110 (+53%)
その他	904	664	670	619	1,158	1,081	1,517	1,532	1,192	1,161	803	880
(参考)EU ※	2,023	1,421	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	1,638 (+9%)	1,423 (+13%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：（ ）内は対前年同期増減率である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (6) 包装米飯（パックご飯）等の輸出数量及び金額の推移

2024年1～8月の包装米飯等の輸出は、輸出数量が1,406トン（対前年同期比+45%）、輸出額が9億円（対前年同期比+45%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～8月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	1,018 (+10%)	513 (+8%)	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	1,406 (+45%)	863 (+45%)
アメリカ	442	167	447	169	454	177	545	255	635	341	707 (+102%)	366 (+109%)
香港	130	77	261	170	215	126	312	178	280	175	185 (+3%)	103 (-4%)
台湾	105	56	145	88	123	99	127	115	202	169	152 (+18%)	117 (+2%)
韓国	31	17	20	11	52	25	106	48	111	56	62 (-12%)	32 (-10%)
シンガポール	21	17	43	24	48	26	61	36	97	52	68 (+26%)	45 (+64%)
ミャンマー	0	0	2	4	—	—	3	9	37	42	11 (-63%)	27 (+20%)
タイ	63	27	75	34	83	39	57	26	69	32	51 (+22%)	24 (+28%)
カナダ	6	3	5	2	7	3	10	6	27	22	12 (-48%)	7 (-60%)
ベトナム	82	79	66	69	47	36	49	43	23	20	9 (-52%)	8 (-51%)
フィリピン	4	4	3	3	2	2	5	7	11	10	3 (-52%)	5 (-31%)
イギリス	9	4	10	5	8	4	5	4	13	10	4 (-49%)	3 (-53%)
中国	96	42	68	43	44	27	55	29	16	10	7 (-24%)	4 (-25%)
マレーシア	1	1	8	5	4	3	5	3	19	9	10 (-24%)	5 (-18%)
インドネシア	5	4	10	6	12	7	9	6	14	9	7 (-39%)	6 (-18%)
オランダ	4	3	4	5	1	2	4	7	5	9	6 (+76%)	9 (+99%)
フランス	3	2	5	2	7	3	10	2	7	5	3 (-55%)	1 (-69%)
ジブチ	—	—	—	—	0	0	—	—	4	4	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	3	2	20	9	4	2	5	3	4	3	63 (+2,450%)	66 (+3,326%)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	0 (-74%)	0 (-90%)
ドイツ	0	1	0	1	2	3	4	3	1	2	3 (+349%)	3 (+183%)
その他	12	9	15	9	18	10	11	9	16	12	43	29
(参考)EU ※	17	11	14	9	13	8	21	15	16	20	15 (+11%)	16 (+11%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食品のうち米のものを集計。（2017年1月から単独のコードとして独立。）

注3：（ ）内は対前年同期増減率である。

注4：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注5：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注6：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (7) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2024年1～8月の米粉の輸出は、輸出数量が66トン（対前年同期比+65%）、輸出額が52百万円（対前年同期比+77%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～8月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	118	32.8	226 (+92%)	48.4 (+48%)	72 (-68%)	36.8 (-24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (-47%)	49.6 (-27%)	66 (+65%)	51.6 (+77%)
タイ	24	9.5	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	40 (+186%)	19.8 (+167%)
アメリカ	68	11.5	184	29.4	0	2.3	34	13.0	20	8.7	2 (注4)	5.6 (+207%)
台湾	1	2.2	0	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	3 (±0%)	6.3 (+8%)
シンガポール	1	0.6	0	0.3	0	1.4	2	3.9	5	6.1	2 (-50%)	3.0 (-33%)
ドイツ	11	3.4	—	—	6	2.7	42	15.9	14	4.4	10 (-29%)	3.5 (-22%)
フランス	—	—	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0 (注4)	3.4 (+156%)
香港	1	0.8	0	0.3	2	1.1	2	1.7	3	2.0	0 (-100%)	0.3 (-78%)
ロシア	0	0.6	8	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	8 (+700%)	7.2 (+789%)
マレーシア	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1.0	— (-100%)	— (-100%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.7	— (注5)	— (注5)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	1	0.2	0	0.3	0	0.5	— (注4)	— (-100%)
ベトナム	0	0.3	—	—	—	—	—	—	0	0.3	— (注4)	— (-100%)
ナイジェリア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.2	— (注4)	— (-100%)
オランダ	11	3.1	6	2.3	18	6.4	8	0.9	—	—	0 (注5)	0.2 (注5)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	8	1.2	—	—	— (注5)	— (注5)
オーストラリア	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	1 (注5)	1.2 (注5)
カナダ	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	0 (注5)	0.2 (注5)
スペイン	1	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	— (注5)	— (注5)
エストニア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0 (注5)	0.6 (注5)
フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0 (注5)	0.5 (注5)
(参考)EU ※	23	7.2	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	10 (-29%)	7.6 (+32%)

資料:財務省「貿易統計」

注1:( )内は対前年同期増減率である。

注2:「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3:数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注4:対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～8月の数量が1トン未満であるため。

注5:対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～8月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (8) 米粉麵等の輸出数量及び金額の推移

2024年1～8月の米粉麵等の輸出は、輸出数量が22トン（対前年同期比+26%）、輸出額が26百万円（対前年同期比+50%）と、数量・金額ともに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～8月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	23.2	24.1	15.8 (-32%)	19.2 (-20%)	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (-12%)	27.9 (-8%)	21.5 (+26%)	26.1 (+50%)
アメリカ	10.6	11.8	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	11.1 (+45%)	16.9 (+83%)
ドイツ	—	—	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8 (+50%)	3.7 (+42%)
サウジアラビア	0.7	0.9	—	—	—	—	1.0	1.9	0.8 (-6%)	1.1 (-30%)
ミャンマー	—	—	—	—	—	—	0.5	1.0	— (注3)	— (注3)
イタリア	2.4	2.2	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	2.5 (+603%)	2.7 (+723%)
香港	5.6	5.3	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	0.2 (-83%)	0.2 (-64%)
カナダ	0.3	0.3	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	— (-100%)	— (-100%)
シンガポール	0.6	0.5	—	—	—	—	1.0	0.7	— (-100%)	— (-100%)
オランダ	0.8	0.9	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8 (+196%)	0.7 (+126%)
スペイン	2.1	2.0	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	— (-100%)	— (-100%)
スロベニア	—	—	—	—	—	—	0.6	0.6	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	0.2	0.2	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.2 (-28%)	0.2 (-29%)
ポルトガル	—	—	—	—	—	—	0.4	0.5	— (-100%)	— (-100%)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	0.2	0.3	— (注3)	— (注3)
中国	—	—	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	— (注3)	— (注3)
イスラエル	—	—	—	—	0.5	0.7	—	—	— (注3)	— (注3)
ニュージーランド	—	—	—	—	0.2	0.3	—	—	— (注3)	— (注3)
台湾	—	—	0.3	0.2	0.2	0.3	—	—	— (注3)	— (注3)
スイス	—	—	—	—	0.2	0.2	—	—	— (注3)	— (注3)
タイ	—	—	0.2	0.2	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2 (注3)	0.5 (注3)

資料:財務省「貿易統計」

注1:( )内は対前年同期増減率である。

注2:「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3:対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～8月の輸出実績が計上されていないため。

## 2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

(輸出拡大実行戦略のうちコメ・パックご飯・米粉及び米粉製品の輸出目標等)



### 1. 国別輸出額目標

国名	2019年実績	2025年目標	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	52億円	125億円	
香港	15億円	36億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓しており、今後もレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る</li><li>・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る</li></ul>
アメリカ	7億円	30億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・西海岸・東海岸では輸出事業者が日系小売店需要を開拓。今後は日本食レストラン、おにぎり店等や現地系、EC等の小売需要を開拓。現時点では進出がないが、人口が増加しており、日本食レストランの大幅な増加も期待される中部では、新たな市場として需要開拓を図る</li><li>・パックご飯や米粉の主要な輸出先国であり、更なる市場開拓を図る</li></ul>
中国	4億円	19億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・大手米卸等が日系外食店やEC、ギフトボックス等の贈答用に対応しており、更なる開拓を図る</li><li>・コスト縮減のためには指定精米工場等の活用に加えて工場等の追加や輸入規制の緩和が不可欠</li></ul>
シンガポール	8億円	16億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓。更にレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る</li><li>・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る</li></ul>
台湾	5億円	9億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓</li><li>・現地でジャポニカ米が生産されていることから、日本食レストランでの日本産米採用による他店舗との差別化により需要開拓を図る</li></ul>
その他	13億円	14億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・UAEや欧州、カナダ等のコメを主食としない地域では、寿司等の日本食需要拡大に合わせて日本産米の需要開拓を図る</li><li>・EU、英国を中心に拡大するグルテンフリー需要の取り込みを通じた米粉・米粉製品の需要開拓を図る</li></ul>

## 2. 輸出産地の育成・展開

### <輸出産地数>

- ・ 30～40産地  
(先進的なJA等をモデル産地として、千トン超の輸出用米の生産に取り組む産地を育成する)

### <今後育成すべき国内産地>

- ・ 国際競争力を有するコメの生産と農家手取り収入の確保の両立を図ることで、大ロットで輸出用米を生産・供給する産地

### <生産基盤の強化やロットの拡大、産地間連携の実現に向けた方策>

- ・ 輸出事業者と産地が連携して取り組む、多収米の導入や作期分散等の生産・流通コスト低減の取組の支援により、輸出用米の生産拡大（主食用米からの作付転換）を推進
- ・ 都道府県やJAグループとの連携などにより、更なる輸出産地の強化や掘り起こしを推進

## 3. 加工・流通施設の整備

- ・ パックご飯メーカーや米粉・米粉製品メーカーが輸出に取り組んでいるが、輸出先国・地域の規制等への対応が必要になるケースがあることから、当該規制等対応のための取組や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援
- ・ 国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

## 4. 品目別団体を中心とした販路開拓

- ・ (一社)全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会(全米輸)が策定した「中期計画」に基づく、主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域(UAE・欧州等)での市場開拓のための、輸出先国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携。プロモーションの財源には、国庫補助金のほか会費収入も一部活用
- ・ 日本産米に対する理解を進めるため、輸出支援プラットフォームとも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をPRするなど、マーケットに応じた訴求を図る

### <戦略的サプライチェーンの構築>

- ・ 国別地域別の特色を踏まえたマーケティング戦略の下での現地商流を構築するため、現地エージェントによる現地系スーパー・レストランの販路開拓
- ・ 輸出先国の需要に対応するため、輸出事業者や産地が連携して輸出用米を生産・調整する体制を構築

### 3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html> 】

（単位：千玄米トン）

	米 国	タイ	中 国	オーストラリア	その他	合 計	うち	
							一般輸入	SBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	-	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	-	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	-	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	-	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度 (9月末現在)	76	90	1	18	2	186	161	25

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

#### 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

令和6年度(うるち)		令和5年度(うるち)	
令和6年4～6月分（長期契約）	31,350	令和5年4～6月分（長期契約）	12,448
4月分（月別契約）	290	4月分（月別契約）	310
5月分（月別契約）	3,225	5月分（月別契約）	384
6月分（月別契約）	3,543	6月分（月別契約）	560
令和6年4～6月小計	38,408	令和5年4～6月小計	13,702
7～9月分（長期契約）	26,446	7～9月分（長期契約）	16,008
7月分（月別契約）	351	7月分（月別契約）	161
8月分（月別契約）	577	8月分（月別契約）	339
9月分（月別契約）	1,029	9月分（月別契約）	978
令和6年7～9月小計	28,403	令和5年7～9月小計	17,486
10～12月分（長期契約）		10～12月分（長期契約）	17,526
10月分（月別契約）		10月分（月別契約）	448
11月分（月別契約）		11月分（月別契約）	383
12月分（月別契約）		12月分（月別契約）	1,354
令和6年10～12月小計		令和5年10～12月小計	19,711
令和7年1～3月分（長期契約）		令和6年1～3月分（長期契約）	29,745
1月分（月別契約）		1月分（月別契約）	339
2月分（月別契約）		2月分（月別契約）	243
3月分（月別契約）		3月分（月別契約）	1,694
令和7年1～3月小計		令和6年1～3月小計	32,021
令和6年度うるち合計	66,811	令和5年度うるち合計	82,920

令和6年度(もち)		令和5年度(もち)	
令和6年4～7月分	2,400	令和5年4～7月分	2,117
8～11月分		8～11月分	2,673
令和6年12～令和7年3月分		令和5年12～令和6年3月分	1,877
令和6年度もち合計	2,400	令和5年度もち合計	6,667

※うるち見積合せ結果のうち以下は契約解除

- ・ 4月分（月別契約）290トンのうち5トン
- ・ 7～9月分（長期契約）26,446トンのうち25トン

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

## 5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (令和6年9月6日)	一般米	16,942	320	582		620		2,000		2,036		22,500
	砕精米							2,500				2,500
	計	16,942	320	582		620		4,500		2,036		25,000
令和6年度計	一般米	16,942	320	582	0	620	0	2,000	0	2,036	0	22,500
	砕精米	0	0	0	0	0	0	2,500	0	0	0	2,500
	計	16,942	320	582	0	620	0	4,500	0	2,036	0	25,000
令和5年度計 (参考)	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計 (参考)	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計 (参考)	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 (参考)	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273
令和元年度計 (参考)	一般米	32,937	2,596	4,435	126	1,540	0	260	0	10,359	0	52,253
	砕精米	19,210	600	2,360	600	520	0	0	0	1,000	0	24,290
	計	52,147	3,196	6,795	726	2,060	0	260	0	11,359	0	76,543

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

## 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 (令和6年5月21日)	一般米	1,154	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,154	0
第2回 (令和6年7月23・24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第3回 (令和6年9月24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
令和6年度計	一般米	3,474	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	3,474	0
令和5年度計 (参考)	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 (参考)	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 (参考)	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 (参考)	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0
令和元年度計 (参考)	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

# 6 主食用米以外の情報

## 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

### (1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

			合計	(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注：1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注：2 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注：3 参考の平成27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計（実績値）と一致しない。

注：4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:面積ha、生産量トン)

	新規需要米															
	合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)		
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	
20年産	12,314	12,386	108	566	1,410	8,020	9,089	74	391	-	-	303	2,426	1,330	982	
21年産	18,142	40,654	2,401	13,041	4,123	23,264	10,203	164	926	-	-	295	2,314	956	1,108	
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	-	-	397	2,488	508	535	
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	-	-	415	2,553	501	763	
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	-	-	450	2,783	553	790	
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	-	-	414	2,566	457	614	
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	-	-	283	375	
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	-	-	207	402	
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	-	-	252	30	
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	-	-	-	-	96	-	
元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	-	-	-	-	114	-	
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	-	-	-	-	96	-	
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	-	-	-	-	124	-	
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	-	-	-	-	92	-	
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	-	-	-	-	71	-	

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移（平成20年産～令和5年産）」

注1：平成20、21年産の生産量は取組計画認定ベース。

注2：「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注3：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注4：平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注5：「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### (3) 令和5年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産地	加工用米		新規需要米				政府備蓄米	合計	
	うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米			
全国	266,276	195,311	70,965	834,965	744,893	49,775	40,298	201,725	1,302,966
北海道	38,475	25,510	12,966	54,784	42,937	11,042	805	2,162	95,421
青森	4,981	4,580	401	51,469	49,475	1,923	70	27,259	83,708
岩手	7,043	5,588	1,456	34,090	31,643	2,277	170	3,488	44,622
宮城	3,433	2,388	1,045	59,568	53,991	4,993	584	11,600	74,601
秋田	46,441	25,436	21,005	28,841	24,210	2,832	1,799	21,572	96,854
山形	26,932	23,879	3,054	34,736	31,489	2,574	673	20,601	82,269
福島	2,520	2,046	474	66,786	65,905	815	66	24,773	94,079
茨城	5,014	4,659	355	84,071	79,705	4,038	329	935	90,020
栃木	8,293	8,137	156	93,983	85,970	381	7,632	6,123	108,399
群馬	6,990	6,990		9,102	8,294	1	808		16,092
埼玉	727	727	0	22,412	18,130	249	4,033		23,139
千葉	9,222	4,383	4,839	59,813	58,855	191	766	610	69,645
東京									
神奈川				65	65				65
新潟	38,316	21,331	16,986	40,735	22,648	8,491	9,597	25,109	104,161
富山	6,513	5,155	1,358	14,845	11,449	1,917	1,478	12,197	33,555
石川	2,572	1,927	645	8,339	5,852	354	2,132	7,849	18,759
福井	1,646	1,144	502	11,988	10,232	695	1,061	3,900	17,534
山梨	338	338		263	113		150		601
長野	4,416	4,223	194	4,520	2,823	1,544	154	609	9,545
岐阜	3,511	3,505	5	17,531	16,887	332	312	435	21,477
静岡	550	550		5,262	5,219	3	39	20	5,832
愛知	2,774	2,573	201	11,693	10,133	218	1,343	846	15,314
三重	831	775	56	11,874	11,287	267	320	270	12,975
滋賀	2,987	2,654	332	11,351	10,111	969	271	1,342	15,680
京都	2,884	2,870	14	746	583	123	41		3,631
大阪	0	0		54	29		25		55
兵庫	3,270	3,011	258	5,042	3,923	917	202		8,312
奈良	47	47		429	249		180		476
和歌山				18	14		4		18
鳥取	125	125		3,894	3,725	166	2	400	4,419
島根	1,319	1,278	41	3,804	3,756	12	36	130	5,252
岡山	1,618	1,534	84	11,225	9,556	1,045	625	846	13,689
広島	1,865	1,783	82	3,239	2,477	232	529	20	5,124
山口	4,762	4,671	91	6,244	5,678	375	191		11,006
徳島	96	94	2	5,019	4,778	190	51	930	6,046
香川	244	244		1,128	950	144	34		1,372
愛媛	179	179		1,917	1,890		27		2,096
高知	416	416		4,485	4,406		79	10	4,911
福岡	1,095	606	489	13,502	11,755	58	1,688	54	14,650
佐賀	2,205	243	1,962	4,557	4,429	42	86	220	6,982
長崎	21	21		701	639	41	21		722
熊本	3,547	1,737	1,810	11,076	9,179	211	1,686	247	14,870
大分	721	721		10,599	10,527	9	63	94	11,414
宮崎	10,526	10,526		4,805	4,622	99	84		15,331
鹿児島	6,692	6,591	101	4,357	4,299	6	52		11,048
沖縄	117	117		5	4		0		122

資料： 農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和5年産新規需要米生産集出荷数量」、「令和5年産備蓄米の政府買入入札の結果」

注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分27,074トンを含んでいる。

注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

## (4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

### ① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑たわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

### ② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイホウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミュタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、もみゆたか、とよめき		

## (5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

### ① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、あみちゃんまい、越のかおり、笑たわわ、北瑞穂、こなだもん、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

### ② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

## 2 米加工品の状況

### (1) 主な米加工品の生産状況

(トン、kℓ)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
							(1~7月)	対前年同期比
加工米飯	390,170	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	264,410	102%
レトルト米飯	28,163	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	26,844	107%
無菌包装米飯	170,218	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	120,655	96%
冷凍米飯	181,559	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	111,765	107%
チルド米飯	4,845	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	1,663	99%
缶詰米飯	553	526	422	422	451	395	204	83%
乾燥米飯	4,832	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	3,279	112%
米菓	221,481	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	119,722	98%
あられ	93,504	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	52,848	99%
せんべい	127,977	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	66,874	97%
味噌	478,068	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	255,330	99%
米みそ	408,093	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	219,052	100%
調合みそ	28,483	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	17,890	100%
(麦みそ)	16,166	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	7,347	98%
(豆みそ)	25,326	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	11,041	91%
米穀粉	93,956	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	58,952	107%
上新粉	45,643	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	25,314	104%
もち粉	9,663	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	5,716	103%
白玉粉	4,821	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	2,378	99%
寒梅粉	1,534	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	895	101%
らくがん粉・みじん粉	984	1,120	1,013	993	1,008	732	459	108%
だんご粉	1,310	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	584	100%
菓子種	2,506	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	1,227	108%
新規米粉	27,495	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	22,379	113%
包装もち	59,536	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	30,389	92%
日本酒	495,052	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	196,313	97%
特定名称酒	170,642	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	73,819	99%
吟醸酒	23,126	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	9,120	102%
純米吟醸酒	45,377	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	24,845	100%
純米酒	63,998	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	28,705	101%
本醸造酒	38,141	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	11,149	94%
一般酒	324,410	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	122,494	96%
単式蒸留焼酎	441,824	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	196,019	95%
いも焼酎	189,979	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	80,132	94%
米焼酎	36,362	34,531	31,507	29,552	29,897	29,495	16,602	100%
(麦焼酎)	176,608	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	84,507	97%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

## (2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

### <うるち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

### <もち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。

3： 焼酎は単式蒸留しようちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5： 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

#### 【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）  
焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）  
米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。  
なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計  
加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告  
新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計  
MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）  
輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）  
特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

### (3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

#### <うるち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

#### <もち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1: 日本酒用の( )書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しようちゅう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米(一般的に「くず米」と呼ばれているもの)の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### 3 酒造好適米の需給状況

#### (1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により日本酒の国内出荷量が大幅に減少。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

#### 日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	対前年同期比
	10年					元年					(1~7月)	
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	196	97%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	74	99%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	9	102%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	25	100%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	29	101%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	11	94%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	122	96%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。  
 注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。  
 2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

#### 日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	対前年同期比
	10年					元年					(1~7月)	
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	17.5	102%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	4.8	127%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	2.6	68%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	1.1	79%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	1.6	101%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	3.0	117%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	4.4	109%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

#### (2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25~29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、18~23万トン程度で推移。

#### 日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	平成	15年産	20年産	25年産	30年産	令和	2年産	3年産	4年産	対前年比
	10年産					元年産				4/3年
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	107%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	109%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	107%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	106%

資料：農林水産省による推計値。

### (3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トン进行ピークに減少傾向で推移。
- 令和2及び3年産は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、日本酒の国内出荷量が急減したことから、生産抑制が行われ、生産量が大幅に減少。

#### 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成					令和					
	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	92,599	116.5%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,794	123.5%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	16,940	113.2%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,450	118.9%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	117.4%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	33,273	111.2%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：令和5年産は、令和6年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

### (4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和6年7月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和6年産が81～83千トン程度、令和7年産が82～84千トン程度と見込まれる。

#### 酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和4年産		5年産		6年産		7年産	
				対4年産比		対4年産比		対4年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	60,124	65,406	108.8%	67,446	112.2%	67,903	112.9%	
山田錦	24,058	27,485	114.2%	28,533	118.6%	28,573	118.8%	
五百万石	12,252	13,054	106.5%	13,085	106.8%	12,880	105.1%	
美山錦	2,861	2,975	104.0%	2,993	104.6%	3,005	105.0%	
雄町	1,510	1,623	107.5%	1,571	104.0%	1,597	105.8%	
その他	19,443	20,268	104.2%	21,265	109.4%	21,848	112.4%	
酒造好適米の全体需要量(推計)	73～74千トン		79～81千トン		81～83千トン		82～84千トン	

資料：「令和6年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約81～83%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。  
URL : [https://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/kikaku/sake.html](https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html)

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給

主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和6年7月30日))

需給-1

2 米の在庫情報

令和4・5年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

在庫-1

Excel

3 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和4年産)
- 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)
- 3 米の現物市場の状況
- 4 堂島取引所による米穀指数市場(先物取引)の状況

価格-1

Excel

価格-4

価格-5

価格-6

4 米の契約・販売情報

- 1 令和4年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)
- 2 政府備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和6年産)

契約-1

Excel

契約-7

5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金等
- (2) 畑地化促進事業
- (3) 畑作物産地形成促進事業
- (4) 小麦・大豆の国産化の推進
- (5) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (6) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (7) 収入保険
- (8) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (9) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援-1

支援-2

支援-3

支援-5

支援-6

支援-8

支援-11

支援-13

支援-15

6 その他

- (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 国産飼料用米の需要情報
- (3) 麦・大豆の需要情報
  - ① 令和6年産麦の産地別銘柄別入札結果
  - ② 令和5年産大豆の産地品種銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和5年産水稻の収穫量
- (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

その他-1

その他-2

その他-4

その他-6

その他-11

その他-15

その他-21

農業者と農林水産省をつなぐ  
新たなコミュニケーションツール

# MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。  
現場の情報を直接届ける。





MAFF  
Ministry of Agriculture,  
Forestry and Fisheries  
農林水産省




Android
iOS

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>